## 東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用)

## 教科 国語 科目 論理国語

教 科: 国語 科 目: 論理国語 使用教科書:(『精選論理国語』(東京書籍)) 単位数:3

単位対象学年組:第3学年 A組

教科 国語の目標:

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国に言語文化の担い手としての自覚をもち、

生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

#### 科目 論理国語の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
論理的思考力を育むために必要な語彙力を	文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理展開	言葉のもつ価値への理解を深め、他者と協
向上し、文や文章の効果的な構成や展開に	を的確に捉え、主張や要旨を把握する力を身に	働しながらコミュニケーションを通して言葉
ついての理解を深める。	つける。また、主張や要旨に対して批判的に検	を使うことで言語感覚を磨き、その能力の
	討し、それらを踏まえて自分なりの意見を伝える	向上を図る態度を養う。
	力を高める。	

	W-0844448	****		領域	ŧ	=T   TT AD 1/4-	4	_	det.	配当
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	話·聞	書	読	評価規準	知	思	態	時数
					0	【知識及び技能】 ・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】・進んで多言語文化の中で育った筆者の体験と、「言語の環世界」の考察についての関連性を捉え、学習課題に沿って人間の思考や認識と言語についての見方を広げようとしている。 ・粘り強く具体例と筆者の主張の文章構造をつかみ、学習の見通しをもって言語の持つ文化形成力について、自分の考えを深めようとしている。	0	0	0	16
1	定期考査						0	0		1
期	B 単元 近代という時代 【知識及び技能】 ・譲歩のかたち、対比や要約表現、同義表現の 反復(言い換え)や項目立てなどを理解し、それらの重要性について説明している。 ・「近代」という概念語について、辞書的な意味だけでなく「近代」の中心的な考え方を捉えて、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「近代科学の自然観」における「二元論的な認識論」を捉え、「環境問題」との関連性を理解して主要な論点を読み取り、説明している。 ・各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 【学びに向かう力、人間性等】・本文の理解を踏まえて、人間の自然観・社会観という新たな視点から環境問題について捉え直し、自分の考えを深め、説明しようとしている。 定期考査	<ul> <li>・一人1台端末の活用</li> <li>・「近代」という概念について</li> <li>・環境、自然について</li> <li>・文章構成について</li> </ul>			0	【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めでいる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く近代の二元論的自然観と環境問題とのつながりを捉え、学習課題に沿って環境問題に対する視野を広げようとしている。	0	0	0	17
	正						0	0		1

	C 単元 メディアを問い直す 【知識及び技能】 ・情報化社会を題材とする文章を読み、自分の考えと比較・検討することで、読書の意義について理解を深め、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者の主張と、同テーマの他の文章を相互に関連づけながら、書物の在り方について考えを深め、根拠をもって説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の主張を踏まえて、自分にとっての本の存在や普段の書き言葉との関わり方を振り返り、情報化社会における本の在り方について、自分の考えを的確に論述しようとしている。	<ul> <li>一人1台端末の活用</li> <li>・メディアについて</li> <li>・現代における読書について</li> <li>・複数の資料を読み比べる</li> </ul>	(	0	【知識及び技能】 ・新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の主張と、その論拠となる具体例を捉え、学習の見通しをもつて自分の日常生活に引き寄せて社会の発展に伴う本の在り方について、自分の考えを明確にして論述しようとしている。				16
2	定期考査					0	0		1
学期	D単元 他者のいる思考 【知識及び技能】 ・事例や他の言説の引用・根拠と主張の関係を読み取り、筆者の主張を理解し、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・理想化・単純化した見方を相対化して、多様性を示す筆者の視点を理解し、自分の知識や経験を見つめ直して物事の捉え方に対する自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文の内容から筆者の考えを読み取り、社会の歴史的見方について要約し、自分の意見もまとめようとしている。	・一人1台端末の活用 ・「他者」という概念について ・単純化と多様性について ・段落間のつながりを読み取る方法について		0	【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】・進んで原始社会の見方についての筆者の主張を理解し、学習の見通しをもって社会に対する歴史的見方や考え方を深めようとしている。				17
	定期考査					0	0		1
3 %	E単元 困難な時代に 【知識及び技能】 ・文章の対比構造や具体例(現象)とその一般化 の関係を読み取り,筆者の主張を理解し,説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文化の崩壊と「近代性」の関連について,歴史的な展開を捉えて読み取り, 説明している。 ・分かりづらいと感じたところを質問のかたちにしながら,内容に即した意味段落に分けて適切な小見出しをつけ,その根拠を説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・本文の内容を踏まえて,情報技術がもたらす社会への影響について,身近なSNSなどの問題に引き寄せて考察を深め,考えたことを説明しようとしている。	・一人1台端末の活用 ・情報社会について ・意味段落の分け方とその根 拠について		0	【知識及び技能】 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・事例と引用を用いた論の展開を確かめながら主張を捉え、知性の意義について自分の考えを深める。・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に二項対立による論理展開から筆者の主張を理解し、今までの学習を生かして情報技術がもたらした功罪について、身近なSNSなどの問題を踏まえながら、考察を深めようとしている。				17
学期	F単元 自己と社会 【知識及び技能】 ・問題提起とその答え、言い換え表現や指示語の 内容を的確に読み取り、筆者の主張を理解し、説明している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の中心的主張やその根拠にかかわる内容 に対して「論証の問い」を考え、説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の主張を踏まえて、その論拠を批判的に考 察し、自己の社会学的視点を深め、説明しようとしている。	・一人1台端末の活用 ・言い換え表現や指示語の 読み取りについて ・「自己」という概念について		0	【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・人間の社会性と倫理観についての筆者の考察を理解し、人間に対する理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで人間の社会的欲望と倫理的努力に対する筆者の主張を読み取り、学習課題に沿つて他者との関係性の構築について、自分の考えを述べようとしている。				17
	定期考査					0	0	-	1 合計 105

# 東京都立神津高等学校 令和 7 年度(3学年用) 教科 地歷公民 科目 政治経済

教 科: 地歷公民 科 目: 政治経済 単位数: 2単位対象学年組:第3学年A組

使用教科書:( 実教出版『最新政治・経済』)

教科 地歴公民の目標:

【知識及び技能】我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的に捉えて理解し、 諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、相互の関連や現在 とのつながりなどに着目し、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、歴史にみられる課題を把握し、解決を 視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

#### 科目 日本史探究 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解	国家および社会の形成者として必要な選択・	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課
決に向けて探究するための手がかりとなる概	判断の基準となる考え方や政治・経済に関す	題を主体的に解決しようとする態度を養うとと
念や理論などについて理解するとともに、諸資	る概念や理論などを活用して、現実社会に見	もに、多面的・多角的な考察や深い理解を通
料から、社会の在り方に関わる情報を適切か	られる複雑な課題を把握し、説明する。構想し	して涵養される、国民主権を担う公民として、
つ効果的に調べまとめる技能を身につける。	たことの妥当性や効果、実現可能性などを指	自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、日
	標にして議論し公正に判断して、合意形成や	本および国際社会において国家および社会の
	社会参画に向かう力を身につける。	形成に、より積極的な役割を果たそうとする自
		覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	現代日本の政治 【知識及び技能】 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、日本国憲法の特徴などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方について、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、日本国憲法の特徴などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方ならびに主権者としての政治参加のあり方について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	0	0	0	13
1	定期考査			0	0		1
学期	現代日本の政治② 【知識及び技能】 国会の権限や運営、内閣の機能と国会との関係、司法権の独立の必要性や裁判のしくみ、地方自治の運営と住民の権利について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 国会、内閣、裁判所、地方自治それぞれで行われた改革に着目し、日本の政治機構にはどのような課題があり、どうすればそれを解決できるか多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決させる。	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 国会の権限や運営、内閣の機能と国会との 関係、司法権の独立の必要性や裁判のしく み、地方自治の運営と住民の権利について 理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 国会、内閣、裁判所、地方自治それぞれで行われた改革に着目し、日本の政治機構には どのような課題があり、どうすればそれを解決 できるか多面的・多角的に考察し、表現して いる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本政治について、よりよい社会の実 現のために現実社会の諸課題を主体的に解 決しようとしている。	0	0	0	13
	定期考査			0	0		1

	現代日本の経済 【知識及び技能】 経済活動の特徴、資本主義経済の成立 と変容、社会主義経済と新自由主義について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 資本主義経済の特徴に着目し、資本主 義経済が今日の世界経済の主流となったのはなぜか多面的・多角的に考察し、 表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の資本主義経済について、よりよい 社会の実現のために現実社会の諸課題 を主体的に解決させる。	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 経済活動の特徴、資本主義経済の成立と変容、社会主義経済と新自由主義について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 資本主義経済の特徴に着目し、資本主義経済が今日の世界経済の主流となったのはなぜか多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の資本主義経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	0	0	0	13
2 学	定期考査			0	0		1
期	現代日本の経済② 【知識及び技能】 戦後復興から高度経済成長の終焉まで の日本経済の変遷と産業構造の変化に ついて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在の日本経済が抱える課題に着目し ながら、戦後の日本経済がどのような変 遷をたどってきたか多面的・多角的に考 察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本経済について、よりよい社会 の実現のために現実社会の諸課題を主 体的に解決させる。 定期考査	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 戦後復興から高度経済成長の終焉までの日本経済の変遷と産業構造の変化について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 現在の日本経済が抱える課題に着目しながら、戦後の日本経済がどのような変遷をたどってきたか多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	0	0	0	13
	正朔方宜			O			1
	現代の国際政治・経済 【知識及び技能】 現代日本における政治・経済および国際 政治の諸課題に関する諸資料につい て、課題の解決に向けて考察、構想す る際に必要な情報を適切かつ効果的 に収集し、読み取り、まとめさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 現代日本における政治・経済および国際 政治の諸課題について、取り上げた課 題の解決に向けて政治と経済とを関連 させて多面的・多角的に考察、構想し、 表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代日本における政治・経済および国際 政治の諸課題について、よりよい社会 の実現のために現実社会の諸課題を 主体的に解決しようとし、合意形成や 社会参画に向かわせる。	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 現代日本における政治・経済および国際政治 の諸課題に関する諸資料について、課題 の解決に向けて考察、構想する際に必要 な情報を適切かつ効果的に収集し、読み 取り、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 現代日本における政治・経済および国際政治 の諸課題について、取り上げた課題の解決 に向けて政治と経済とを関連させて多面 的・多角的に考察、構想し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代日本における政治・経済および国際政治 の諸課題について、よりよい社会の実現の ために現実社会の諸課題を主体的に解決 しようとし、合意形成や社会参画に向かお うとしている。	0	0	0	13
	定期考査			0	0		1
							合計
							70

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教 科: 保健体育 科 目:体育 単位数:3単位 対象学年組:第3学年A組

使用教科書:(現代高等保健体育 大修館書店)

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、 技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断 力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し 判断するとともに、他者に伝える力を養う

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

## 科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的, 計画的な実践を通し	生涯にわたって運動を豊かに継続す	運動における競争や協働の経験を
て,運動の楽しさや喜びを深く味わい,	るための課題を発見し、合理的、計画	通して,公正に取り組む,互いに協力
生涯にわたって運動を豊かに継続する	的な解決に向けて思考し判断するとと	する、自己の責任を果たす、参画する、
ことができるようにするため、運動の多	もに、自己や仲間の考えたことを他者	一人一人の違いを大切にしようとする
様性や体力の必要性について理解する	に伝える力を養う。	などの意欲を育てるとともに、健康・安
とともに、それらの技能を身に付けるよ		全を確保して、生涯にわたって継続し
うにする。		て運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	A 体つくり運動 【知識及びしの運動では、手軽な運動を行い、心と体のはかりに、手軽な響しを行い、心と体の自己と主体ののにとれたののにという。 要生活ののは、手軽を響気には、大きにない。 実生は、保持を図るでは、ののは、大きには、は、自力では、大きには、は、は、は、のののは、は、のののは、は、のののは、は、は、は、は、は、は、	<ul> <li>・体ほぐしの運動</li> <li>・体の動きを高める運動</li> <li>・実生活に生かす</li> <li>運動人1台端末の</li> <li>活用</li> </ul>	【知識・技能】・体では、	0	0	0	10

 •						
		むための調整の仕方を見付けてい る。				
		・体つくり運動の学習成果を踏まえて、 自己に適した「する、みる、支える、 知る」などの運動を生涯にわたって 楽しむための関わり方を見付けて いる。				
B ソフトボール	・キャッチボール	【主体的に学習に取り組む態度】 ・体つくり運動の学習に主体的に取り組もうとしている。 ・仲間に課題を伝え合うなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。 ・課題解決に向けて話し合う場面で、合意形成に貢献しようとすること。・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保すること。 【知識・技能】				
【知識及び技能】 状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたののチームの課題を発見し、合理的、対象ともに、自己やチームができるようにするととを他者に伝えることができるように中間があり、人間性むとともなった。 【学びに自体がらか、人間性むとようとすること、一人の違いに応じたプレイなどを大切に高め全を確保できるようにする。	<ul> <li>・バッティング</li> <li>・状況に応じた守備の練習</li> <li>・ゲーム</li> <li>・一人1台端末の活用</li> </ul>	・ソフトボールの技術などの名称決の 方法、競技会の仕方などを理解している。 ・状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定はたができる。 【思考・判断・表現】・生涯にめのチームを関いたっとができる。 「思邦かたつムや画的なるとを他者に伝えている。 「主涯にめのチームを力をした。」を可能を対している。 「主なののチームを力をした。」を対している。 「主体的に学習によって必要に伝えたことを他者に伝えている。 「主体的に学習に対したのでは、カームのとしている。」である。 「シフトボールの学習にしようとしている。・作戦などを話したしている。」である。 「本がにようとしている。・作戦などを話した。」である。 ・作りにしまうとしている。・作りになる。 ・仲間の合い高としている。・仲間の合い高をとを確保している。 ・危険の予測をしながら回避に、たたのでは、自己のは、自己のでは、自己のでは、自己のは、自己のでは、自己の	0	0	0	13
C 水泳 【知識及び技能】 クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができるようにする。  平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保む、他がのまる。	<ul> <li>・クロール</li> <li>・平泳ぎ</li> <li>・背泳ぎ</li> <li>・バタフライ</li> <li>・複数の泳法で長く泳ぐ</li> <li>・海難救助法</li> <li>・一人1台端末の活用</li> </ul>	【知識・技能】 ・水泳では、各種目や運動の局面ごとに技術の名称があり、それぞれの技術には、効率のよい泳ぎにつながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の仕方があることを理解している。 ・水泳の種目によって必要な体力要素があり、その種目の技能に関連さ	0	0	0	13
吸のバランスを保ち、伸びのある 動作と安定したペースで長く泳い		せながら体力を高めることができて いる。				

	だり速く泳いだりすることができる		・課題解決の方法には、自己に応じた				
	ようにする。		目標の設定、目標を達成するため				
	ポンポール エレロのもと 四		の課題の設定、課題解決のための				
	背泳ぎでは、手と足の動き、呼		練習法などの選択と実践、記録会				
	吸のバランスを保ち、安定したペ		などを通した学習成果の確認、新				
	一スで長く泳いだり速く泳いだりす		たな目標の設定といった過程があ				
	ることができるようにする。		ることを理解している。				
			・競技会や記録会で、競技のルール、				
	バタフライでは,手と足の動き,		運営の仕方や役割に応じた行動の				
	呼吸のバランスを保ち、安定した		仕方, 全員が楽しむためのルール				
	ペースで長く泳いだり速く泳いだり		等の調整の仕方などがあることを				
	することができるようにする。		理解している。				
	複数の泳法で長く泳ぐこと又は		【思考・判断・表現】				
	リレーをすることができるようにす						
	る。		・選択した泳法について、自己や仲間				
	•		の動きを分析して、良い点や修正				
	【思考力、判断力、表現力等】		点を指摘している。				
	心为力、刊剧力、农场力寻】		  ・課題解決の過程を踏まえて, 自己や				
	生涯にわたって運動を豊かに継 続するための自己や仲間の課題		仲間の新たな課題を発見している。				
	を発見し、合理的、計画的な解決		・自己や仲間の課題を解決するための				
	に向けて取り組み方を工夫すると		練習の計画を立てている。				
	ともに、自己や仲間の考えたこと		・練習や競技会などの場面で, 自己や				
	を 他者に伝えることができるよう		仲間の危険を回避するための活動				
	にする。		の仕方を提案している。				
	【学びに向かう力、人間性等】		・バディやグループでの学習で、状況				
	水泳に主体的に取り組むととも		に応じて自己や仲間の役割を提案				
	に、勝敗などを冷静に受け止め、		している。				
	ルールやマナーを大切にしようと		  ・体力や技能の程度、性別等の違いを				
	すること,役割を積極的に引き受		超えて、仲間とともに水泳を楽しむ				
	け自己の責任を果たそうとするこ		ための調整の仕方を見付けてい				
	と, 一人一人の違いに応じた課題		る。				
	や挑戦を大切にしようとすることな		<b>%</b> 。				
	どや、水泳の事故防止に関する心		・水泳の学習成果を踏まえて自己に適				
	得を遵守するなど健康・安全を確		した「する, みる, 支える, 知る」など				
	保できるようにする。		の生涯にわたって楽しむための関				
	体ででありにする。		わり方を見付けている。				
			【主体的に学習に取り組む態度】				
			・水泳の学習に主体的に取り組もうとし				
			ている。				
			・勝敗などを冷静に受け止め, ルール				
			やマナーを大切にしようとしている。				
			・役割を積極的に引き受け自己の責任				
			を果たそうとしている。				
			一人一人の違いに応じた課題や挑戦				
			を大切にしようとしている。				
			・水泳の事故防止の心得を遵守し、危				
			険の予測をしながら回避行動をとる				
			など、健康・安全を確保している。				
ŀ		 ・生涯スポーツの	【知識・技能】				
	【知識及び技能】	見方・考え方	EVH WHILE WELL WELL WELL WELL WELL WELL WELL W				
	【和職及び技能】 スポーツは、各ライフステージにお	元月 有人月	・スポーツには、乳・幼児期から高齢				
		・一人1台端末の活	期に至るライフステージごとに、体				
	ける身体的、心理的、社会的特徴	用	格や体力の変化などに見られる身				
	に応じた多様な楽しみ方があるこ	···•	体的特徴、精神的ストレスの変化な	0	0	0	:
	と。また、その楽しみ方は、個人の		どに見られる心理的特徴、人間関		-		
	スポーツに対する欲求などによっ		こに見られる心理的特徴、人間関   係や所属集団の変化などに見られ				
- [	ても変化することを理解できるよう		る社会的特徴に応じた多様な楽し				
	にする。						

	【思考力、判断力、表現力等】		み方があることについて, 理解した				
	はお考り、判断力、表現力等と 豊かなスポーツライフの設計の		み方がめることについて、理解した ことを言ったり書いたりしている。				
	仕方について、課題を発見し、より		ここともりにり目いたりしている。				
	よい解決に向けて思考し判断する		<ul><li>・各ライフステージにおけるスポーツ</li></ul>				
	とともに、他者に伝えることをでき		の楽しみ方は、個人のスポーツ経験				
	るようにする。		や学習によって育まれたスポーツに				
			対する欲求や考え方, 健康や体力				
	【学びに向かう力、人間性等】		を求める必要性や個人の健康目標				
	豊かなスポーツライフの設計の		などによっても変化するものである				
	仕方についての学習に主体的に		ことについて,理解したことを言った				
	取り組むことをできるようにする。		り書いたりしている。				
			・生涯にわたって「する, みる, 支え				
			る、知る」などのスポーツを多様に				
			継続するためには、ライフステージ				
			に応じたスポーツの楽しみ方を見付				
			けることに加え、それぞれの生き方				
			や暮らし方といったライフスタイルに				
			応じた無理のないスポーツへの関				
			わり方が大切であることについて				
			理解したことを言ったり書いたりして				
			いる。				
			【思考・判断・表現】				
			・ライフステージにおけるスポーツの				
			楽しみ方やライフスタイルに応じた				
			スポーツとの関わり方について, 自				
			己や自己を取り巻く環境の変化を				
			予想し, 自己や社会についての課				
			題を発見している。				
			【主体的に学習に取り組む態度】				
			豊かなスポーツライフの設計の仕方 についての学習に、主体的に取り組				
			もうとしている。				
	E ダンス	・基本的なステッ	【知識·技能】				
	【知識及び技能】	プ	・ダンスの名称や用語、文化的背景と				
	感じを込めて踊ったり仲間と自	・課題ダンス	表現の仕方、交流や発表の仕方、				
	由に踊ったり、自己や仲間の課題	・グループ創作	課題解決の方法、体力の高め方な				
	を解決したりするなどの多様な楽 しさや喜びを味わい、ダンスの名	・発表会 ・一人1台端末の	どを理解している。				
	称や用語、文化的背景と表現の	活用	・創作ダンスでは、表したいテーマに				
	仕方,交流や発表の仕方,課題解	70713	ふさわしいイメージを捉え、個や群				
	決の方法、体力の高め方などを理		で、対極の動きや空間の使い方で				
	解するとともに、それぞれ特有の		変化を付けて即興的に表現したり, イメージを強調した作品にまとめた				
	表現や踊りを身に付けて交流や		イメージを強調したTFmlcまとのた   りして踊ることができる。				
2	発表をすることができるようにす						
学	る。		・現代的なリズムのダンスでは、リズ	0	0	0	13
期	<b>Fm 4</b> 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		ムの特徴を強調して全身で自由に				
	【思考力、判断力、表現力等】		踊ったり、変化とまとまりを付けて仲				
	生涯にわたって運動を豊かに		間と対応したりして踊ることができ   る。				
	継続するための自己や仲間の課						
	題を発見し、合理的、計画的な解		【思考·判断·表現】				
	決に向けて取り組み方を工夫する		  ・生涯にわたって運動を豊かに継続す				
	とともに、自己や仲間の考えたこと		るための自己や仲間の課題を発見				
	を 他者に伝えることができるよう		し, 合理的, 計画的な解決に向けて				
	にする。		取り組み方を工夫するとともに、自				
	【学びに向かうカ、人間性等】		己や仲間の考えたことを 他者に伝				
			えている。				

ダンスに、ここと、	<ul><li>・シュート</li><li>・パス</li><li>・ドリが</li><li>・ゲー人</li><li>・ガニー</li><li>・ガニー</li><li>・ガニー</li><li>・ガニー</li><li>・ガニー</li><li>・ボーム</li><li>・ブーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム</li><li>・ボーム<th>【主体的に学習に取り組むとともに、互いに共感した。と、一人の意味を表示したり、体力の高高では、一人のできる。と、「は、一人のできる。」と、「は、一人のできる。」と、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」は、「は、「は、」は、「は、」は、「は、「は、」は、は、は、は、</th><th>0</th><th>0</th><th>0</th><th>13</th></li></ul>	【主体的に学習に取り組むとともに、互いに共感した。と、一人の意味を表示したり、体力の高高では、一人のできる。と、「は、一人のできる。」と、「は、一人のできる。」と、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」は、「は、「は、」は、「は、」は、「は、「は、」は、は、は、は、	0	0	0	13
G バレーボール 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の 課題を解決したりするなどの多様 な楽しさや喜びを味わい、技術な どの名称や行い方、体力の高め 方、課題解決の方法、競技会の仕 方などを理解するとともに、作戦 や状況に応じた技能で仲間と連携 しゲームを展開することができるようにする。 状況に応じたボール操作や安定 した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防 をすることができるようにする。	・パス ・スパイク ・サーブ ・戦術 ・ゲーム ・一人1台端末の 活用	【知識・技能】 ・技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解している。 ・状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。  【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。	0	0	0	13

総課解るたよ 【こむに南いう合	思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに 差続するためのチームや自己の 問題を発見し、合理的、計画的な 決に向けて取り組み方を工夫す とともに、自己やチームの考え ことを他者に伝えることができる こうにする。 学びに向かう力、人間性等】 バレーボールに主体的に取り組 とともに、フェアなプレイを大切 こしようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしよ とすること、互いに助け合い高め おおうとすることができるようにす なな。を確保することができるようにす 。		【主体的に学習に取り組む態度】 ・バレーボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、合意形成に貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い高め合おうとすることなどをし、健康・安全を確保している。				
Hぱ生るたるこを理 び 豊方いとよ ご 豊方	体育理論 知識及び技能】  注注にわたってスポーツを継続すいためには、ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方を見のおいた。こと、理事の機会を生み出す工とを理解できるようにする。 思考力、判断力、表現力等】  むなスポーツライフの設計の仕ばい解決、他者に会えることを発し、対したいでは、はいるともにする。 学びに向かう力、人間性等】  むなスポーツライフの設計の仕ばいなスポーツライフの設計の仕ばいなスポーツライフの設計の出まるときできるようにする。	・ライフスタイルに 応じたスポーツ ・一人1台端末の 活用	【知識において、大きに、対して、大きに、対して、大きに、対して、大きに、対して、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに	0	0	0	2

			思考・判断・表現】				<del></del>
			【主体的に学習に取り組む態度】 豊かなスポーツライフの設計の仕方 についての学習に、主体的に取り 組もうとしている				
	I バドミントン	・クリア	【知識·技能】				
	【知識及び技能】  勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい,技術などの名称や行い方,体力の高め方,課題解決の方法,競技会の仕方などを理解するとともに,作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。  状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動き	・クリア ・ヘアピン ・ドロップ ・ロビング ・スマッシュ ・ドライブ ・サービス ・シングルス ・ダブルス ・イガス	・技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解している。 ・状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。  【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発				
	によって空間を作り出すなどの攻防をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに 継続するためのチームや自己の	活用	見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、 自己やチームの考えたことを他者に伝えている。	0	0	0	12
3	課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。		【主体的に学習に取り組む態度】 ・バドミントンに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、合意形成に貢献しようとすること、一人一人の違いに応じた				
学期	【学びに向かう力、人間性等】 バドミントンに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、合意形成に貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・フナマハンボ	プレイなどを大切にしようとすること, 互いに助け合い高め合おうとすることなどをしたり, 健康・安全を確保したりしている				
	J 卓球 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができるようにする。	・フォアハンド ・バックハンド ・サービス ・スマッシュ ・ツッツキ ・シングルス ・ダブルス ・一人 1 台端末の 活用	【知識・技能】 ・技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解している。 ・状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。  【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者	0	0	0	12
	によって空間を作り出すなどの攻		て取り組み方を工夫するとともに、				

生涯にわたって運動を豊かに 継続するためのチームや自己の 課題を発見し,合理的,計画的な 解決に向けて取り組み方を工夫するとともに,自己やチームの考え たことを他者に伝えることができる ようにする。  【学びに向かう力、人間性等】 卓球に主体的に取り組むととも に,フェアなプレイを大切にしよう とすること,合意形成に貢献しようとすること,一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること,互いに助け合い高め合おうとすることができるようにする。  K体育理論	・スポーツを推進	【主体的に学習に取り組む態度】 ・卓球に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、合意形成に貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い高め合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている				
ド体育理論 【知識及び技能】 スポーツの推進は、様々な施策や 組織、人々の支援や参画によって 支えられていることを理解できるようにする。 人生に潤いをもたらす貴重な文化 的資源として、スポーツを未来に 継承するためには、スポーツ切な 「する、みる、支える、知る」などの 関わりが求めらることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 豊かなスポーツライフの設計の仕 方についに向けて伝えることをできるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 豊かなスポーツラピに主体の はいれて、の学習に主体的に取り組むことをできるようにする。	<ul><li>・大不可り</li><li>・豊イフ人1</li><li>・一ク組入 ポーツ</li><li>・一ク目</li><li>・一ク目</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一方</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・一ク</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー</li><li>・・カー<td>【知識・技方様、スネ行・を ・進の大力を表している。 ・大方なくめの卒業を構である。 ・大方なくめの卒業を構であるりが正といったが、学っているが、現別である。 ・大方なくののである。、「、これで、ののとをや案に、ののとをも来るに、、ののとをである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののといいでの。 ・大ののといいでの。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののでいる。 ・大ののである。 ・大のでのである。 ・大のでのである。 ・大のでのである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のでのである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のでのである。 ・大のでのである。 ・大のでかなななななななななななななななななななななななななななななななななななな</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2 合計 105</td></li></ul>	【知識・技方様、スネ行・を ・進の大力を表している。 ・大方なくめの卒業を構である。 ・大方なくめの卒業を構であるりが正といったが、学っているが、現別である。 ・大方なくののである。、「、これで、ののとをや案に、ののとをも来るに、、ののとをである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないののである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大方ないのである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大方ないのである。 ・大方ないののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののといいでの。 ・大ののといいでの。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののである。 ・大ののでいる。 ・大ののである。 ・大のでのである。 ・大のでのである。 ・大のでのである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のでのである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のである。 ・大のでのである。 ・大のでのである。 ・大のでかなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	0	0	0	2 合計 105

東京都立神津高等学校 令和7年度 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ 教 科: 外国語 科 目:英語コミュニケーションⅢ 単位数: 3 対象学年組:第3学年 使用教科書: (三省堂『MY WAY English Communication Ⅲ』、Z会『パワーマックス英語リスニング』) 教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、 書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる 技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりできる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

### 科目 英語コミュニケーション皿の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実際に英語を用いた言語活動を通して、学習指	コミュニケーションを行う目的や場面、状況な	外国語の背景にある文化に対する理解を
導要領に示された言語材料について理解すると	どに応じて、情報を整理しながら考えなどを	深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配
ともに、言語材料と言語活動とを効果的に関連	形成し、これらを論理的に適切な英語で表現	慮しながら、主体的、自律的に外国語を用
付け、実際のコミュニケーションにおいて活用で	する力を養う。	いてコミュニケーションを図ろうとする態度
きる技能を身に付ける。		を養う。

					領域	Ì						配
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	聞	読	話(や)	話【発】	書	評価規準	知	思	能	当時数
1 学期	A単元 Lesson1 【知識及び技能】 〇外国語と、話の4技能(聞くこと、こと、こと、こと、こと、のできるはのできるはのできるようにできるはできる。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」を表する。 「思考」である。 「思考」である。 「思考」である。 「思考」では、表現した。 「のない、表現した。 「のは、ののできるに、ののでも、のでは、のいでは、ででは、のでは、ででは、のでは、ででは、のでは、では、のに、では、では、のに、できるに、のは、できるに、のは、できるに、のは、できるに、のは、できるに、のは、できるに、できるに、できるに、できるに、できるに、できるに、できるに、できるに	・異文化や SDGs に関する新聞記事を読む。 ・ICT 機器を活用した授業 ・一人1台端末の活用	0	0	0	0	0	【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて、実活用でいる。  〇外国語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場の問題を理解して、時間のな話題ではいる。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場のでは、では、のでは、のでは、のでは、では、では、では、では、では、のでは、では、のでは、では、のでは、では、のでは、では、のでは、では、のでは、などでは、では、のでは、などでは、は、のでは、いる。  「は、たりまれた。」となって、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	0	0	0	12

書いたりして表現できるよ											
うにする。							<b>724</b>				
							【学びに向かう力、人間性等				
【学びに向かう力、人間性							   ○他者を尊重し、聞き手・読み				
等】							手・話し手・書き手に配慮しな				
〇他者を尊重し、聞き手・											
読み手・話し手・書き手に							がら、外国語で聞いたり読んだ				
配慮しながら、外国語で聞							りしたことを活用して、自分の				
							意見や考えなどを話したり書い				
いたり読んだりしたことを活							たりして表現しようとしている。				
用して、自分の意見や考え											
などを話したり書いたりして							〇言語やその背景にある文化				
表現しようとしている。							に対する関心を持って、自律				
○言語やその背景にある							的、主体的に外国語を用いてコ				
文化に対する関心を持っ							ミュニケーションを図ろうとして				
て、自律的、主体的に外国							いる。				
語を用いてコミュニケーショ											
ンを図ろうとしている。											
B 単元	 ・新元素ニホニウムに						 【知識及び技能】				
日年ル Lesson2	関する雑誌記事を読						► VHUMYX O.J X HC ]				
							〇外国語の4技能(聞くこと、				
【知識及び技能】	む。						読むこと、話すこと、書くこと)に				
〇外国語の4技能(聞くこ	・ICT 機器を活用した授						ついて、実際のコミュニケーショ				
と、読むこと、話すこと、書	業						ンにおいて活用できる知識・技				
くこと)について、実際のコ	・一人1台端末の活用						能を身に付けている。				
ミュニケーションにおいて							におけている。				
活用できる知識・技能を身							○外国語の学習を通じて、言				
に付けさせる。							語の働きや役割などを理解し				
○外国語の学習を通じて、							ている。				
言語の働きや役割などを											
理解できるようにする。											
12/11 (C \$6.5) = 5 \$6											
【思考力、判断力、表現力							【思考力、判断力、表現力等】				
等】											
							〇場面、目的、状況等に応じ				
〇場面、目的、状況等に応							て、日常的な話題から時事問				
じて、日常的な話題から時							題や社会問題まで幅広い話題				
事問題や社会問題まで幅							について、情報や考えなどを外				
広い話題について、情報や							国語で的確に理解したり適切				
考えなどを外国語で的確に		0	0	0	0	0	に伝え合ったりしている。	0	0	0	12
理解したり適切に伝え合っ											
たりできるようにする。							〇聞いたり読んだりしたことな				
○聞いたり読んだりしたこ							どを活用して、自分の意見や考				
となどを活用して、自分の							えなどを話したり書いたりして				
意見や考えなどを話したり							表現している。				
書いたりして表現できるよ											
うにする。											
ノーブ つ。							「尚なに白からも 」 眼性を				
「尚がに白かこも 」 田州							【学びに向かう力、人間性等				
【学びに向かう力、人間性							│ │○他者を尊重し、聞き手・読み				
等】							手・話し手・書き手に配慮しな				
〇他者を尊重し、聞き手・							デ・品し子・音さ子に配慮しな   がら、外国語で聞いたり読んだ				
読み手・話し手・書き手に											
配慮しながら、外国語で聞							りしたことを活用して、自分の				
いたり読んだりしたことを活							意見や考えなどを話したり書い				
用して、自分の意見や考え							たりして表現しようとしている。				
などを話したり書いたりして							   ○言語やその背景にある文化				
表現しようとしている。											
〇言語やその背景にある							に対する関心を持って、自律				
文化に対する関心を持つ							的、主体的に外国語を用いてコ				
7 1101 - 211 7 WINING C 111 2						l		l .	l	l	l

て、自律的、主体的に外国							ミュニケーションを図ろうとして				
語を用いてコミュニケーショ ンを図ろうとしている。】							いる。				
定期考査		0	0			0		0	0		1
C Lesson3 【 S C N E	・お茶の消費量の多い 国に関する講義を聞き取る。 ・ICT機器を活用した授業 ・一人1台端末の活用	0	0	0	0	0	【知識の4技には、にっます。 というには、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことで	0	0	0	12
D 単元 Lesson4 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、語すこと、書	・折り紙に関するプレゼ ンテーションを聞き取 る。 ・ICT 機器を活用した授 業	0	0	0	0	0	【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、 読むこと、話すこと、書くこと)に ついて、実際のコミュニケーショ	0	0	0	12

		<u></u>										
	活用できる知識・技能を身							○外国語の学習を通じて、言				
	に付けさせる。							語の働きや役割などを理解し				
	〇外国語の学習を通じて、							ている。				
	言語の働きや役割などを											
	理解できるようにする。											
	【思考力、判断力、表現力							【思考力、判断力、表現力等】				
	等】							〇場面、目的、状況等に応じ				
	〇場面、目的、状況等に応							て、日常的な話題から時事問				
								題や社会問題まで幅広い話題				
	じて、日常的な話題から時											
	事問題や社会問題まで幅							について、情報や考えなどを外				
	広い話題について、情報や							国語で的確に理解したり適切				
	考えなどを外国語で的確に							に伝え合ったりしている。				
	理解したり適切に伝え合っ							6 FF 1 11-+ 1 1211 1 - 1 1				
	たりできるようにする。							〇聞いたり読んだりしたことな				
	〇聞いたり読んだりしたこ							どを活用して、自分の意見や考				
								えなどを話したり書いたりして				
	となどを活用して、自分の							表現している。				
	意見や考えなどを話したり											
	書いたりして表現できるよ											
	うにする。							【労びに向かるも 1間歴生				
	【学びに向かう力、人間性							【学びに向かう力、人間性等				
1	等】							○他者を尊重し、聞き手・読み				
	○他者を尊重し、聞き手・							手・話し手・書き手に配慮しな				
								がら、外国語で聞いたり読んだ				
	読み手・話し手・書き手に							りしたことを活用して、自分の				
	配慮しながら、外国語で聞							意見や考えなどを話したり書い				
	いたり読んだりしたことを活							たりして表現しようとしている。				
	用して、自分の意見や考え							たりとはあるとという。				
	などを話したり書いたりして							○言語やその背景にある文化				
	表現しようとしている。							に対する関心を持って、自律				
	〇言語やその背景にある											
								的、主体的に外国語を用いてコ				
	文化に対する関心を持つ							ミュニケーションを図ろうとして				
	て、自律的、主体的に外国							いる。				
	語を用いてコミュニケーショ											
	ンを図ろうとしている											
	定期考査		0	0			0		0	0		1
	E	<ul><li>英語のスペリングに</li></ul>						【知識及び技能】				
	Lesson5	関するブログを読む。										
	【知識及び技能】	・ICT 機器を活用した授						〇外国語の4技能(聞くこと、				
	〇外国語の4技能(聞くこ	業						読むこと、話すこと、書くこと)に				
	と、読むこと、話すこと、書	・一人1台端末の活用						ついて、実際のコミュニケーショ				
		<b>八・ロュミハ・・ハーハ</b>						ンにおいて活用できる知識・技				
	くこと)について、実際のコ							能を身に付けている。				
	ミュニケーションにおいて											
	活用できる知識・技能を身							〇外国語の学習を通じて、言				
2	に付けさせる。							語の働きや役割などを理解し				
学	〇外国語の学習を通じて、		0	0	0	0	0		0	0	0	12
期	言語の働きや役割などを											
	理解できるようにする。											
	【思考力、判断力、表現力							【思考力、判断力、表現力等】				
	、 等】							○提高 日的 供泡等に戻じ				
	○場面、目的、状況等に応							〇場面、目的、状況等に応じ				
	じて、日常的な話題から時							て、日常的な話題から時事問				
								題や社会問題まで幅広い話題				
	事問題や社会問題まで幅							について、情報や考えなどを外				
	広い話題について、情報や											

考えなどを外国語で的確に 理解したり適切に伝え合ったりできるようにする。 〇聞いたり読んだりしたことなどを考えなを表現して、話したり書いたりして表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 〇他者を尊重し、聞き手に配慮したがらいたりにする。 【学びに向から方、外国と手に配慮したがらりしたりもの意見によりまって、話したりもになる。 日本があるがある。 「会別にある。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。」 「会別になる。 「会」 「会別になる。 「会」 「会」 「会」 「会」 「会」 「会」 「会」 「会」 「会」 「会」							国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。  〇聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。  【学びに向かう力、人間性等  〇他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながらいたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりたことを活用して、自分の意見や考えなどを話している。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いて、ミュニケーションを図ろうとしている。				
ア Lesson6 【知のは、	・ナスカの地上絵に関する記事を読む。 ・ICT 機器を活用した授業 ・一人1台端末の活用	0	0	0	0	0	【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、語でこと、語すこと、書くこと)についてと、語がのコミュニケーションにおいてが関係を身にでする。  〇外国語の学習を通じて、言語のの学割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面に対応を見いる。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面に対応に応事語題では、によりには、はいるのでは、は、といるのでは、は、といるのでは、は、といるのでは、は、といるのでは、は、といるのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	0	0	0	11
【学びに向かう力、人間性等】 〇他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に							【学びに向かう力、人間性等 〇他者を尊重し、聞き手・読み 手・話し手・書き手に配慮しな がら、外国語で聞いたり読んだ りしたことを活用して、自分の				

配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている						意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。				
定期考査		0	0		0		0	0		1
G『パ知の記録のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	・補助教材を用いた問題演習 ・ICT機器を活用した授業 ・一人1台端末の活用	0				【知識及び技能】  O外国語の4技能(聞くこと)に当まる。  O外国語が関係では、またのの4技能(開くこと)に当まる。  の外にでは、実にでは、実にでは、では、関係では、実にでは、では、実にでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	0	0	0	10

【知のとことのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	フーマックス』第 2 回	題演習・ICT 機器を活用した授業・一人1台端末の活用					【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】				
じ 事 広 考 理 解	面、目的、状況等に応、日常的な話題から時間の社会問題まで幅話題について、情報やなどを外国語で的確にしたり適切に伝え合っ						〇場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。				10
〇間 とな 意見 書い	できるようにする。 いたり読んだりしたこ どを活用して、自分の 、や考えなどを話したり たりして表現できるよ する。		0				〇聞いたり読んだりしたことな どを活用して、自分の意見や考 えなどを話したり書いたりして 表現している。	0	0	0	
等の読配い用な表の時にしど明言	がに向かう力、人間性は者を尊重し、聞き手・は手・話し手・書き手にはながら、外国語で聞い読んだりしたことを活て、自分の意見や考えを話したり書いたりしている。に話やその背景にあるはに対する関心を持っ						【学びに向かう力、人間性等  〇他者を尊重し、聞き手・読み 手・話し手・書き手に配慮しな がら、外国語で聞いたり読んだ りしたことを活用して、自分の 意見や考えなどを話したり書い たりして表現しようとしている。  〇言語やその背景にある文化 に対する関心を持って、自律 的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとして				
て、 語を ンを	自律的、主体的に外国 用いてコミュニケーショ 図ろうとしている		0	0		0	ミュニケーションを図ろうとして いる。	0	0		1

	т	・ICT 機器を活用した授			【知識及び技能】	1		1	
					【知識及び技能】				
	『パワーマックス』第3回	業			〇外国語の4技能(聞くこと、				
	【知識及び技能】	・一人1台端末の活用			読むこと、話すこと、書くこと)に				
	〇外国語の4技能(聞くこ				ついて、実際のコミュニケーショ				
	と、読むこと、話すこと、書				ンにおいて活用できる知識・技				
	くこと)について、実際のコ				能を身に付けている。				
	ミュニケーションにおいて				HEZZICITI CO S.				
	活用できる知識・技能を身				〇外国語の学習を通じて、言				
	に付けさせる。				語の働きや役割などを理解し				
	〇外国語の学習を通じて、				ている。				
	言語の働きや役割などを								
	理解できるようにする。								
					  【思考力、判断力、表現力等】				
	【思考力、判断力、表現力				【心行为、刊剧为、农场为书】				
	等】				〇場面、目的、状況等に応じ				
	〇場面、目的、状況等に応				て、日常的な話題から時事問				
	じて、日常的な話題から時				題や社会問題まで幅広い話題				
	事問題や社会問題まで幅				について、情報や考えなどを外				
	広い話題について、情報や				国語で的確に理解したり適切				
	考えなどを外国語で的確に				に伝え合ったりしている。				
3	理解したり適切に伝え合っ								
学	たりできるようにする。		0		〇聞いたり読んだりしたことな	0	0	0	10
期	〇聞いたり読んだりしたこ		Ĭ		どを活用して、自分の意見や考				
741	となどを活用して、自分の				えなどを話したり書いたりして				
	意見や考えなどを話したり				表現している。				
	書いたりして表現できるよ								
	うにする。								
					  【学びに向かう力、人間性等				
	【学びに向かう力、人間性								
	等】				○他者を尊重し、聞き手・読み				
	〇他者を尊重し、聞き手・				手・話し手・書き手に配慮しな				
	読み手・話し手・書き手に				がら、外国語で聞いたり読んだ				
	配慮しながら、外国語で聞				りしたことを活用して、自分の				
	いたり読んだりしたことを活				意見や考えなどを話したり書い				
	用して、自分の意見や考え				たりして表現しようとしている。				
	などを話したり書いたりして				0==470#8-47-				
	表現しようとしている。				〇言語やその背景にある文化				
	〇言語やその背景にある				に対する関心を持って、自律				
	文化に対する関心を持つ				的、主体的に外国語を用いてコ				
	て、自律的、主体的に外国				ミュニケーションを図ろうとして				_
	語を用いてコミュニケーショ				いる。				合
	ンを図ろうとしている								計
	2 6 Ed 2 7 CO COO								105
									.50

## 東京都立神津高等学校 令和 7 年度 教科 外国語 科目 英語会話

教 科: 外国語 科 目:英語会話 単位数:3 単位 対象学年組:第3学年A組

使用教科書: (M's Publishing 『English PBL Starter』)

## 教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

#### 科目 英語会話の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言	コミュニケーションを行う目的や場面、	外国語の背景にある文化に対する理解
語の働きなどの理解を深めるとともに、	状況などに応じて、日常的な話題や社	を深め、聞き手、読み手、話し手、書き
これらの知識を、聞くこと、話すこと、を	会的な話題について、外国語で情報や	手に配慮しながら、主体的、自律的に外
中心とした実際のコミュニケーションにお	考えなどの概要や要点、詳細、話し手	国語を用いてコミュニケーションを図ろう
いて、目的や場面、状況などに応じて適	や書き手の意図などを的確に理解した	とする態度を養う。
切に活用できる技能を身に付けるように	り、これらを活用して適切に表現したり	
する。	伝え合ったりすることができる力を養う。	

				Í	領垣	ţ						
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	聞	読			書	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、話すこと、まくこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 【思考力、判断力、表現	<ul><li>一人で発表する</li></ul>	0	0	0	0	0	【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、 読むこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて、実際のコミュニケーションにおいてけけている。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解して、一つの働きを理解して、である。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、制断力、表現力等】  〇場面、制断力、表現力等  〇外国語の学習を通じて、にている。  「思考力、判断力、表現力等】  〇別の書きや役割などを理解したりまで、は、日常的な話題にいる。  「思考力、判断力、表現力等」  〇別の書きでは、一つのでは、は、自分のでは、ことを考えなどを活用したり書いたりしてことを考えなどを活用したり書いたりして、自分の意見している。  「学びに向かう力、人間性等	0	0	0	22

1								_		<del></del>		_
○聞いたり読んだりした ことなどを活用して、ど を活用して、ど を話したり書いたりして ま現している 【学びに向かう力、人間性等 〇他者を尊重し、手・記配慮し手・読配慮し手・記を引いたり読んだり読んだりまで間いたり読んだりまでで聞いたりきを現したらとしている。 ○言語やするとしている。 ○言語やおりに持めいた。 ではに対して、自律的、主体のにははいたりにはなる。 ではにはいる。 ○言語やするとしている。 ○言語やするとしている。 ○言語を用いてコミュニケションを図ろうとしている。							○他者を尊重し、聞き手・読み 手・話し手・書き手に配慮しなが ら、外国語で聞いたり読んだりし たことを活用して、自分の意見 や考えなどを話したり書いたりし て表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に 対する関心を持って、自律的、主 体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。					
	<ul><li>グループで発表する</li></ul>	0	0	0	0	0	【知識なは、にっては、にっては、にっては、にっては、にっている。とと、いっとと、にっては、こと、と、にっては、こと、と、と、にっては、は、こと、は、こと、は、にっては、は、こと、は、こと、は、こと、は、こと、は、こと、は、こと、にっては、は、こと、にっては、は、こと、と、にっては、は、こと、は、にっては、は、こと、にっては、は、こと、は、こと、にっては、こと、こと、にっては、こと、こと、にっては、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、		0	0	22	

	の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 パフォーマンステスト	Mission: Make a poster Method: Work by yourself or in a group	0	0	0	0	0		0	0	0	1
2 学期	〇外国語の4技能(聞くこと、書くこと、書くこと、書くこと)にケーションにケーションにからさいておりにからいておりにがある。 〇大郎 とのでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、		0	0	0	0		【知の外と、は、にっまた、は、にっまた、は、にっまた、は、にっまた、は、にっまた、ないでは、まにないには、ないには、ないには、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで	0	0	0	22

語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。											
〇外国語の4技能(聞く	・グループで発表する	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 〇外は大き、ユニカ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0	0	0	22
パフォーマンステスト	Mission: Make a poster Method: Work by yourself or in a group	0	0	0	0	0		0	0	0	1

-	I U【 こと際お技〇てど【カ 〇応らまて国適い 〇こ分話現 【性〇手手語たのたよ言化に表す、	・一人で発表する Mission: Make a poster	0	0	0	0		【知識及は、にっては、ことのでは、	0	0	0	2
		Method: Work by yourself or in a group	0	0	0	0	0		0	0	0	合 計 105

東京都立神津高等学校 令和7年度 教科 国語 科目 現代文演習

教 科: 国語 科 目:現代文演習 単位数:2 単位対象学年組:第 3 学年 A 組

使用教科書:( なし)

## 教科 国語の目標:

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国に言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

#### 科目 現代文演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代文の長文読解問題を解くために必	現代文の長文読解問題における選択肢	論理的文章や文学的文章への理解を深
要な語彙力、読解方策を身につけ、大学	問題や記述問題を解くために必要な思	め、読解力を身につけようとしている。
入学共通テストレベルまで引き上げる。	考力・判断力・表現力を養成する。	

				域						配当
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	話• 聞	書	読	評価規準	知	思	態	時数
1 学期	内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握する 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝える。	・一人1台端末の活用 ・指導事項 指示内容の把握 対比関係 人称 具体と抽象 心情把問題の読解		0		【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおしている。評論文読解に必要な基本的な語彙力を養成している。評論文談を踏まえて、和野力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、確にしながら要旨を把握している 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともにえようとしている。	0	0	0	12
	定期考査						0	0		1
	B 単元 現代文読解基礎演習 【知識及び技能】 ・文章の種類にもとづく効果 的な段落の構造や論の形	・一人1台端末の活用 ・指導事項 強調や疑問の表現につ いて 問題定義と結論		0	_	【知識及び技能】 ・文章の種類にもとづく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解している。	0	0	0	12

	式など、文章の構成や展開のしかたについて理解する。 ・主張とその根拠や前提となる情報との関係について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 関連する文章や資料をもとを考えながら、内容の解釈をでいた。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に、学習課題に構設の構造を明確にとらえ、管理を明確にといる。	象徴的な描写の読み取り 抽象語の内実について			・主張とその根拠や前提となる情報との関係について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】・積極的に、学習課題に沿って、学術的な文章の構成や展開を的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握しようとしている。			
	た庭する。 定期考査					0	0	1
2 学期	C単元 現代文読解上級演習 【知識及び技能】 ・効果的な段落の構造について主張関係ののでは、 ・主張関係のでは、 をである。 ・主張関係について要解を深前提びある。 ・主張関係について表現のでは、 をである。 【思考力、制断力、表現力等】 を支える根拠や検当を変わし、類性を資味して、類性を資味して、対して、対しての対対では、 に対したりはでいる。 【学】 内で批ととおいてにとらる要的にしたりはでは、 を把握している。	・一人1台端末の活用 ・指導事項 引用の意図を読み取る 心象風景 表現形式 比喩表現 場面設定と心情描写	0	0	【知識及び技能】 ・効果的な段落の構造について理解を深めている。 ・主張とその前提や反証などの関係について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 主張を支える根拠や結論を導資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 内容や形式について、積極的に批評したり討論したりすることをとおして、その構成や展開を的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握しようとしている。			12
	定期考査					0	0	1
	D単元 大学入学共通テスト演習 【知識及び技能】 ・大学入学共通テストを読 解するために必要な語彙力 を養成する。	<ul><li>・一人1台端末の活用</li><li>・指導事項</li><li>選択肢問題の消去法</li><li>文章読解のマーキング方法</li></ul>	0	0	【知識及び技能】 ・大学入学共通テストを読解するために必要な語彙力を養成している。 【思考力、判断力、表現力等】			12

	【思考力、判断力、表現力等】 ・大学入学共通テストにおいて、文章の種類に応じて、内容や構成、論理展開などを的確に捉え、論を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・大学入学共通テストの問題要な読解力を身につけようとしている。	文章構成の把握につい て 表現技法			・大学入学共通テストにおいて、文章の種類に応じて、内容や構成、論理展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・大学入学共通テストの問題演習に真摯に取り組み、読解力を身につけようとしている。			
	定期考査					0	0	1
3 学期	E単元 大学過去問を 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の		0	0	【知識及び技能】 ・大学過去問を読解するために必要な語彙力を養成している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・大学過去問において、文章の種類に応じて、内容や構成、論理展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・大学過去問の問題演習に真摯に取り組み、必要な読解力を身につけようとしている。			17
	<b>止</b> 州 <b>行</b> 宜					0	0	70

# 東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 国語 科目 古典演習

教 科: 国語 科 目: 古典演習 単位数:2 単位対象学年組:第 3学年 A 組

使用教科書:(なし)

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、一年次に養った古典の基礎・基本についての力を発展させる。

【思考力、判断力、表現力等】古典の学習を通して生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】まとまりのある古文を読み、我が国の伝統と文化に対する関心を深め、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社 会に関わろうとする態度を伸ばす。

## 科目 古典演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典学習を通して伝統的な言語文化及び言葉の特徴やき	古典の学習を通して生涯にわたる社会生活における他	まとまりのある古文を読み、我が国の伝統と文化に
まり、漢文などについて基礎基本や発展的内容を理解す	者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力	対する関心を深めようとしている。
<b>వ</b> 。	を伸ばす	

		領域						配当		
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	話聞	書	読	· 評価規準	知	思	態	時数
1 学期	古文単語・文法、古典常識を習得し、古文の基礎基本を復習する『徒然草』『宗治拾遺物語』『廃島紀行』『蜻蛉日記』【知識及び技能】・古典の文の成分の順序や照応、基礎基本的な文章の構成や展開の仕方について要解を深める。・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】・文章の種類を踏まえて、基礎基本の古典に注意して内容を的確に捉えている。の必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色についてとらえている。【学びに向かう力、人間性等】・作品に興味を持ち、関心を深めようとしている。	等 ·指導事項 ·動詞 ·助動詞 ·形容動 ·形容動 ·敬語 ·助詞	0	0	0	【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色の基礎基本について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【学びに向かう力、人間性等】・作品に興味を持ち、関心を深めている。	0	0	0	12
	定期考査						0	0		1
	漢文の基礎基本を復習する 『宗名臣言行録』 『出一八史略』 『世説新語』 『唐詩三百首』 【知識及び技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・教材に興味を持って意欲的に学習に取り組 もうとしている。		Ο	0	0	【知識・技能】 ・基本的な訓読のきまりを理解し、説明できる。 ・重要語句や句法、漢字の意味を理解ため漢和辞典を活用している。 ・対句的な文章表現とその効果について理解し、説明している。 【思考・判断・表現】 ・それぞれの章の本文の構成を把握し、内容を正しくまとめている。 ・内容に表れた学問、政治に対する考え方を理解し、説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教材に興味を持って意欲的に学習に取り組むうとしている。	0	0	0	12
	定期考査						0	0		1

_	1	I	1	1	1	T				
	古文単語・文法、古典常識を習得し、基礎的・応用的な読解力を高める。 『土佐日記』 「雨月物語」 「平家物語」 『今昔物語集』 『大和物語』 『人知識及び女の成分の順序や照応,応用的な文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れている。言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】・文章の種類を踏まえて,応用的な古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。・必要に応じて書き手の考えや目的,意図に応じて書き手の考えや目的,意図成立としているとともに,文章の構成や展開,表現の特色についてとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】・作品に興味を持ち、関心を深めようとしている。	・ 年 ・ 指・動動容容語詞 ・ 形・ 形・ 形 動助 で容語詞 ・ 形・ 形 動助 立・ 古 ・ 古 ・ 古 ・ 古 ・ 古	0	0	0	【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の応用的な特色について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に興味を持ち、関心を深めている。		0	0	12
	定期考査						0	0		1
2学期	漢文の単語・文法、常識を習得し、応用的な 読解力を高める。 『説苑』 『日喩』 『韓非子』 『朝離子』 『戦国策』 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現がごこついて理解する 【思持力、判断力、表現力等】・古典などを読力、判断力、表現力等】・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化との関係について理解を深めている。・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】・・進んで登場人物の行動や心理、起こった出来事などをとらえ、学習活動に沿って感じたことを話し合おうとしている。	・一人 1 台端末の活用 ・指導事項 ・使定形 ・仮定身 ・限定系	0	0	0	【知識及び技能】 ・本文の歴史的・文化的背景をまとめ、古典の世界に関心を示している。 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。  【思考力、判断力、表現力等】 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。  【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで登場人物の行動や心理、起こった出来事などをとらえ、学習活動に沿って感じたことを話し合おうとしている。	0	0	0	12
	定期考査						0	0		1
3学期	古文単語・文法、古典常識を習得し、発展的な読解力を高める。 「十訓抄」 「無名抄」 「大鏡」 「枕草子」 「源氏物語」 【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、発展的な文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れている。言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 「学びに向かう力、人間性等】 ・各作品に興味を持ち、関心を深めている		О	0	Ο	【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の発展的な特色について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に興味を持ち、関心を深めている		0	0	17
	定期考査						0	0		1
										合
										計 70

# 東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 地歴公民 科目 日本史総合

教 科: 地歷公民 科 目: 日本史総合 単位数: 4単位 対象学年組:第3学年A組

使用教科書:(山川出版社『詳説日本史』 浜島書店『新詳日本史』)

教科 地歴公民の目標:

【 知識及び技能 】我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸 資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

#### 科目 日本史探究 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について,	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、
地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的	義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究
にとらえて理解しているとともに、諸資料から我	移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに	しようとする態度を養うとともに、多面的・多角
が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的	着目して、概念などを活用して多面的・多角的に	的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民
に調べまとめる技能を身につける。	考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を	としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国
	視野に入れて構想したり、考察、構想したことを	や他国の文化を尊重することの大切さについての
	効果的に説明したり、それらをもとに議論したり	自覚などを深める。
	する力を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	近代の日本と世界① 【知識及び技能】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる語事象について、地理的ら、総語事象に回連す付けとも記述を表しまる。 「表する技能を見いかけて、に関すると東アの表にで、に関すると、では情報を身にのけて、表現の日本との方式が、表現の日本との方式が、表現の日本との方式が、表現の日本の一般では、表現の日本の一般である。 「思考のの意味や意本に、はなりのでは、概念を表しまり、表現の日本との方式のの関連をを、はなが、はなりのでは、概念を表しまりを表しまる。 「学びにの日本とで、はなりよう。」 「近代の日本との方式のいたを表に、関連のように、関連のよりを表しまります。」 「近代の日本との方式のに、関連のようとを表しまります。」 「近代の日本との方式のに、関連のようとを表しまります。」 「近代の日本と、まなりよりは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	- 教科書、補助教材 自作プリント - 一人 1 台端末の活用	【知識及び技能】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる 諸事象について、地理的条件や世界の 歴理解するとともに、諸資料なな情報を見いて本効果的に調べまとめる技能を 身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・近代の日本と東京ジアに関する様々な情報を見いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・近代の日本と東京ジアの展開に関わるなり、近代の日本と東京ジルの特徴関連をを、時期や年代、推移工の機可とで表明して多角的に説明したが現在と所してとを効果的に説明したが、考察したことを効果的に説明したが、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】・近代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象についたよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及しようとする態度を養う。	0	0	0	26
	定期考査			0	0		1

	近代の日本と世界② 【知識及び技能】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象について、地理的条件や 世界の歴史と関連付けながもに、アに関するを主要をでは、アに関するでは、アのは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人 1 台端末の活用	【知識及び技能】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる 諸事象について、地理的条件や世界の 歴史と関連付けながら、総合的にとらえて理本するとともに、諸資料から、近代の日本と東アジアに関する様々な情報を適切かている。  【思考力、判断力、表現力等】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる なりに調べまとめる技能を 身につけている。  【思考力、判断力、表現力等】 ・近代の本と東アジアの展開に関わる なりまから、 相互のの意味や意義、伝統と、対して、相互のである。  「というなどを活用して、変する力や、大い、それらを基に議論したりする力とである力や、表別のに説明したり、それらを基に議論したりする方。  【学びに向かう力、人間性等】・近代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及しようとする態度を養う。	0	0	0	26
	定期考査			0	0		1
2 学期	近代の日本と世界③ 【知識及び技能】 ・近代事と東アジアの展開に関わると東アの歴界体や台的に関連付きと関連付きと東アのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	・教科書、補助教材自作プリント・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる 歴理解事象について、地理的条件や世界の 歴理解するとと、	0	0	0	29
	定期考查			0	0		1
	戦後の日本 【知識及び技能】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる 諸事象について、地理的条件やられて、地理的を発給合的にとらえて近代の日本と東アジアの展開に関連付いながら、統合的にといる。 「近代の日本と東アジアに関調する様々なも情報を適切かつけている。 【思考カ、判断力、表現力等】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる諸事などを、時期在とのながりなどに、独などを、時期で生代、推移、比較、相互の関連や現たとのながりな多面に、概念などを活用して、概念などを活用して、概念などを活用して、概念などを活用して、概念などを活用しても	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人 1 台端末の活用	【知識及び技能】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる 諸事象について、地理的条件や世界の 歴史と関連付けながら、総合的にとらえて理解するとともに、諸資料から、近代の日本之東アジアに関する様々な情報を適切かついる。  【思考力、判断力、表現力等】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる 諸事象の意味や意義、伝統と文化の特徴関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する	0	0	0	29

	ことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。  【学びに向かう力、人間性等】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及しようとする態度を養う。		り、それらを基に議論したりする力を養う。  【学びに向かう力、人間性等】 ・近代の日本と東アジアの展開に関わる 諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及しようとする態度を養う。				
	定期考査			0	0		1
	問題演習 【知識及び技能】 ・我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。	・教科書、補助教材 自作プリント ・一人 1 台端末の活用	【知識及び技能】 ・我が国の歴史の展開に関わる諸事象に ついて、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に 調べまとめる技能を身につける。				
3 学 期	【思考力、判断力、表現力等】 ・我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに 着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に みられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。		【思考力、判断力、表現力等】 ・我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や 意義、伝統と文化の特色などを、時期や年 代、推移、比較、相互の関連や現在とのつ ながりなどに 着目して、概念などを活用 して多面的・多角的に考察したり、歴史に みられる課題を把握し解決を視野に入れて 構想したり、考察、構想したことを効果的 に説明したり、それらをもとに議論したり する力を養う。	0	0	0	26
	【学びに向かうカ、人間性等】 ・我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を 視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して 涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての 自覚などを深める。		【学びに向かう力、人間性等】 ・我が国の歴史の展開に関わる諸事象に ついて、よりよい社会の実現を 視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して 涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する 愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。				
							合
							計
							140

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 数学科 科目 数学C

教 科: 数学 科目: 数学C 2単位数: 単位対象学年組:第3 学年A組

使用教科書:(数研出版『数学C』)

## 教科 数学の目標:

【知 識 及 び 技 能 】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・ 発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

## 科目 数学Cの目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面に	大きさと向きをもった量に着目し、演算法	数学のよさを認識し数学を活用しようとす
ついての基本的な概念や原理・法則を体	則やその図形的な意味を考察する力, 図	る態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠
系的に理解するとともに, 数学的な表現	形や図形の構造に着目し、それらの性質	に基づいて判断しようとする態度,問題
の工夫について認識を深め, 事象を数学	を統合的・発展的に考察する力, 数学的	解決の過程を振り返って考察を深めた
化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に	な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確	り、評価・改善したりしようとする態度や
表現・処理したりする技能を身に付けるよ	に表現する力を養う。	創造性の基礎を養う。
うにする。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	A単元:平面上のベクトル 【知識及び技能】 (ア)平面上のベクトルの意味,相等,和,差,実数倍,位置ベクトル,ベクトルの成分表示について理解すること。 (イ)ベクトルの内積及びその基本的な性質について理解すること。 (ウ)座標及びベクトルの考えが平面から空間に拡張できることを理解すること。 (プ)、変数などの演算の法則と関連付けて、ベクトルの演算法則を考察すること。 (イ)ベクトルやその内積の基本的な性質などを用いて、平面図形や空間図形の性質を見いだしたり、多面的に考察したりすること。 (ウ)数量や図形及びそれらの関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、ベクトルやその内積の考えを問題解決に活用すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・平面上のベクトルの意味、相等、和、差、実数倍、位置ベクトルの意味、相等、ベクトルの成分表示について理解している。 ・ベクトルの内積及びその基本的な性質及びベクトルの考えが要開している。 ・座標及でもなどを理解している。 ・座標のできることを理解している。 ・水クトルの表えができることを理解している。 ・本クトルやその内積の基本的な性質などを用いて、の内積の基本的や多できる。・ベクトルやその内積の基本的や多質の性質を見いだしたり、できる。 ・数目したりできる。 ・数目したりできる。 ・数目したりできる。 ・数目したができる。 ※例 5~1	0	0	0	20

	(ア)日常の事象を数理的に捉え,数学的に表現・処理し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動 (イ)数学の事象から問題を見いだし解決したり、解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動 (ウ)数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動		【主体的に学習に取り組む態度】 ・事象をベクトルの考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。				
	A 単元:空間のベクトル	•指導事項	【知識·技能】				
	【知識及び技能】 座標及びベクトルの考えが平面から空間 に拡張できることを理解すること。	・教材 ・一人1台端末の活用 等	・座標及びベクトルの考えが平面 から空間に拡張できることを理解 している。				
2 学期	【思考力、判断力、表現力等】 ベクトルやその内積の基本的な性質などを用いて、平面図形や空間図形の性質を見いだしたり、多面的に考察したりすること。 数量や図形及びそれらの関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、ベクトルやその内積の考えを問題解決に活用すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 (ア)日常の事象を数理的に捉え、数学的に表現・処理し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動 (イ)数学の事象から問題を見いだし解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動 (ウ)数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動		【思考・判断・表現】 ・数量や図形及びそれらの関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、ベクトルやその内積の考えを問題解決に活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・事象をベクトルの考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	0	0	0	14
	B 単元:複素数平面 【知識及び技能】 複素数平面と複素数の極形式, 複素数の 実数倍, 和, 差, 積及び商の図形的な意味を理解すること。	<ul><li>・指導事項</li><li>・教材</li><li>・一人1台端末の活用</li><li>等</li></ul>	【知識・技能】 ・複素数平面と複素数の極形式, 複素数の実数倍,和,差,積及び 商の図形的な意味を理解してい る。 ・ド・モアブルの定理について理解				
	【思考力、判断力、表現力等】 複素数平面における図形の移動などと関連付けて、複素数の演算や累乗根などの意味を考察すること。 日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、コンピュータなどの情報機器を用いて曲線を表すなどして、媒介変数や極座標及び複素数平面の考えを問題解決に活用したり、解決の過程を振り返って事		している。 【思考・判断・表現】 ・日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、複素数平面の考えを問題解決に活用したり、解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴やほかの事象との関係を考察したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】	0	0	0	16

	象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 (ア)日常の事象を数理的に捉え,数学的に表現・処理し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動 (イ)数学の事象から問題を見いだし解決したり、解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする活動 (ウ)数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動		・事象を複素数平面の考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、 粘り強く考え数学的な論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしたりしている。				
	A 単元:式と曲線	 ·指導事項	【知識·技能】				
	【知識及び技能】	  ・教材	│   ・放物線, 楕円, 双曲線が 2 次式				
	(ア)放物線, 楕円, 双曲線が二次式で表されること及びそれらの二次曲線の基本的な性質について理解すること。	・一人1台端末の活用 等	で表されること及びそれらの2次 曲線の基本的な性質について理 解している。				
	(イ)曲線の媒介変数表示について理解 すること。		・曲線の媒介変数表示について理解している。				
	(ウ)極座標の意味及び曲線が極方程式 で表されることについて理解すること。		・極座標の意味及び曲線が曲方程 式で表されることについて理解し ている。				
	(エ)複素数平面と複素数の極形式, 複素数の実数倍, 和, 差, 積及び商の図形的な意味を理解すること。		【思考・判断・表現】				
	(オ)ド・モアブルの定理について理解すること。		・放物線、楕円、双曲線を相互に 関連付けて捉え、考察することが できる。				
0	【思考力、判断力、表現力等】 (ア)放物線、楕円、双曲線を相互に関連		・日常の事象や社会の事象などを 数学的に捉え、コンピュータなどの 情報機器を用いて曲線を表すなど				
3 学期	付けて捉え、考察すること。 (イ)複素数平面における図形の移動などと関連付けて、複素数の演算や累乗根などの意味を考察すること。		して、媒介変数表示や極座標の考えを問題解決に活用したり、解決 の過程を振り返って事象の数学的 な特徴やほかの事象との関係を 考察したりすることができる。	0	0	0	20
	(ウ)日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、コンピュータなどの情報機器						
	を用いて曲線を表すなどして, 媒介変数 や極座標及び複素数平面の考えを問題		【主体的に学習に取り組む態度】				
	解決に活用したり、解決の過程を振り返っ て事象の数学的な特徴や他の事象との 関係を考察したりすること。		・事象を平面上の曲線の考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】		・問題解決の過程を振り返って考				
	(ア)日常の事象を数理的に捉え,数学的に表現・処理し,問題を解決したり,解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動		察を深めたり、評価・改善しようと したりしている。				
	(イ)数学の事象から問題を見いだし解決 したり,解決の過程や結果を振り返って統 合的・発展的に考察したりする活動						

(ウ)数学的な表現を用いて筋道立てて説明し伝え合う活動			合計
			70

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 数学科 科目 数学 I A演習

教 科: 数学 科目: 数学 I A演習 2単位数: 単位対象学年組:第3 学年A組

使用教科書:(数研出版『数学 I 』『数学A』)

## 教科 数学の目標:

【知 識 及 び 技 能 】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・ 発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて 判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の 基礎を養う。

## 科目 数学 I Aの目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。	・数や式を多面的にみることができる。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。
・事象を数学化したり、数学的に解釈した	・数や式を目的に応じて適切に変形することができる。	問題を考察し、粘り強く考え数学的論拠
り,数学的に表現・処理したりする技能を 身に付けている。	・図形の構成要素間の関係に着目し、図 形の性質や計量について論理的に考察	に基づいて判断しようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深
	し表現することができる。	めたり、評価・改善したりしようとしてい
	・関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察することができる。	<b>వ</b> .
	・社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析することができる。	
	・問題解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりすることができる。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	数学 I:数と式	•指導事項	【知識·技能】				
	数学 I :集合と命題	·教材	・基本的な概念や原理・法則を体				
	数学 I:2 次関数	・一人1台端末の活用	系的に理解することができる。 				
		等	・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理した				
	各分野の重要な定理・公式を確認し、基		りする技能を身に付けている。				
1	本問題編で定理・公式の使い方を演習することで数学的に表現・処理する技能を		【思考·判断·表現】				
学期	身につける。		<ul><li>・数や式を多面的にみることができる。</li></ul>	0	0	0	19
	共通テストを分析して作成した問題に取り						
	組むことで、共通テストで求められる思考		・数や式を目的に応じて適切に変形することができる。				
			・図形の構成要素間の関係に着目				
			し、図形の性質や計量について論 理的に考察し表現することができ				
			る。				

			・関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察することができる。 ・社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適ができる。 ・問題解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】・数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。 問題を考察し、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。				
本問題編で定理ることで数学的に身につける。 共通テストを分析	分析 と確率 定理・公式を確認し、基・公式の使い方を演習す 表現・処理する技能を して作成した問題に取り テストで求められる思考	<ul><li>・指導事項</li><li>・教材</li><li>・一人1台端末の活用</li><li>等</li></ul>	【知識・技能】 ・基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学のに表現・知る。 【思考・判断・表現】 ・数を多面的にみることができる。 ・数するの情ができる。 ・図のできる。 ・対のの情にできる。 ・社にのの選択している。 ・社にのの選択している。 ・はりのようとができる。 「自題解決の過程やはいる。 「自題解決の過れている。 「主体のようとしている。	0	0	0	26

3 学期	数学A:図形の性質  各分野の重要な定理・公式を確認し、基本問題編で定理・公式の使い方を演習することで数学的に表現・処理する技能を身につける。  共通テストを分析して作成した問題に取り組むことで、共通テストで求められる思考力・判断力・表現力を身につける。	<ul><li>・指導事項</li><li>・教材</li><li>・一人1台端末の活用</li></ul>	【知識・技能】 ・基本的な概念や原理・法則を体系的に理解することができる。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・数や式を多面的にみることができる。 ・数や式を目的できる。 ・数やることができる。 ・図形の構成要素間の関係にてきる。 ・図図図所の性質も表現することができる。 ・関数関に表現することができる。 ・関数関係に着目し、事象を的確うフを相互に関連付けてきる。 ・社会の事象などから設定した問題に関いていて、多の散らばり適切関係などに着目し、適切を	0	0	0	25
学			に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察することができる。 ・社会の事象などから設定した問	0	0	0	
			・問題解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしたりしている。				合 計 70

# 東京都立神津高等学校 令和7年度 教科:理科 科目:化学

教科:理科 科目:化学 単位数:4単位 対象学年組:第3学年A組

使用教科書:東京書籍『新編化学』

教科 理科 の目標:

【知識及び技能】自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた 結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に 探究する態度を養う。

## 科目 化学の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学的な事物・現象についての観察、実	化学的な事物・現象を対象に、探究の過	化学的な事物・現象に対して、主体的に
験などを行うことを通して、化学の基本的	程を通して、情報の収集、仮説の設定、	関わり、それらに対する気付きから課題
な概念や原理・法則を理解している。ま	実験の計画、実験による検証、実験デー	を設定し解決しようとする。また、科学的
た、科学的に探究するために必要な観	タの分析・解釈などの探究の方法を習得	に探究しようとする。
察、実験などに関する技能を身に付けて	している。また、報告書を作成したり、発	
いる。	表したりして、科学的に探究する力を身	
	に付けている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内 容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	単元1 物質の状態と平衡 1節 状態変化 2節 固体の構造 3節 気体の性質 4節 窓液 【知識及び技能】 ・物質の構造と沸点・融点の関係について、基本的概念や知識を身について、基本的な原理や知識を理解している。 ・結晶構造について、基本的な知識を身について、基本的な知識を引について理解している。 ・ボイル・シャルルの法則を理解し、知識として身にのけている。 ・気体の状態方程式の原理を理解し、関連問題を解くことができる。 ・溶解のしくみについて、基本的原理と知識を身につけている。 ・溶解のしくみについて、基本的原理と知識を身につけている。 ・溶解度の定義気圧降下、浸透圧などの溶液の性質につけている。 ・コロイド溶液について、その基本概念と性質を、実験を通して理解し、知識として身につけている。	・ 実以沸実の認実ル実降定実ド ・ サ・の りゅう サーの りゅう かんしょう いっぱい かんしゅう いっぱい かん いり がん りん かん	【知識及び技能】 ・物質の構造と沸点・融点の関係について、基本的概念や知識を知いている。 ・状態の平衡な原理動について、基本的な事理を理解している。 ・結ま身について、基本としており、結晶としている。 ・結まりについて、基本としており、を理解している。 ・ボカル・シャルルの法則を理る。 ・ボ知識としておりについて、基本の関連のは、対し、対の状態方程式のができるので、は関のにつけている。 ・溶解のしくみにつけている。理と知識を身につけている。 ・沸らので、基本の理と知識を身につけている。 ・沸らの性質について、る。 ・沸らの性質について、る。 ・沸らの性質についている。 ・沸らの性質についている。	0	0	0	30

- ・それぞれの実験において、適切な実験操作を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- ・物質の構造が沸点・融点に大きく影響していることを考えることができる。
- ・平衡状態における粒子のふるまいについて推論することができ、モデルで表現することができる。
- ・結晶構造を理解し、モデルで表現することができる。
- ・結晶とアモルファスの違いについて理解し、説明することができる。
- ・気体の温度、体積、圧力の関係を論理 的に考え、基本的な計算で導くことができ る。
- ・気体の状態方程式について、その関係 性を理解し、計算することができる。
- ・溶液の溶解の仕方について、その液性と関連付けて理論的に考えることができる。
- ・溶解度について理解し、計算することができる。
- ・沸点上昇、凝固点降下、浸透圧などについて理解し、それをもとにした計算をすることができる。
- ・コロイド溶液の性質について、推論することができる。
- ・それぞれの実験を探究的に行い、考察 することができる。

#### 【学びに向かう力、人間性等】

- ・物質の構造と融点・沸点の関係に関心を持ち、それらを意欲的に探究しようとする
- ・物質の平衡と粒子の熱運動に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。
- ・結晶の構造について興味をもち、意欲的 に探究しようとする。
- ・気体の温度、体積、圧力の関係に関心をもち、探究しようとする。
- ・気体において成り立つ気体の状態方程 式について、その導き方と計算方法につ いて探究しようとする。
- ・物質の溶解の仕方と溶解度について関心を持ち、探究しようとする。
- ・溶液の性質に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。
- ・コロイド溶液について、その性質やふる まいに関心を持ち、意欲的に探究しようと する。

・コロイド溶液について、その基本 概念と性質を、実験を通して理解 し、知識として身につけている。・それぞれの実験において、適切 な実験操作を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】

- ・物質の構造が沸点・融点に大きく 影響していることを考えることができる。
- ・平衡状態における粒子のふるまいについて推論することができ、モ デルで表現することができる。
- ・結晶構造を理解し、モデルで表 現することができる。
- ・結晶とアモルファスの違いについて理解し、説明することができる。
- ・気体の温度、体積、圧力の関係を論理的に考え、基本的な計算で 導くことができる。
- ・気体の状態方程式について、その関係性を理解し、計算すること ができる。
- ・溶液の溶解の仕方について、その液性と関連付けて理論的に考えることができる。
- ・溶解度について理解し、計算することができる。
- ・沸点上昇、凝固点降下、浸透圧などについて理解し、それをもとにした計算をすることができる。
- ・コロイド溶液の性質について、推論することができる。
- ・それぞれの実験を探究的に行い、考察することができる。

#### 【学びに向かう力、人間性等】

- ・物質の構造と融点・沸点の関係に関心を持ち、それらを意欲的に探究しようとする。
- ・物質の平衡と粒子の熱運動に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。
- ・結晶の構造について興味をもち、 意欲的に探究しようとする。
- ・気体の温度、体積、圧力の関係に関心をもち、探究しようとする。
- ・気体において成り立つ気体の状態方程式について、その導き方と計算方法について探究しようとす

	1	11 55 - 34 57 - 11 1 1 34 57 - 1	1	1		
		・物質の溶解の仕方と溶解度につ				
		いて関心を持ち、探究しようとす				
		3.				
		・溶液の性質に関心を持ち、意欲				
		的に探究しようとする。				
		・コロイド溶液について、その性質				
		やふるまいに関心を持ち、意欲的				
		に探究しようとする。				
単元2 物質の変化と平衡	•指導事項					
1節 化学反応と熱・光エネルギー	実験6「へスの					
2節 電池と電気分解	法則」					
3節 反応の速さとしくみ	実験7「ルミノ					
4節 化学平衡	一ル反応」					
【知識及び技能】	実験8「鉛蓄電	【知識及び技能】				
・化学反応と熱エネルギーの関係につい	池」	・化学反応と熱エネルギーの関係				
て、基本的概念を理解し、エンタルピーの	実験9「反応速	について、基本的概念を理解し、				
表記を使用して熱の出入りを示すことがで	度と濃度・温度	エンタルピーの表記を使用して熱				
きる。	の影響」	の出入りを示すことができる。				
・化学反応と光エネルギーの関係につい	実験10「酢酸	・化学反応と光エネルギーの関係				
て、具体例をもとに、基本的概念を理解し	の電離定数」	について、具体例をもとに、基本的				
ている。		概念を理解している。				
・電池と電気分解のしくみについて理解	•教材	・電池と電気分解のしくみについて				
し、電気量と物質量の関係から、関連問	教科書	理解し、電気量と物質量の関係か				
題を解くことができる。	問題集	ら、関連問題を解くことができる。				
・反応速度に影響する条件を理解し、その	スタディー	・反応速度に影響する条件を理解				
知識をもとに反応のしくみを理解してい	サプリ	し、その知識をもとに反応のしくみ				
る。	•一人1台端末	を理解している。				
・化学平衡について、その概念、原理、法	の活用 等	・化学平衡について、その概念、原				
則を理解している。		理、法則を理解している。				
・化学平衡の移動の原理を理解している。		・化学平衡の移動の原理を理解し				
・電離平衡について、酸・塩基と関連付け		ている。				
て、その原理を理解している。		・電離平衡について、酸・塩基と関	0	0	0	30
・それぞれの実験において、適切な実験		連付けて、その原理を理解してい				
操作を身に付けている。		る。				
【思考力、判断力、表現力等】		・それぞれの実験において、適切				
		な実験操作を身に付けている。				
・化学反応と熱エネルギーの関係につい		【思考力、判断力、表現力等】				
て理解し、その性質や法則を論理的に考						
えることができる。		・化学反応と熱エネルギーの関係				
・化学反応と光エネルギーの関係につい		について理解し、その性質や法則				
て理解し、論理的に考えることができる。		を論理的に考えることができる。				
・化学反応と電気エネルギーの関係につ		・化学反応と光エネルギーの関係				
いて理解し、酸化還元反応と関連させて		について理解し、論理的に考える				
論理的に考えることができる。		ことができる。				
・反応の速さを決める条件やそのしくみを		・化学反応と電気エネルギーの関係について開発し、整化に関する場合				
理解し、反応のしくみについて論理的に推		係について理解し、酸化還元反応				
論することができる。		と関連させて論理的に考えること				
・化学平衡について、その原理と法則を論		ができる。				
理的に理解することができる。		・反応の速さを決める条件やその				
・平衡の移動について論理的に説明する		しくみを理解し、反応のしくみにつ				
ことができる。		いて論理的に推論することができ				
・電離平衡について、酸・塩基の概念と共		る。 "************************************				
に理解し、説明することができる。また、		・化学平衡について、その原理と				
pH を計算することができる。		法則を論理的に理解することがで				
・それぞれの実験を探究的に行い、考察		きる。				
することができる。						

			・平衡の移動について論理的に説				
	【学びに向かう力、人間性等】		明することができる。				
	・化学反応とエネルギーの関係について		・電離平衡について、酸・塩基の概				
	関心を持ち、熱エネルギーと光エネルギ		念と共に理解し、説明することがで				
	一について探究しようとする。		きる。また、pH を計算することがで				
	・化学反応とエネルギーの関係について		දිනි				
	関心を持ち、電気エネルギーについて探		こる。  ・それぞれの実験を探究的に行				
	究しようとする。		い. 考察することができる。				
	・反応の速さに関する事象・現象に関心を		【学びに向かう力、人間性等】				
	持ち、反応のしくみを探究しようとする。		・化学反応とエネルギーの関係に				
	・化学反応における可逆反応、化学平衡		ついて関心を持ち、熱エネルギー				
	に興味を持ち、その現象について探究し		と光エネルギーについて探究しよ				
	ようとする。		うとする。				
	・化学平衡における移動、利用について探		・化学反応とエネルギーの関係に				
	究しようとする。		ついて関心を持ち、電気エネルギ				
			一について探究しようとする。				
			・反応の速さに関する事象・現象に				
			関心を持ち、反応のしくみを探究し				
			ようとする。				
			よりとする。  ・化学反応における可逆反応、化				
			学平衡に興味を持ち、その現象に				
			ついて探究しようとする。				
			・化学平衡における移動、利用に				
			一ついて探究しようとする。				
	定期考査						_
	ZM13E			0	0		1
	単元3 無機物質	•指導事項	【知識及び技能】				
	1節 周期表	実験11「ハロ	・周期表における各元素の配置、				
	2節 非金属元素	ゲン単体の酸	性質を理解している。				
	3節 金属元素	化力」	・非金属元素の単体、化合物にお				
	【知識及び技能】	実験12「硫化	いて、それぞれの物質の製法、性				
	・周期表における各元素の配置、性質を	水素の発生」	質、反応性について理解し、知識				
	理解している。	実験13「アル	を身につけている。				
	・非金属元素の単体、化合物において、そ	カリ金属の単	・金属元素の単体、化合物におい				
	れぞれの物質の製法、性質、反応性につ	体と水との反	て、それぞれの物質の製法、性				
	いて理解し、知識を身につけている。	応性」	質、反応性について理解し、知識				
	・金属元素の単体、化合物において、それ	ルピュ   実験14「鉄	食、反心にこういて生肝し、知識   を身につけている。				
	ぞれの物質の製法、性質、反応性につい						
		(Ⅱ)イオンと鉄	- 人間生活で利用されている無機				
	て理解し、知識を身につけている。	(皿)イオンの反	物質について理解し、具体的な例				
2		応」	を知識として身につけている。				
学	ついて理解し、具体的な例を知識として身	実験15「銅	・金属イオンについて、それぞれの	0	0	0	25
期		(Ⅱ)イオンの反	反応性を理解し、イオンを分離す				
	・金属イオンについて、それぞれの反応性	応」	る方法を身につけている。				
	を理解し、イオンを分離する方法を身につ	実験16「銀イ	・それぞれの実験において、適切				
	けている。	オンの反応」	な実験操作を身に付けている。				
	・それぞれの実験において、適切な実験	実験17「金属					
	操作を身に付けている。	イオンの分離	【思考力、判断力、表現力等】				
	【思考力、判断力、表現力等】	と確認」	毎機備筋の性筋を円押きし用す				
			・無機物質の性質を周期表と関連				
	・無機物質の性質を周期表と関連付けて		付けて理解することができる。				
	理解することができる。		・それぞれの非金属元素の単体、				
	・それぞれの非金属元素の単体、化合物	· 教材	化合物において、その性質や反応				
	において、その性質や反応を論理的に類	教科書	を論理的に類推、考察することが				
	推、考察することができる。また、実験を	りょう おかり おかり おいま おいま おいま おいま おいま おいま おいま おいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま しゅう はい かいま かいま しゅう	できる。また、実験を通して判断す				
	通して判断することができる。		ることができる。				
	売りてTJBI シのCCV. CCの。						
			·				

でれの金属元素の単体、化合物のや反応を論理的に類推、考察するこできる。また、実験を通して判断するができる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 に向かう力、人間性等】 表における元素の配置に興味を持 元素の分類を探究しようとする。 でれの非金属元素の単体、化合物 かて関心を持ち、その製法や性質、 生について意欲的に探究しようとす	スタディー サプリ ・一人1台端末 の活用 等	・それぞれの金属元素の単体、化合物の性質や反応を論理的に類推、考察することができる。また、実験を通して判断することができる。 ・それぞれの実験を探究的に行い、考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】				
できる。また、実験を通して判断するができる。 それの実験を探究的に行い、考察とができる。 に向かう力、人間性等】 まにおける元素の配置に興味を持て素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物いて関心を持ち、その製法や性質、	•一人1台端末	推、考察することができる。また、 実験を通して判断することができる。 ・それぞれの実験を探究的に行い、考察することができる。				
できる。 それの実験を探究的に行い、考察によができる。 に向かう力、人間性等】 は表における元素の配置に興味を持っ元素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物いて関心を持ち、その製法や性質、		実験を通して判断することができる。 ・それぞれの実験を探究的に行い、考察することができる。				
ぞれの実験を探究的に行い、考察ことができる。 に向かう力、人間性等】 まにおける元素の配置に興味を持 元素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物 いて関心を持ち、その製法や性質、	の活用等	る。 ・それぞれの実験を探究的に行い、考察することができる。				
ことができる。 ぶに向かう力、人間性等】 は表における元素の配置に興味を持っ元素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物 いて関心を持ち、その製法や性質、		・それぞれの実験を探究的に行 い、考察することができる。				
ことができる。 ぶに向かう力、人間性等】 は表における元素の配置に興味を持っ元素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物 いて関心を持ち、その製法や性質、		い、考察することができる。				Ī
に向かう力、人間性等】 まにおける元素の配置に興味を持 元素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物 いて関心を持ち、その製法や性質、		い、考察することができる。				
表における元素の配置に興味を持 元素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物 いて関心を持ち、その製法や性質、			1 1	1		
元素の分類を探究しようとする。 ぞれの非金属元素の単体、化合物 いて関心を持ち、その製法や性質、		1【学だに向からも 1胆桝生】				
ぞれの非金属元素の単体、化合物 いて関心を持ち、その製法や性質、						
いて関心を持ち、その製法や性質、	1	・周期表における元素の配置に興				
		味を持ち、各元素の分類を探究し				
生について意欲的に探究しようとす		ようとする。				
		・それぞれの非金属元素の単体、				
		化合物について関心を持ち、その				
ぞれの金属元素の単体、化合物に		製法や性質、反応性について意欲				
て関心を持ち、その製法や性質、反		的に探究しようとする。				
こついて意欲的に探究しようとする。		・それぞれの金属元素の単体、化		ł		
生活に利用されている無機物質に		合物について関心を持ち、その製		ł		
て興味を持ち、その利用のされ方を		法や性質、反応性について意欲的		ł		
的に探究しようとする。		に探究しようとする。		ł		
		・人間生活に利用されている無機		ł		
		物質について興味を持ち、その利				
		用のされ方を積極的に探究しよう		1		
a + +4% // a A +bm	北塔吉平	とする。	<b>  </b>	-	<u> </u>	₩
1 有機化合物 有機化合物の特徴と分類	·指導事項 実験18「分子			ł		
有機化合物の特徴とが類 脂肪族炭化水素	夫駅   8   ガナ   模型の作製」					
脂肪疾灰化小系 酸素を含む脂肪族化合物	模型の作製]					
一	の立体構造」					
及び技能】	実験20「ヨード	【知識及び技能】				
化合物の特徴と分類について理解	ホルム反応」	・有機化合物の特徴と分類につい				
	_					
- 3						
5°	実験22「サリ	理解している。				
水素の構造や反応性、それぞれの	チル酸メチル	・炭化水素の構造や反応性、それ				
こついて理解し、知識として身につけ	の合成」	ぞれの関係について理解し、知識				
<b>5</b> .	実験23「アゾ	として身につけている。				
:体について理解している。	化合物の合	・異性体について理解している。		ł		
を含む脂肪族化合物について、そ	成」	・酸素を含む脂肪族化合物につい		ł		
質や反応性が官能基によって特徴付	実験24「有機	て、その性質や反応性が官能基に		_		20
<b>れることを理解している。また、実験に</b>	化合物の分	よって特徴付けられることを理解し				30
で確かめられる。	離」	ている。また、実験によって確かめ		ł		
族化合物について、その性質や反		られる。		ł		
が官能基によって特徴付けられるこ		・芳香族化合物について、その性		ł		
<b>[解している。また、実験によって確</b>						
られる。	•教材			l		
生活で利用されている有機化合物	教科書	た、実験によって確かめられる。		ł		
いて理解し、具体的な例を知識として	問題集	・人間生活で利用されている有機		ł		
				ł		
	· · · · ·			ł		
				ł		
を身に付けている。	の活用 等			ł		
を身に付けている。 ・力、判断力、表現力等】	1	+		ł	1	
		【思考力、判断力、表現力等】		ŀ		1
力、判断力、表現力等】		【思考力、判断力、表現力等】 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
いる。 他合物の構造決定の方法を理解し が、素の構造や反応性、それぞれの こついて理解し、知識として身につけ な。 体について理解している。 を含む脂肪族化合物について、そ 質や反応性が官能基によって特徴に ることを理解している。また、実験に 確かめられる。 族化合物について、その性質や反 が官能基によって特徴付けられるこ 理解している。また、実験によって確 が官能基によって特徴付けられるこ とが官能基によって特徴付けられるこ とが官能基によって特徴付けられるこ とが官能基によって特徴付けられるこ とが官能基によって特徴付けられるこ とが官能基によって特徴付けられるこ とがで利用されている有機化合物 いて理解し、具体的な例を知識として つけている。 ぞれの実験において、適切な実験	実テンタ (1) (1) (1) (2) (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	・炭化水素の構造や反応性、それぞれの関係について理解し、知識として身につけている。 ・異性体について理解している。 ・異性体について理解している。 ・酸素を含む脂肪疾化合物について、その性質やられることを確かが高いでででではが高いででででいる。 ・方ではいる。また、実験によって確かられる。 ・芳香族化合物について、その性質付けられることを理解している。また、実験によって他質が高能基によってもいる。 ・大間生活で利用されているも機化合物について理解し、具体的ないで理解して身につけている。 ・それぞれの実験において、適切な実験操作を身に付けている。	0	0	C	,

・有機化合物の構造決定の手順を理解し、実際に未知の化合物の構造を決定す		・有機化合物の構造決定の手順を理解し、実際に未知の化合物の構造を対象することができる。				
ることができる。 ・アルカン、アルキンのそれぞれでは関連していることを理解し、アルカン、アルキンのそれぞ理解していることを察することができる。 ・酸素を含む脂肪族化合物について、それの性質を実施化合物について、それぞれの性質を実施の性質を実施できる。 ・芳香されてできる。 ・それできる。 ・それぞれの質が動物もたらさ確かめることを理解し、それぞれの性質を実施できる。 ・それぞれの性質を実施できる。 ・それぞれの質が動物に行い、その情になった。 ・それできる。 ・それできる。 ・それできる。 ・それできる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		造を決することができる。・アルキンののでは、アルケン、大力ののでできる。・アルケン、大力ののでできる。・アルケン、大力のでは、アルケン、大力のでは、大力が、大きに、大力が、大きに、大力が、大きに、大力が、大きに、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が、大力が				
単元5 高分子化合物	•指導事項	利用のされ方を積極的に探究しようとする。 【知識及び技能】				
1節 高分子化合物 2節 天然高分子化合物 3節 合成高分子化合物 【知識及び技能】 ・高分子化合物の分類と特徴について理解している。 ・天然高分子化合物の性質と反応に関する概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 ・合成高分子化合物の性質と反応に関する概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。	* 実験25「ナイロ	・有機化合物の特徴と分類について理解している。 ・有機化合物の構造決定の方法を理解している。 ・炭化水素の構造や反応性、それぞれの関係について理解し、知識として身につけている。 ・異性体について理解している。 ・酸素を含む脂肪族化合物について、その性質や反応性が官能基によって特徴付けられることを理解し	0	0	0	15

- ・合成高分子化合物について、日常生活 および化学工業に関連付けて理解し、知 識を身につけている。
- ・人間生活で利用されている高分子化合物について理解し、具体的な例を知識として身につけている。
- ・それぞれの実験において、適切な実験 操作を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】

- ・高分子化合物の特徴を理解し、分類することができる。
- ・天然高分子化合物について、代表的な物質の構造とその性質、存在例を理解することができる。
- ・合成高分子化合物について、代表的な物質の構造とその性質、利用例を理解することができる。また、単量体から高分子化合物の構造式を書くことができる。
- ・それぞれの実験を探究的に行い、考察 することができる。

【学びに向かう力、人間性等】

- ・高分子化合物の分類と特徴について探究しようとする。
- ・天然高分子化合物について、その構造 や性質、存在例を意欲的に探究しようとす る。
- ・合成高分子化合物について、その構造 や性質、利用のされ方を意欲的に探究し ようとする。
- ・人間生活に利用されている高分子化合物について興味を持ち、その利用のされ方を積極的に探究しようとする。

スタディー サプリ

・一人1台端末 の活用 等

- ている。また、実験によって確かめられる。
- ・芳香族化合物について、その性質や反応性が官能基によって特徴付けられることを理解している。また、実験によって確かめられる。・人間生活で利用されている有機化合物について理解し、具体的な例を知識として身につけている。・それぞれの実験において、適切な実験操作を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】
- ・有機化合物の特徴を理解し、分 類することができる。
- ・有機化合物の構造決定の手順を 理解し、実際に未知の化合物の構造を決定することができる。
- ・アルカン、アルケン、アルキンの それぞれの性質が構造に関連して いることを理解し、異性体について も論理的に考察することができる。
- ・酸素を含む脂肪族化合物について、それぞれの物質が持つ官能基によって共通の性質がもたらされることを理解し、その性質を実験的に確かめることができる。
- ・芳香族化合物について、それぞれの物質が持つ官能基によって共通の性質がもたらされることを理解し、その性質を実験的に確かめることができる。
- ・それぞれの実験を探究的に行い、考察することができる。

【学びに向かう力、人間性等】

- ・有機化合物の特徴と分類について探究しようとする。
- ・有機化合物の構造決定について 意欲的に探究しようとする。
- ・アルカン、アルケン、アルキンに ついて、その構造と性質を意欲的 に探究しようとする。
- ・酸素を含む脂肪族化合物について、その構造や性質、反応性を意欲的に探究し、官能基ごとに整理しようとする。
- ・芳香族炭化水素について、その 構造や性質、反応性を意欲的に探 究しようとする。
- ・芳香族化合物について、その代 表的な物質の性質や反応性を意 欲的に探究しようとする。
- ・人間生活に利用されている有機化合物について興味を持ち、その

			ショウナゲナナはたかったか。				1
			利用のされ方を積極的に探究しよ				
			うとする。 				
	定期考査			0	0		1
				O			<u>'</u>
	単元 終章 さまざまな物質と人間生活	・指導事項					
	化学が築く未来						
	【知識及び技能】		【知識及び技能】				
	•無機物質、有機化合物、高分子化合物		•無機物質、有機化合物、高分子				
	のそれぞれの特徴に着目して、様々な物	•教材	化合物のそれぞれの特徴に着目				
	質がそれぞれの特徴を生かして人間生活	教科書	して、様々な物質がそれぞれの特				
	の中で利用され、日常生活や社会を豊か	問題集	徴を生かして人間生活の中で利用				
	にしていることを理解している。	スタディー	され、日常生活や社会を豊かにし				
	・資源、エネルギー、情報、生命、環境、材	サプリ	ていることを理解している。				
	料などに関連する先端の化学に着目し	•一人1台端末	<ul><li>資源、エネルギー、情報、生命、</li></ul>				
	て、化学の成果が様々な分野で利用さ	の活用 等	環境、材料などに関連する先端の				
	れ、未来を築く新しい科学技術の基盤とな		化学に着目して、化学の成果が				
	っていることを理解している。		様々な分野で利用され、未来を築				
	【思考力、判断力、表現力等】		く新しい科学技術の基盤となって				
	ロヴルズネ利田されていて物所につい		いることを理解している。				
	・日常生活で利用されている物質につい		【思考力、判断力、表現力等】				
	て、具体的な例をもとに、克服してきた課		ロ光ルオールのよとールフルが				
	題や科学技術の発展について、科学的な		・日常生活で利用されている物質	0	0	0	7
3	根拠に基づいて考察することができる。		について、具体的な例をもとに、克				'
学	・今後の発展が期待されている化学とそ		服してきた課題や科学技術の発展				
期	の応用について、具体的な事例をもとに		について、科学的な根拠に基づい				
	考察することができる。		て考察することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】		・今後の発展が期待されている化				
	【子のに叫かりが、人間任寺】		学とその応用について、具体的な				
	・日常生活で利用されている物質につい		事例をもとに考察することができ				
	て、その特徴や技術的な背景について、		る。				
	探究しようとする。		  【学びに向かう力、人間性等】				
			【子のに向かりが、入间任寺】				
	・今後の発展が期待されている化学とそ		・日常生活で利用されている物質				
	の応用について、科学技術や利用の未来		について、その特徴や技術的な背				
	を考察し、探究しようとする。		景について、探究しようとする。				
			・今後の発展が期待されている化				
			学とその応用について、科学技術				
			や利用の未来を考察し、探究しよ				
			うとする。				
	定期考査			0	0		1
	人物 7 县						
							合
							計
							14
							0
Ш							<u> </u>

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 理科 科目 生物

教 科:理科 科 目:生物 単位数: 2単位 対象学年組:第 3学年A組

使用教科書:『生物』(東京書籍)

教科 理科 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する 技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

#### 科目 生物 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りなが	観察, 実験などを行い, 科学的に探究	生物や生物現象に主体的に関わり、科
ら、生物や生物現象について理解する とともに、科学的に探究するために必要 な観察、実験などに関する基本的な技 能を身に付けるようにする。	する力を養う。	学的に探究しようとする態度と、生命を 尊重し、自然環境の保全に寄与する態 度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学期	1 生物の進化 生命の起源と細胞の進化 生物の進化と遺伝子 【知識及び技能】 細胞に進化と地球環境の変 遷に関連があることを理解 する。 【思考力、判断力、表現力 等】 生物の進化に関して、科学 的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】 生物の進化に関して、科度を がある。	指導事項 共通性、多様性と進化 生物の進化と地球 環境の変遷 生物のの進化のしくみ 生物の系統 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシ台端末の活用	【知識・技能】生物の進化と遺伝子の関係について,の基本的して、の基本解しているとともに、科学的に探究すらいのというなどを理解するとともに、科学的に探究がでいるというなり、実験などのを見いない。とのでは、大学の関係に対し、大学の関係に対し、大学の関係に対し、大学の関係に対し、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では	0	0	0	14
	2生命現象と物質 細胞と物質 【知識及び技能】 すべての生物の細胞には共通性があることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 細胞と物質に関する観察,実験などを行い,科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 細胞と物質に関して、科学的に探求しようとする態度を養う。	・指導事項 細胞を構成する成分 生体膜のはたらき 細胞の構造 タンパク質の構造 を発力の構造 を多ンパク質 ・教科書、イク ・カー人1台端末の活用	【知識・技能】生命現象と物質について、の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】生命現象と物質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】生命現象と物質に関する事が・現まに進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	13

定期考査						1
<b>足剂</b> 芍豆			0	0		'
2 生命現象と物質 代謝とエネルギー 【知識及び技能】 代謝にはエネルギーが必要なことを理解する。 【思考力、判断力、表現力 等】代謝に関する観察,実験などを行い,科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】代謝とエネルギーに関して、科学的に探求しようとする態度を養う	<ul> <li>・指導事項 代謝とエネルギー 呼吸 発酵 光合成</li> <li>・教材 教科書、補助教材、 ワークシート</li> <li>・一人1台端末の活用</li> </ul>	【知識・技能】代謝とエネルギーについて、生物とエネルギーの基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】代謝とエネルギーについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察しまりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】代謝とエネルギーに関するあなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】代謝とエネルギーに関するあなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】代謝とエネルギーに関するあとしている。 でかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	9
2 遺伝子情報の発現と発生 遺伝情報とその発現 【知識及び技能】遺伝情報 の転写と翻訳のはたらきに ついて理解する。 【思考力、判断力、表現力 等】転写と翻訳に関する観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】転写と翻訳に関して、 科学的に探求しようとする態 度を養う。	・指導事項 DNAの複製 遺伝情報の流れ RNAと転写 翻訳のしくみ 遺伝情報の変化 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】遺伝情報とその発現について、物質 DNA の構造や物質としての特徴を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】遺伝情報とその発現について、問題を見いだと見通しをもって観察、実験などでいるなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】遺伝情報とその発現に関するまい。現場に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	9
2 遺伝子情報の発現と発生 発生と遺伝子発現 【知識及び技能】発生と遺伝 情報の発現について理解す る。 【思考力、判断力、表現力 等】 発生と遺伝情報の発現にか かわる観察などを行い、科 学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】 遺伝情報の発現 に関して、科学的に探求しよ うとする態度を養う	・指導事項 原核生物の発現調 事真核生物の発現調 動物の配偶子 ウエル的の発生 力エ択的の分化と遺伝 フェル的遺分化と遺伝子 ・教材 教ークシー人 ・一人 1 台端末の活用	【知識・技能】発生と遺伝子発現のしくみについて、遺伝情報の転写と翻訳の基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】発生と遺伝子発明のしくみについて、問題を見いだし見通しをもつて観察、していたし見通しをもって観察を見いたいるとどを行い、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】発生と遺伝子発現のしくみに関するなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	9
定期考査			0	0	_	1

	2. 遺伝子情報の発現と発生	·指導事項	【知識・技能】バイオテクノロジー				
2 学期	遺伝子を扱う技術 【知識及び技能】バイオテクノロジーについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 バイオテクノロジーに関する観察、調査などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】バイオテクノロジーに関して、科学的に探求しようとする態度を養う。	遺伝子を増幅する 技術 塩基配列を解読する 技術 遺伝子組換え技術 の 遺伝子組換え技術 の課題 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	の概念について、体内環境の調節の基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。  【思考・判断・表現】バイオテクノロジーの概念について、問題を見い、科学的に考察しまでいるとどを行い、科学的に探究している。  【主体的に学習に取り組む態度】バイオテクノロジーに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	14
	3. 生物の環境応答 動物の刺激の受容と反応 【知識及び技能】動物の環境応答のしくみについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等 動物の環境応答に関する調査などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 動物の環境応答に関して、科学的に探求しようとする態度を養う。	・指導事項 刺激の受容と反応 興奮の伝達と伝達 刺激の母経系 ウン・ ・教材 を必要を必要 ・教材 をおり、 ・教材 をもい。 ・教材 をもい。 ・力・ ・一人 ・一人 ・一人 ・一人 ・一人 ・一人	【知識・技能】動物の環境応答のしくみについて、神経系や効果器のはたらきに関する基本概念を理解しているとともに、科学のはたらきに関する基本操作や記述をがある。と、判断・表現】動物の環境についた。との表に関するとの表が、対したもって観察、実践などの基本が、表現】動物の環境にでいる。と、主体的に学習に取り組む態度といる。と、主体的に学習に取り組む態度といる。と、科学的に深究している。と、科学的に探究しようとしている。				13
	定期考査			0	0		1
	3. 生物の環境応答動物の行動 【知識及び技能】動物の行動と学習のしくみについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 動物の行動に関する調査などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 動物の行動とは 刺激の受容と応答 学習のしくみ ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】動物の行動のしくみについて、神経系や効果器のはたらきに関する基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。  【思考・判断・表現】動物の行動のしくみについて、問題を見いだし見通しをもつて観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。  【主体的に学習に取り組む態度】動物の行動に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもっ	0	0	0	14

	動物の行動に関して、科学 的に探求しようとする態度を 養う。		たり振り返ったりするなど,科学 的に探究しようとしている。				
	3. 生物の環境応答 植物の環境応答 【知識及び技能】動物の環境応答のしくみについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 動物の環境応答に関する調査などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 動物の環境応答に関して、科学的に探求しようとする態度を養う。	・指導事項 植物の生殖と発生 植物ホルモン」 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】植物の環境応答のしくみに関する基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】植物の環境に答のしくみについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実しまなどを行い、科学的に考察しまりにいる。 【主体的に学習に取り組む態度】植物の環境応答疫に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。				13
	定期考査			0	0		1
3 学期	総合演習	<ul> <li>・指導事項 問題演習</li> <li>・教材 教科書、補助教材、 ワークシート</li> <li>・一人1台端末の活用</li> </ul>	【知識・技能】生物や生物基礎の 学習内容について、基本概念を 理解しているとともに,科学的に 探究するために必要な観察,実 験などに関する基本操作や記録 などの基本的な技能を身に付け ている。 【思考・判断・表現】生物や生物基 礎の学習内容しくみについて観察,実験などを行い,科学的に 探究しているなど,科学的に 探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生物や生物基礎の学習内容に進 んでかかわり,見通しをもったり 振り返ったりするなど,科学的に 探究しようとしている。	0	0	0	14
	卒業レポート			0	0	0	合 計 140

# 東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 理科 科目 生物演習

教 科:理科 科 目:生物演習 単位数: 2単位 対象学年組:第 3学年A組

使用教科書:(生物(東京書籍))

教科 理科 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する 技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

## 科目 生物演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りなが	観察, 実験などを行い, 科学的に探究	生物や生物現象に主体的に関わり、科
ら,生物や生物現象について理解する	する力を養う。	学的に探究しようとする態度と, 生命を
とともに、科学的に探究するために必要		尊重し、自然環境の保全に寄与する態
な観察, 実験などに関する基本的な技		度を養う。
能を身に付けるようにする。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学	3. 生物の環境応答動物の刺激の受容と反応 【知識及び技能】動物の環境 応答のしくみについて理解する。 【思考力、判断力、表現力 等】動物の環境応答に関する調査などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】動物の環境応答に関して、科学的に探求しようとする態度を養う。	・指導事項 刺激の受容と反応 興奮の受容と伝達 刺激の受容を感覚 中枢神経系 効果器 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシー人 1 台端末の活用	【知識・技能】動物の環境応答のしくみについて、神経系や効果器のはたらきに関する基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録をのは技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】動物の環境にといる。 【思考・判断・表現】動物の環境にのたりにのしくみについて、問題を見いた。 だし見通しをもって観察、しましまでいるなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】動物の環境応答疫に関する事い。現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	6
学期	1 生物の進化 【知識及び技能】 細胞に進化と地球環境の変 遷に関連があることを理解 する。 【思考力、判断力、表現力 等】 生物の進化に関して,科学 的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】 生物の進化に関して、科学 的に探求しようとする態度を 養う。	指導事項 共通性、多様性と進化 生物の進化と地球 環境の変遷 生物の進化のしくみ 生物の系統 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】生物の進化と遺伝子の関係について,の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに,科学的に探究するために必要な観察,実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能判断・表現】生物の進化と遺伝子の関係について,問題を見いだし見通しをもって観察,実験などを行い,科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】生物の進化と遺伝子の関係にしいる。 【主体的に学習に取り組む態度】生物の進化と遺伝子の関係に対し、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】生物の進化と遺伝子の関係に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	7

定期考査			0	0		1
1 生命現象と物質 細胞と物質 【知識及び技能】 すべての生物の細胞には共 通性があることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 細胞と物質に関する観察, 実験などを行い,科学的に 探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 細胞と物質に関して、科学的 に探求しようとする態度を養 う。	・指導事項 細胞を構成する成分 生体膜のはたらき 細胞の構造 タンパク質の構造 酵素 生命現象とタンパク質 ・教材書、補助教材、ワーク1台端末の活用	【知識・技能】生命現象と物質について、の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】生命現象と物質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】生命現象と物質に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	6
1 生命現象と物質 代謝とエネルギー 【知識及び技能】 代謝にはエネルギーが必要 なことを理解する。 【思考力、判断力、表現力 等】代謝に関する観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】代謝とエネルギーに関して、科学的に探求しようとする態度を養う	<ul> <li>・指導事項 代謝とエネルギー 呼吸 発酵 光合成</li> <li>・教材 教科書、補助教材、 ワークシート</li> <li>・一人1台端末の活用</li> </ul>	【知識・技能】代謝とエネルギーについて、生物とエネルギーの基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】代謝とエネルギーについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】代謝とエネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	7
定期考査			0	0		1
2 遺伝子情報の発現と発生 遺伝情報とその発現 【知識及び技能】遺伝情報の 転写と翻訳のはたらきについて理解する。 【思考力、判断力、表現力 等】転写と翻訳に関する観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】転写と翻訳に関して、 科学的に探求しようとする態度を養う。	・指導事項 DNA の複製 遺伝情報の流れ RNA と転写 翻訳のしくみ 遺伝情報の変化 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】遺伝情報とその発現について、物質 DNA の構造や物質としての特徴を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】遺伝情報とその発現について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】遺伝情報とその発現に関する。 【主体的に学習に取り組む態度】遺伝情報とその発現に関するなど、科学的に探究している。	0	0	0	6
2 遺伝子情報の発現と発生発生と遺伝子発現	・指導事項 原核生物の発現調 節	【知識・技能】発生と遺伝子発現の しくみについて、遺伝情報の転写 と翻訳の基本概念を理解している	0	0	0	7

	【知識及び技能】発生と遺伝情報の発現について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 発生と遺伝情報の発現にかかわる観察などを行い、科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 遺伝情報の発現に関して、科学的に探求しようとする態度を養う	真核生物の発現調節動物の配偶子形成ウニの発生カエルの発生 選択的遺伝子発現細胞の分化と遺伝子・教材 教科書、補助教材、ワークシート・一人1台端末の活用	とともに、科学的に探究するため に必要な観察、実験などに関する 基本操作や記録などの基本的な 技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】発生と遺伝子 発現のしくみについて、問題を見 いだし見通しをもって観察、実験 などを行い、科学的に考察し表現 しているなど、科学的に探究して いる。 【主体的に学習に取り組む態度】 発生と遺伝子発現のしくみに関す る事物・現象に進んでかかわり、 見通しをもったり振り返ったりする など、科学的に探究しようとしてい る。				
	定期考査			0	0		1
	2. 遺伝子情報の発現と発生 遺伝子を扱う技術 【知識及び技能】バイオテク ノロジーについて理解する。 【思考力、判断力、表現力 等】 バイオテクノロジーに関する 観察、調査などを行い、科学 的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性 等】バイオテクノロジーに関 して、科学的に探求しようと する態度を養う。	・指導事項 遺伝子を増幅する 技術 塩基配列を解読す る技術 週利伝子組換え技術 の遺課題 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】バイオテクノロジーの概念について、体内環境の調節の基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関するる基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】バイオテクノロジーの概念について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】バイオテクノロジーに関する。 【主体的に学習に取り組む態度】バイオテクノロジーに関するもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	0	0	0	13
2	定期考査			0	0		1
学 期	総合演習	指導事項 問題演習 ・教材 教科書、補助教材、 ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】生物や生物基礎の 学習内容について、基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】生物や生物基礎の学習内容しくみについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】生物や生物基礎の学習内容に取り組む態度】	0	0	0	13
	定期考査			0	0	0	1

3 学期	総合演習	<ul> <li>・指導事項 問題演習</li> <li>・教材 教科書、補助教材、 ワークシート</li> <li>・一人1台端末の活用</li> </ul>	【知識・技能】生物や生物基礎の学習内容について、基本概念を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などの基本操作や記録を身に付けている。 【思考・判断・表現】生物や生物基礎の学習内容しくみについて、観察、実験などを行い、科学的に探究しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】生物や生物基礎の学習内容はがあられている。 【主体的に学習に取り組む態度】生物や生物基礎の学習内容に追している。	0	0	0	13
	卒業レポート			0	0		1 合 計 70

#### 東京都立神津高等学校 令和7年度 教科 外国語 科目 論理·表現III

教 科: 外国語 科 目:論理・表現Ⅲ 単位数:2 単位対象学年組:第3学年

使用教科書:(啓林館『Vision Quest English Logic and Expression』)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

#### 科目 論理・表現皿の目標:

#### 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割 場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題 |外国語を聞いたり読んだりして、情報や考 などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、 について、情報や考えなどの概要・詳細・ えなどを的確に理解している。 文法の知識を身に付けている。 意図を外国語で的確に理解したり適切に 外国語の学習を通じて、言語やその背景 表現したりしている。 外国語の音声, 語彙・表現, 文法を, 4技能 にある文化を尊重し, 自律的・主体的に外 (聞くこと, 読むこと, 話すこと, 書くこと)にお 外国語で聞いたり読んだりしたことなどを 国語を用いてコミュニケーションを図ろうと いて実際のコミュニケーションの場面で運用 活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅 している。 できる技能を身に付けている。外国語の音 広い話題について外国語を話したり書い たりして、情報や考えなどの概要・詳細・意性者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書 声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読 理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く図を適切に伝え合っている。コミュニケー んだりしたことを活用して、自分の意見や こと、読むこと、話すこと、書くことによる実 ションを行う目的や場面、状況などに応じ 考えなどを話したり書いたりして表現しよう 際のコミュニケーションにおいて、目的や場「て、日常的な話題や社会的な話題につい としている。外国語の背景にある文化に対 面、状況などに応じて適切に活用できる技 て、外国語で情報や考えなどの概要や要 する理解を深め、聞き手、読み手、話し 能を身に付けるようにする。 点、詳細、話し手や書き手の意図などを的 手、書き手に配慮しながら、主体的、自律 確に理解したり、これらを活用して適切に 的に外国語を用いてコミュニケーションを 表現したり伝え合ったりすることができる 図ろうとする態度を養う。 力を養う。

					領域	;						<b>#</b> 7
	単元の具体的な指導目 標	指導項目·内容	聞	読	話[や]	話【発】	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	A単元 Lesson1 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、 実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割	<ul><li>・ソーシャルメディアに 関する記事を読む。</li><li>・ICT 機器を活用した 授業</li><li>・一人1台端末の活用</li></ul>	0	0	0	0	0	【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。	0	0	0	8

	などを理解できるように											
	する。											
	, 00							【思考力、判断力、表現力等】				
	【思考力、判断力、表現											
	力等】							〇場面、目的、状況等に応じ				
	·							て、日常的な話題から時事問				
	〇場面、目的、状況等							題や社会問題まで幅広い話				
	に応じて、日常的な話題							題について、情報や考えなど				
	から時事問題や社会問							を外国語で的確に理解したり				
	題まで幅広い話題につ							適切に伝え合ったりしている。				
	いて、情報や考えなどを											
	外国語で的確に理解し							〇聞いたり読んだりしたことな				
	たり適切に伝え合ったり							どを活用して、自分の意見や				
	できるようにする。							考えなどを話したり書いたりし				
	〇聞いたり読んだりした							て表現している。				
	ことなどを活用して、自											
	分の意見や考えなどを											
	話したり書いたりして表							【学がに向かるも 1 目歴年	1			
	現できるようにする。							【学びに向かう力、人間性等	1			
	シにくこのみ ハーソ ②。							○他者を尊重し、聞き手・読	1			
	【学バーウムミキ 1日							み手・話し手・書き手に配慮し				
	【学びに向かう力、人間							ながら、外国語で聞いたり読	1			
	性等】								1			
	〇他者を尊重し、聞き							んだりしたことを活用して、自	1			
	手・読み手・話し手・書き							分の意見や考えなどを話した				
	手に配慮しながら、外国							り書いたりして表現しようとし				
	語で聞いたり読んだりし							ている。				
	たことを活用して、自分							〇言語やその背景にある文				
	の意見や考えなどを話											
	したり書いたりして表現							化に対する関心を持って、自				
	しようとしている。							律的、主体的に外国語を用い				
	〇言語やその背景にあ							てコミュニケーションを図ろうと				
	る文化に対する関心を							している。				
	持って、自律的、主体的											
	に外国語を用いてコミュ											
	ニケーションを図ろうとし											
	ている。							7/				
	B 単元	・2 人の会社員の会話						【知識及び技能】				
	Lesson2	を読む。						〇外国語の4技能(聞くこ	1			
	【知識及び技能】	・ICT 機器を活用した						と、読むこと、話すこと、書くこ				
	〇外国語の4技能(聞	授業										
	くこと、読むこと、話すこ	・一人1台端末の活用						と)について、実際のコミュニ				
	と、書くこと)について、							ケーションにおいて活用でき				
	実際のコミュニケーショ							る知識・技能を身に付けてい				
	ンにおいて活用できる知							る。				
	識・技能を身に付けさせ							○M国語の党羽なほじて 言	1			
	る。							○外国語の学習を通じて、言 語の倒さりの割なばた理解!	1			
	○。   ○外国語の学習を通じ		0	0	0	0	0	語の働きや役割などを理解し	0	0	0	8
	て、言語の働きや役割							ている。				J
									1			
	などを理解できるように								1			
1	する。							【思考力、判断力、表現力等】				
									1			
	【思考力、判断力、表現							〇場面、目的、状況等に応じ	1			
1	力等】							て、日常的な話題から時事問				
	〇場面、目的、状況等							題や社会問題まで幅広い話	1			
	に応じて、日常的な話題							題について、情報や考えなど	1			
	から時事問題や社会問							11 11 11 15 15	1			
	題まで幅広い話題につ								1			
				1					1			

	いて、情報や考えなどを							を外国語で的確に理解したり				
	外国語で的確に理解し							適切に伝え合ったりしている。				
	たり適切に伝え合ったり											
	できるようにする。							〇聞いたり読んだりしたことな				
	○聞いたり読んだりした							どを活用して、自分の意見や				
								考えなどを話したり書いたりし				
	ことなどを活用して、自							て表現している。				
	分の意見や考えなどを							22310 27 00				
	話したり書いたりして表											
	現できるようにする。											
								【学びに向かう力、人間性等				
	【学びに向かう力、人間											
	性等】							○他者を尊重し、聞き手・読				
	〇他者を尊重し、聞き							み手・話し手・書き手に配慮し				
	手・読み手・話し手・書き							ながら、外国語で聞いたり読				
								んだりしたことを活用して、自				
	手に配慮しながら、外国							分の意見や考えなどを話した				
	語で聞いたり読んだりし							り書いたりして表現しようとし				
	たことを活用して、自分							ている。				
	の意見や考えなどを話											
	したり書いたりして表現							○言語やその背景にある文				
	しようとしている。							化に対する関心を持って、自				
	○言語やその背景にあ							律的、主体的に外国語を用い				
	る文化に対する関心を							(年の、土体の)に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうと				
	持って、自律的、主体的											
								している。				
	に外国語を用いてコミュ											
	ニケーションを図ろうとし											
	ている。】											
	定期考査		0	0			0		0	0		1
1							$\cup$			_		-
	C 単元	・大阪の笙いに関する					0	【知識及び技能】				
	C 単元	・大阪の笑いに関する						【知識及び技能】				
	Lesson3	記事を読む。					0					
	Lesson3 【知識及び技能】	記事を読む。 •ICT 機器を活用した		O			0	〇外国語の4技能(聞くこ				
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこ				
	Lesson3 【知識及び技能】	記事を読む。 •ICT 機器を活用した					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニ				
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業		0			0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用でき				
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞 くこと、読むこと、話すこ	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい				
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用でき				
	Lesson3 【知識及び技能】	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。				
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせ	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。				
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し				
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。  〇外国語の学習を通じ	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。				
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業					0	〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し				
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解できるように	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業						〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し				
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	-		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。			0	ρ
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解できるように	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業	0		0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。	0	0	0	8
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解できるように	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、まくこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解できるようにする。	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、目的、状況等に応じ			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、読むこと、話すこと、まくこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、話すこと、話すこと、について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時時間題で他広い話題がら時期			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、まくこと)につケーションに活用ではおいて活用で付けささせる。 〇外国語の働きるようになどを、事の学習やようになどを明さまる。 【思考力、判断力、表現力等】 〇場ににて、日常的な話題	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題ではない。  は、日常的な話題が高にい話題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなど			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、話すこと、ま像のコミュニケーきるいで活用ではける。 〇外国語の働きさるせる。 「思考力、関連を役うになどを表する。 「思考力、、表現の場所を表する。 「思考力、、表現の場所を表現の場所を表現の場合を表する。」 「思考力、、表現の場所を表現の場所を表現の場所を表現の場所を表現の場所を表現の場所を表現の場所を表現の場所を表現して、表現の場所を表現の場所を表現の場所を表現して、表現の場所を表現して、表現の場所を表現して、表現の場所を表現して、表現の表現を表現を表現を表現して、表現の表現を表現して、表現の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、ますこと、まなこと、について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】 〇場面、目的、状況等に応じて、時間の話題で幅広にいる。  【思考力、判断力、表現力等】			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すて、と、実際のコミュニケーきるいで持たではではではではできるができるができるができるができるができるができるができるができるができるが	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題ではない。  は、日常的な話題が高にい話題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなど			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、記二にないに、書くのいたでは、書くのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、ままでは、またのでは、また	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、まなこと、について、実際のコミュニケーションにおいて活用でいる。  〇外国語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じて、記事の動きや役割などを理解している。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、目的、話題では、にいるにいる。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面、計算のには、はいるには、はいるには、はいるには、はいるには、はいるには、はいるには、はいる。			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すて、と、実際のコミュニケーきるいで持たではですができるいではではできるの外言語の働きるようにできる。 【思考力、判断して、記して、当り場にでいるでは、表現の場合では、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現の	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、まなこと、話すこと、まなこと、について、実際のコミュニケーションにおいて活用でいる。  〇外国語の学習を通じて、言いる。  〇外国語の学習を通じて、言いる。  〇外国語の学習を通じて、言いる。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面においる。  【思考力、判断力、表現力にいる。  【思考力、判断力、表現力にいる。  【思考力、判断力、表現力にはいる。  〇間に伝えたり、情報に理解にない。  〇間いたり読んだりしたことな			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、記二にないに、書くのいたでは、書くのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、ままでは、またのでは、また	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、まなこと、話すこと、ま際のコニケーションにおいて活用でいるの分国語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じを理解して、もり、判断力、表現力等】の場合で、制力、表現力等】の場合には、情報の話題にでいる。とり、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読の4技能(聞くこと、表際のようにになった。ここには、表別における。)の外には技能を身における。の外にはないである。 「思考」の場できるよう。 「思考」の場できるよう。 「思考」の場できるよう。 「思考」の場できるよう。 「思考」の場では、表現の場でもの、表現の場でもの。 「思考」の場では、表現の場でものでは、表現の場でものでは、表現の場でものでは、表現の場では、表現の場合に、またのは、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現のは、表現	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、まなこと、話すこと、まなこと、について、実際のコミュニケーションにおいて活用でいる。  〇外国語の学習を通じて、言いる。  〇外国語の学習を通じて、言いる。  〇外国語の学習を通じて、言いる。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場面においる。  【思考力、判断力、表現力にいる。  【思考力、判断力、表現力にいる。  【思考力、判断力、表現力にはいる。  〇間に伝えたり、情報に理解にない。  〇間いたり読んだりしたことな			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇々と、語の4技能(聞てと、 書のの4技能(聞てと、 書のいた。 本書のいたを書のいた技能では、 国語の働では、 国語の働では、 と、 要には、 音をののでなすが、 と、 までは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、まなこと、話すこと、ま際のコニケーションにおいて活用でいるの分国語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じを理解して、もり、判断力、表現力等】の場合で、制力、表現力等】の場合には、情報の話題にでいる。とり、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇外と、表際の4技能(聞くこと書ののように二二年のいたと、書のいた技能を回答では、当時では、国語の動でもないでは、国語の動でもないでは、国語の動でもないが、対して事には、語の動でもないが、対して事には、語のも、大いのは、対して事には、語のは、対して、は、対して、は、対して、は、対して、は、は、対して、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、話すこと、話すこと、話すこと、話がのいて、実際のコヨークを知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じを理解して、言語の学習を通じを理解して、言語の学習を通じを理解して、記考力、判断力、表現力等】  〇場の問題をでいる。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場の問題をでもいる。  「思考」によりいる。  「思知の語話がいる。  「思考にはいる。」になりにない。  「記述を明にないる。」にないました。ことを考えなどを話したり書いたり。			0	8
	Lesson3 【知識及び技能】 〇々と、実際の4技能(聞くと、実際のから表した。) はいった 大きなのいでは、これでは、は、これでは、は、は、ないったでは、は、は、ないったがでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	記事を読む。 ・ICT 機器を活用した 授業			0	0		〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、話すこと、話すこと、話すこと、話がのいて、実際のコヨークを知識・技能を身に付けている。  〇外国語の学習を通じて、言語の学習を通じて、言語の学習を通じを理解して、言語の学習を通じを理解して、言語の学習を通じを理解して、記考力、判断力、表現力等】  〇場の問題をでいる。  【思考力、判断力、表現力等】  〇場の問題をでもいる。  「思考」によりいる。  「思知の語話がいる。  「思考にはいる。」になりにない。  「記述を明にないる。」にないました。ことで表えなどを話したり書いたり。			0	8

話したり書いたりして表							【学びに向かう力、人間性等				
現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 〇他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・外間にながらいたりいたりいたりいたがられたりかの意見やおったり書いたりまいたりとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュ							〇他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。				
ニケーションを図ろうとし ている											
D 単元 Lesson4 【知識及び技能】	<ul><li>・日本人の祖先がどのように渡海したかを読む。</li><li>・ICT 機器を活用した授業</li><li>・一人1台端末の活用</li></ul>						【知識及び技能】  〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用でき				
実際のコミュニケーショ							る知識・技能を身に付けてい る。				
ンにおいて活用できる知識・技能を身に付けさせる。 の外国語の学習を通じ							〇外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。				
て、言語の働きや役割 などを理解できるように する。							【思考力、判断力、表現力等】				
【思考力、判断力、表現力等】 〇場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題につ		0	0	0	0	0	〇場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり	0	0	0	8
いて、情報や考えなどを 外国語で的確に理解し たり適切に伝え合ったり できるようにする。 〇聞いたり読んだりした ことなどを活用して、自							適切に伝え合ったりしている。  〇聞いたり読んだりしたことな どを活用して、自分の意見や 考えなどを話したり書いたりし て表現している。				
かの意見や考えなどを 話したり書いたりして表 現できるようにする。							【学びに向かう力、人間性等				
【学びに向かう力、人間性等】 〇他者を尊重し、聞き							〇他者を尊重し、聞き手・読 み手・話し手・書き手に配慮し ながら、外国語で聞いたり読 んだりしたことを活用して、自				
手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国							分の意見や考えなどを話した り書いたりして表現しようとし ている				
語で聞いたり読んだりし							ている。				

	たことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとし							〇言語やその背景にある文 化に対する関心を持って、自 律的、主体的に外国語を用い てコミュニケーションを図ろうと している。				
	ている 定期考査		0	0			0		0	0		1
2 学期	E Lesson5 【 のくと実ン識るのでなす	・心理学に関する記事を読む。 ・ICT 機器を活用した授業 ・一人1台端末の活用	0	0	0	0	0	【知識及びは、は、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、こと、	0	0	0	8

にっている	<ul> <li>・ピクサーの歴史に関する記事を読む。</li> <li>・ICT 機器を活用した授業</li> <li>・一人1台端末の活用</li> </ul>	0	0	0	0	0	【知識及び技能】  〇大説についった。  「は、ここでいるの語では、一句では、これでは、は、これでは、では、これでは、では、これでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	0	0	0	8
定期考査		0	0			0		0	0		1

「ハワーマックス川第 1回   「根助数がを用いた同数		・補助教材を用いた問	<del>                                      </del>		『左□=韓 Ђ プ++ 台ヒ ∜			ı	
「知識及び技能]	G G G G G G G G G G G G G G G G G G G				【知識及び技能】				
いかはあい	1				○外国語の4技能(聞くこ				
(こと、該にと、話すこと、									
と、書で、といっいて、 と、書で、といっいて、 を、書で、といっいて、 を、書で、といっいて、 を、書で、といっいて、 を、書で、といって、 と、書で、とので、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 と、書で、といって、 をいって、 にいって、									
大田		・一人1台端末の活用							
あ。									
満、技能を用に付けさせる。   ②外国語の学習を通じて、言語の働きや役割   などを理解できるようにする。									
る。					•••				
○外国語の学音を通じて、言語の働きや役割などを理解できるようにする。					〇外国語の学習を通じて、言				
て、言語の働きや役割などを理解できるようにする。  【思考力、判断力、表現力等】 ○場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題さて確応い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできるようにする。 ○聞いたり読めがに伝え合ったりできるようにする。 ○聞いたり読めがしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。 「学びに向かう力、人間性等 「の他者を尊重し、聞き手・誘み手・話し手・書き 手に配定しながら、外国語で聞いたり読んだりして表現している。 「学びに向かう力、人間性等 「の他者を尊重し、聞き手・誘み手・話し手・書き 手に配定しながら、外国語で聞いたり読んだりして表現して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。 「学びに向かう力、人間性等 「の他者を尊重し、聞き手・誘わ手・話し手・書き 手に配定しながら、外国語で聞いたり読んだりして表現して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現したことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりとて表現しようとしている。 「言語やその背景にある文化に対する関心を持つて、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 「知識及び技能」 「の外国語の4技能(間にと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショニにおいて活用できる如葉・状能を身に付けていました。 「知識及び技能」 「の外国語の4技能(間にと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショニにおいて活用できる如葉・状能を身に付けていました。 「知識ない技能」 「の外国語の4技能(間にと、洗きこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショニにおいて活用できる如葉・状能を身に付けていました。 「の外国語の4技能(間にと、洗きこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショニにおいて活用できる如葉・状能を身に付けていました。 「ないまれいないま」 「知識ない技能」 「の外国語の4技能(間にこと、洗さこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショニにおいて活用できる如葉・状能を身に付けてい。	る。				語の働きや役割などを理解し				
などを理解できるようにする。  【思考力、判断力、表現力等】 ○場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題を社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできるようにする。 ○関いたり膝んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現できるようにする。  【学びに向かう力、人間性等】 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配点しながら、外国語で問いたり膝んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現できるようにする。  【学びに向かう力、人間性等】 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配点しながら、外国活で問いたり膝んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持つて、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持つて、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  「知識及び技能】 ○外国語の4技能(間 にと、膝むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ					ている。				
「思考力、判断力、表現力等」 ○場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題を社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできるようにする。 ○関いたり読みだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを活用して、自分の意見や考えなどを活したり書いたりして表現したりにあった。 「学びに向かう力、人間性等」 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に記慮しながら、外国語で間いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。 「学びに向かう力、人間性等」 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に記慮しながら、外国語で間いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 「言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 「諸やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 「国語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 「知識及び技能」 ○外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用思さる知識・技能を身に付けていまました。 「大学のコミュニケーションを図るコニケーションを図るコニーケーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションを図るコニカーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていまました。 「記述及び技能」 「知識及び技能」 「知識なび技能」 「知識など対能」 「知識など対能」 「知識など対能」 「知識など対能」 「知識など対能」 「知識などがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがな									
【思考力、判断力、表現力等】 ○場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事間間や社会問題を確估ない話題について、情報や考えなどを外国語で的値に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ○聞いたり誘切に伝え合ったりできるようにする。 ○聞いたり誘いた形がしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しても分の意見や考えなどを活して、自分の意見や考えなどを活して、自分の意見や考えなどを活して、自分の意見や考えなどを活して、自分の意見や考えなどを活して、自分の意見や考えなどを活用して、自分の意見や考えなどを活したり書いたりして表現したとき活用して、自分の意見や考えなどを活したり間で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを活したりまいたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律の、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  H  「パワーマックス」第 2 回 類演習 「CT 機器を活用した 授業 「一人1台端末の活用 ○ 人	などを理解できるように								
の場面、目的、状況等 に応じて、日常的な話題 から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなど を外国語で的確に理解したり 適切に伝え合ったりできるようにする。 ○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを 対国語で別などを 話したり書いたりして表現している。 ○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを 話したり書いたりして表現している。 【学びに向かうカ、人間 性等】 ○他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国活で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 【学びに向かうカ、人間 性等】 ○の他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国活で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に大対る関心を持って、自律的、主体的に大対る関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。    「一部 大郎	する。				【思考力、判断力、表現力等】				
の場面、目的、状況等 に応じて、日常的な話題 から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを 外国語で的値に理解したり適切に伝え合うからりしている。 ○聞いたり聴んだりしたことな が言語のでの意理や考えなどを 所国語で的値に理解したりまいたりしたことな が言語を表示する。 ○聞いたり聴んだりした ことなどを活用して、自 分の意見や考えなどを 話したり書いたりして表 現できるようにする。 【学びに向かうカ、人間性等 ③ の他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国 語で聞いたり聴んだりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを話したり書いたりは ながら、外国語で聞いたり聴んだりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを話したりまいたりした。 「学びに向かうカ、人間性等 ② 他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国 語で聞いたり聴んだりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを話したりまいたりしたことを活用して、自 の言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自 健的、主体的 に大対する関心を持って、自 律的、主体的 に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  ■ ・補助教材を用いた問 選次習 ・ 「知識及び技能	   【思考力、判断力、表現				○場面 目的 状況等に応じ				
○場面、目的、状況等 に応じて、日常的な話題 から時事問題や社会問 題まで幅広い話題について、情報や考えなどを 外国語で的値に理解したり 適切に伝え合ったりできるようにする。 ○聞いたり読んだりした ことなどを活用して、自 分の意見や考えなどを 話したり書いたりして表 現できるようにする。 【学びに向かう力、人間 性等] ○他者を尊重し、聞き手・読 み手・話し手・書き 手に読むながら、外国語で聞いたり読 んだりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現したことを活用して、自 分の意見や考えなどを話したりましている。 〇言語やその背景にある文 の意見や考えなどを話したりして表現したうとしている。 ○言語やその背景にある文 化に対する関心を持って、自 はいまりに入ま現しようとしている。 ○言語やその背景にある文 化に対する関心を持って、自 律的、主体的い に外国語を用いてコミュ ニケーションを図ろうとしている。  H 『パワーマックス』第 2 回 「知識及び技能] ○外国語の4技能(間 くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ よ、書くこと)について、実際のコミュニケーショ よ、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と 機能を身に付けてい 実際のコミュニケーショ と 他のフェニケーショ と 他の方は他に関くこと、までこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と 他の方は他に関くこと、までした。 の									
に応じて、日常的な話題	1 75 94								
から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできるようにする。 ○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。 ○間いたり読んだりしたまましたりままりにする。  【学びに向かう力、人間性等 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりに表現したがら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持つて、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第 2 回 [知識及び技能] 〇外国語の4技能(間									
題まで幅広い話題について、情報や考えなどを 外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできるようにする。									
いて、情報や考えなどを 外国語で的値に理解したり適切に伝え合ったり できるようにする。 〇間いたり誌んだりしたことなどを活用して、自 分の意見や考えなどを 話したり書いたりして表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間 性等】 〇他者を尊重し、聞き手・読 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国語で間いたりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを話したり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり たことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている 日がワーマックス』第2回 「知識及び技能】 〇外国語の4技能(間 にと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ									
外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりできるようにする。					週切に伝え合つにりしている。 				
たり適切に伝え合ったり できるようにする。 〇間いたり除んだりした ことなどを活用して、自 分の意見や考えなどを 話したり書いたりして表 現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等 〇他者を尊重し、聞き手・膝 み手・話し手・書き手に配慮し ながら、外国語で聞いたり膝 んだりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを活したり書いたりして表現してとを 活用して、自分の意見や考えなどを活したりまいたりして表現しようとしている。 「言語やもの背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  田					○聞いたり読んだりしたことな				
できるようにする。 ○聞いたり読んだりした ことなどを活用して、自 分の意見や考えなどを 話したり書いたりして表 現できるようにする。  【学びに向かう力、人間 性等】 ○他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを話した り書いたりして表現したとを活用して、自分の意見や考えなどを話した り書いたりして表現したとを活用して、自分の意見や考えなどを話した り書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  ・ 補助教材を用いた問 順パワーマックス』第 2回 【知識及び技能】 ○外国語の4技能(間 こと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーション と、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい 実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい 実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい 実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい 実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい							_	_	o
で表現している。  「学びに向かうカ、人間性等 現できるようにする。  【学びに向かうカ、人間性等 の他者を尊重し、聞き手・読 み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国 語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 の言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  「知識及び技能」 の外国語の4技能(間 こと、読むこと、話すこと、語くこといこのいて、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていま。  「知識なび技能」 の外国語の4技能(間 こと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていま。  「対理なび表に関して、自分の意見で表現した。といこのいて、実際のコミュニケーションを図るうとしている。  「知識なび技能」 の外国語の4技能(間) こと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていま。			0			0	0	0	0
したなどを活用して、自 分の意見や考えなどを 話したり書いたりして表 現できるようにする。  【学びに向かうカ、人間 性等】 〇他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国語で聞いたり読 んだりしたことを活用して、自 分の意見や考えなどを話した り書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文 化に対する関心を持って、自律的、主体的 に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  H 『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(間 くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにかいて活用でき る知識・技能を身に付けてい 実際のコミュニケーショ									
話したり書いたりして表現できるようにする。  【学びに向かう力、人間性等 〇他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第2回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(間くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショとのおけけている。  【学びに向かう力、人間性等 〇他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている知識・技能を身に付けている。									
現できるようにする。  【学びに向かうカ、人間性等】  〇他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国語で聞いたり読 んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりしている。  〇言語やその背景にある文化に対する関心を持つて、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第2回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(間くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーションと図のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい 実際のコミュニケーショ									
【学びに向かうカ、人間性等】 ○他者を尊重し、聞き手・読 の作者を尊重し、聞き手・読の手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持つて、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第2回 【知識及び技能】 ○外国語の4技能(間くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ  O他者を尊重し、聞き手・読 み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持つて、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  【知識及び技能】 ○外国語の4技能(間くこと、読むこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けています。  ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○					【学びに向かう力、人間性等				
【学びに向かう力、人間性等】 ○他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  H	り、現できるようにする。				○仲老を酋重  闘き毛・誌				
「中の一つのでは、									
○他者を尊重し、聞き 手・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国 語で聞いたり読んだりし たことを活用して、自分 の意見や考えなどを話した り書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文 化に対する関心を持って、自律的、主体的 に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】 ○外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ 、書くこと)について、実際のコミュニケーショ 、実際のコミュニケーショ  ・補助教材を用いた問 授業 ・一人1台端末の活用 ・ 本語の表現した ・ 表にと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい を ・ おだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話した り書いたりという。 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○									
<ul> <li>す・読み手・話し手・書き 手に配慮しながら、外国 語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分 の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。</li> <li>○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自 律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>日本的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>「パワーマックス』第2回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショと。書くこと)について、実際のコミュニケーショとにおいて活用できる知識・技能を身に付けていまして、まました。</li> </ul>									
# : 配の # : 記の									
語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第2回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ	手・読み手・話し手・書き								
語で聞いたり読んだりした。自分 の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。  ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ  「お読むと、活けては、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、まで	手に配慮しながら、外国								
の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。  O言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  H 『パワーマックス』第2回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(間くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ  O言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けてい					(いる。				
の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 〇言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】 〇外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていて、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていて、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていて、ス	たことを活用して、自分				○言語やその背景にある文				
したり書いたりして表現しようとしている。   ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている	の意見や考えなどを話								
しようとしている。   ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている	したり書いたりして表現								
○言語やその背景にある文化に対する関心を 持って、自律的、主体的 に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】 ○外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ と、書くこと)について、実際のコミュニケーショ	しようとしている。								
る文化に対する関心を 持って、自律的、主体的 に外国語を用いてコミュ ニケーションを図ろうとし ている  H 『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】	〇言語やその背景にあ								
に外国語を用いてコミュ ニケーションを図ろうとしている  H 『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】	る文化に対する関心を								
<ul> <li>ニケーションを図ろうとしている</li> <li>H</li></ul>	持って、自律的、主体的								
<ul> <li>ニケーションを図ろうとしている</li> <li>H ( ) ・補助教材を用いた問題演習 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (</li></ul>	に外国語を用いてコミュ								
Tいる       ・補助教材を用いた問									
『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】 O外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、 実際のコミュニケーショ O O O O O O O O O O O O O O O O O O O									
『パワーマックス』第 2 回 【知識及び技能】 O外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、 実際のコミュニケーショ O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	Н	・補助教材を用いた問	$\vdash$		【知識及び技能】				
【知識及び技能】       ・ICT 機器を活用した         〇外国語の4技能(聞くこと、請むこと、話すこと、書くこと)について、       一人1台端末の活用         と、書くこと)について、       と、語むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けていまた。									
〇外国語の4技能(間 くこと、読むこと、話すこ と、読むこと、話すこ と、書くこと)について、 実際のコミュニケーショ       授業 ・一人1台端末の活用 と、書くこと)について、 実際のコミュニケーショ       〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇					〇外国語の4技能(聞くこ				
くこと、読むこと、話すこと、話すこと、語すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーショ       ・一人1台端末の活用					と、読むこと、話すこと、書くこ				
と、書くこと)について、 実際のコミュニケーショ			0		と)について、実際のコミュニ	0	0	0	8
実際のコミュニケーショ		ハ・ロッハクリカ			ケーションにおいて活用でき				
美院のコミューケーショ					る知識・技能を身に付けてい				
/にのいて泊用できる叫									
	ノにぬいて活用できる知								

	ī	- IOT				【知識及び技能】	$\neg$
		・ICT 機器を活用した					
	『パワーマックス』第3回	授業				〇外国語の4技能(聞くこ	
	【知識及び技能】	・一人1台端末の活用				と、読むこと、話すこと、書くこ	
	〇外国語の4技能(聞					と)について、実際のコミュニ	
	くこと、読むこと、話すこ					ケーションにおいて活用でき	
	と、書くこと)について、					る知識・技能を身に付けてい	
	実際のコミュニケーショ					る。	
	ンにおいて活用できる知					্ ি । । । । । । । । । । । । । । । । । ।	
	識・技能を身に付けさせ					○外国語の学習を通じて、言	
	る。					語の働きや役割などを理解し	
	○外国語の学習を通じ					ている。	
	て、言語の働きや役割						
	などを理解できるように						
	する。						
						【思考力、判断力、表現力等】	
	【思考力、判断力、表現					〇場面、目的、状況等に応じ	
	力等】					て、日常的な話題から時事問	
	〇場面、目的、状況等					題や社会問題まで幅広い話	
	に応じて、日常的な話題					題について、情報や考えなど	
	から時事問題や社会問					を外国語で的確に理解したり	
	題まで幅広い話題につ					適切に伝え合ったりしている。	
	いて、情報や考えなどを						
3	外国語で的確に理解し					○聞いたり読んだりしたことな	
学	たり適切に伝え合ったり		0			どを活用して、自分の意見や	
期	できるようにする。		~			考えなどを話したり書いたりし   〇   〇   〇   2	
241	○聞いたり読んだりした					て表現している。	
	ことなどを活用して、自						
	分の意見や考えなどを						
	話したり書いたりして表					【学びに向かう力、人間性等	
	現できるようにする。						
						○他者を尊重し、聞き手・読	
	【学びに向かう力、人間					み手・話し手・書き手に配慮し	
	性等】					ながら、外国語で聞いたり読	
	〇他者を尊重し、聞き					んだりしたことを活用して、自	
	手・読み手・話し手・書き					分の意見や考えなどを話した	
	手に配慮しながら、外国					り書いたりして表現しようとし	
	子に配慮しながら、外国 語で聞いたり読んだりし					ている。	
	おことを活用して、自分						
	たことを活用して、自分 の意見や考えなどを話					○言語やその背景にある文	
						化に対する関心を持って、自	_
	したり書いたりして表現					律的、主体的に外国語を用い	
	しようとしている。					てコミュニケーションを図ろうと	
	○言語やその背景にあ					している。	
	る文化に対する関心を						
	持って、自律的、主体的						
	に外国語を用いてコミュ						
	ニケーションを図ろうとし					70	į l
	ている						
			1				

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 芸術 科目 音楽表現

教 科: 芸術 科 目:音楽表現 単位数: 2単位対象学年組:第3年A組

使用教科書:(なし) 教科 芸術の目標:

> 【知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を 身に着けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

## 科目 音楽Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽に合った表現を実現するために必要な	イメージを膨らませ、音楽に合った表現を創	音楽活動に対して積極性をもって授業に取
歌唱や器楽の基本的な技能を身につけてい	意工夫する思考力と、それを言語や演奏を	り組み、目標に合った創意工夫をもって活
る。	通して再現する表現力を身につけている。	動できる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容		表現		鑑	評価規準	知	思	態	配
			歌	器	創	賞					当 時 数
1 学期	A 器楽・歌唱 【知識及び技能】 選択した演奏手段に必要な歌唱法・奏法を身に着け、歌唱法・奏法を身に着け、書かの指示を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想を意識し、明確な意のを持っる。 【学びに向かう力、人間性等】 演奏活動に積極的な姿勢のスケジュールに見通しをもって活動できている。	・ピアノ	0	0			・選択した演奏手段に必要な歌唱法・奏法を身に着け、楽譜の指示を理解できている。 ・曲想を意識し、明確な意図を持って演奏活動に取り組んでいる。 ・演奏活動に積極的な姿勢を持っている。	0	0	0	10
	B鑑賞 【知識及び技能】 楽曲の構成や楽器編成、属するジャンル等の基本的な知識を持つ。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の特徴や傾向を捉え、経験則や知識から根拠づけて自分なりの言葉で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えを正確に相手に伝えようとする態度をもっている。	・スピーカー・一人一台端末				0	・楽曲の構成や楽器編成、属するジャンル等の基本的な知識を持っている。 ・楽曲の特徴や傾向を捉え、経験則や知識から根拠づけて自分なりの言葉で表現することができている。 ・自分の考えを相手に伝えようと努力する態度がある。	0	0	0	10

	C 歌唱 夏の思い出	・プリント				・強弱や音価の違いを意識して歌 唱に取り組んでいる。				
	【知識及び技能】 楽譜の指示を理解し、強弱や音価の違いを正確に読み取って歌唱している。 【思考力、判断力、表現力等】  詞とメロディー、伴奏のかかわり合いを意識し、自分なりの表現の意図を持って歌唱している。 【学びに向かう力、人間性等】  歌唱に対して創意工夫をする態度をもっている。		0			・詞と音楽のかかわり合いを意識 し、自分なりの表現の意図を持っ て歌唱している。 ・歌唱の活動に対し、創意工夫す る態度を持っている。	0	0	0	10
2 学期	D 器楽 【知識及び技能】 選択した楽器の基本的な奏法を身に着け、楽譜の指示を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 効率的な練習方法を模索し、演奏技術の向上に繋げられている。 【学びに向かう力、人間性等】 演奏活動に積極的な姿勢を持つ。また、演奏発表までのスケジュールに見通しをもって活動できている。	・エレキギター・エレキベース・ドラム		0		・選択した楽器の基本的な奏法が 身についている。 ・楽譜の指示を理解している。 ・練習方法を自分なりに工夫して活動に取り組んでいる。 ・演奏活動に積極的な姿勢を持っている。	0	0	0	15
	E鑑賞 【知識及び技能】 楽曲の構成や楽器編成、属するジャンル等の基本的な知識を持つ。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の特徴や傾向を捉え、経験則や知識から根拠づけて自分なりの言葉で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えを正確に相手に伝えようとする態度をもっている。	・スピーカー・一人一台端末			0	・楽曲の構成や楽器編成、属するジャンル等の基本的な知識を持っている。 ・楽曲の特徴や傾向を捉え、経験則や知識から根拠づけて自分なりの言葉で表現することができている。 ・自分の考えを相手に伝えようと努力する態度がある。	0	0	0	15
3 学期	F 器楽 【知識及び技能】 選択した楽器の基本的な奏 法を身に着け、楽譜の指示を 理解できる。	・エレキギター・エレキベース・ドラム		0		・選択した楽器の基本的な奏法が 身についている。 ・楽譜の指示を理解している。 ・練習方法を自分なりに工夫して活 動に取り組んでいる。	0	0	0	5

【思考力、判断力、表現力等】 効率的な練習方法を模索 し、演奏技術の向上に繋げられている。 【学びに向かう力、人間性等】 演奏活動に積極的な姿勢を 持つ。また、演奏発表までの スケジュールに見通しをもって 活動できている。				・演奏活動に積極的な姿勢を持っている。				
G鑑賞 【知識及び技能】 楽曲の構成や楽器編成、属するジャンル等の基本的な知識を持つ。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の特徴や傾向を捉え、経験則や知識から根拠づけて自分なりの言葉で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な地域、ジャンルの音楽に親しむ態度を養う。	・スピーカー・一人一台端末		0	・楽曲の構成や楽器編成、属する ジャンル等の基本的な知識を持っ ている。 ・楽曲の特徴や傾向を捉え、経験 則や知識から根拠づけて自分なり の言葉で表現することができてい る。 ・様々な地域、ジャンルの音楽に親 しむ態度を持っている。	0	0	0	5 合 計 70

# 東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 芸術 科目 美術皿

教 科: 芸術 科 目:美術皿 単位数:2単位 対象学年組:第 3学年 A組

使用教科書:(日本文教出版『高校生の美術3』)

教科 芸術 の目標:

【知 識 及 び 技 能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

#### 科目 美術皿 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解	造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生
を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追	造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題	涯にわたり美術を愛好する心情を育むととも
求し個性を生かして創造的に表すことができる	を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、	に、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、
ようにする。	自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する	心豊かな生活や社会を創造していく態度を養
	見方や感じ方を深めたりすることができるように	う。
	する。	

			表現		表現						<b>27</b> 7
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	絵・彫	・   デ   味   賞			評価規準	知	思	態	配当時数
	Aポートフォリオの制作 【知識及び技能】自分の作品をプレゼンするための作品集を設計する。 【思考力、判断力、表現力等】ジャンルごと時系列に選別するなど目次を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】今まで培った表現力や技能をどのように効果的に見せるか。	・指導事項 ポートフォリオは美術系 進学のための資料として受験先へ提 出する作品集。日常的に制作したも のを一覧できるように系統的に編集 する必要がある。新学期から計画的 にファイルを作成する。 ・教材 1.2 年生で制作した作品、ワー クシート、クリアホルダー等。	0	0			【知識・技能】基礎的技能や専門的能力の実績が明確に伝わるようなポートフォリオを目指す。 【思考・判断・表現】ポートフォリオの機能を理解し、さまざまな分野の作品を取り入れる。 【主体的に学習に取り組む態度】学校外、地域社会における共同制作、文化祭など学校行事での制作活動も記録を残しておく。	0	0	0	4
1 学 期	B 鉛筆デッサン①石膏模型 【知識及び技能】立体感を表現する ために明暗の諧調を正しく描く。 【思考・判断・表現】デッサン・スケ ールなど描画用具を最大限活用し ま現する	・指導事項 形を正確にとらえ立体感を表現する。 ・教材 鉛筆(基本的に2Bを使用)カッター、折り紙削りかす入れ、練消しゴム、デッサン・スケール、A4 白紙+八つ切り画用紙。	0			0	【知識・技能】石膏模型にあたる光を観察し、その効果を描くことができる。 【思考・判断・表現】物理的な現象とデッサン制作を関連付け空間表現に援用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】観察を繰りかえしながら徐々に正しい形に到達する過程を主体的に進めることができる。	0	0	0	10
	C 鉛筆デッサン②石膏像 【知識及び技能】石膏像の特徴をつかみ量感を表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】デッサン・スケールなど描画用具を最大限活用し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】デッサンの参考資料や教材を参照し自己の制作プロセスに積極的に取り入れる。	・指導事項 石膏像の特徴を捉え基本的な空間性を表現する。 ・教材 鉛筆(基本的に2Bを使用)カッター、折り紙削りかす入れ、練消しゴム、デッサン・スケール、A4 白紙+八つ切り画用紙。	0			0	【知識・技能】石膏像にあたる光を観察し、その効果を描くことができる。 【思考・判断・表現】物理的な現象とデッサン制作を関連付け空間表現に援用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】完成時にプレゼンテーションを行い、他の人の前で自作について説明し、自己の作品について客観視する力を養う。	0	0	0	10
学	D 鉛筆デッサン(静物) 【知識及び技能】モチーフの特徴を つかみ形や空間を表現することが できる。	・指導事項 身近なものをモチーフに して観察する力と描写する力を養う ・教材 鉛筆(基本的に2Bを使用)カッター、折り紙削りかす入れ、練消し		0		0	【知識及び技能】モチーフにあたる光を観察し、その効果を描くことができる 【思考力、判断力、表現力等】物理的な現象と デッサン制作を関連付け空間表現に援用することができる。	0	0	0	12

	【思考力、判断力、表現力等】デッサン・スケールなど描画用具を最大限活用し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】デッサンの参考資料や教材を参照し自己の制作プロセスに積極的に取り入れる。	ゴム、デッサン・スケール、A4 白紙 + 八つ切り画用紙。				【主体的に学習に取り組む態度】完成時にプレゼンテーションを行い、他の人の前で自作について説明し、自己の作品について客観視する力を養う。				
	E 透明水彩画(静物) 【知識及び技能】モチーフの特徴をつかみ形や空間を表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】デッサン・スケールなど描画用具を最大限活用し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】デッサンの参考資料や教材を参照し自己の制作プロセスに積極的に取り入れる。	・指導事項 身近なものをモチーフにして鉛筆デッサンのうえに透明水彩で描写する力を養う。 ・教材 透明水彩絵の具、筆洗、パレット、鉛筆(基本的に2Bを使用)カッター、折り紙削りかす入れ、練消しゴム、デッサン・スケール、A4 白紙+八つ切り画用紙。		0		【知識及び技能】モチーフにあたる光を観察し、その効果を色彩に転化することができる。 【思考力、判断力、表現力等】物理的な現象と彩色作業を関連付け、空間表現に援用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】完成時にプレゼンテーションを行い、他の人の前で自作について説明し、自己の作品について客観視する力を養う。	0	0	0	16
3	F デザイン色彩構成  【知識及び技能】形や色を組み合わせて感情をもたらす効果によって全体のイメージをかたちづくる。  【思考力、判断力、表現力等】アクリル絵の具などを駆使して、自由に造形的表現を試みる。  【学びに向かう力、人間性等】感情表現など見方、感じ方を深め、創造活動に意欲的に取り組む。	・指導事項「春」「中間調子のリズム」「身体表現とカラーパランス」など 抽象的なイメージを色と形で構成する。 ・鉛筆、アクリル絵の具、筆洗、紙パレット、定規、コンパスほか。	0			【知識及び技能】一つのテーマをさまざまな効果によって多彩な表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】色彩、形態や構成について考え、創造的な表現の構想することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】抽象表現や感情表現など多彩な色彩のイメージを創出することに主体的であったか。	0	0	0	12
学期	Gポートフォリオ作成 【知識及び技能】基礎的な表現力を身に着けていることを作品集に提示する。 【思考力、判断力、表現力等】ポートフォリオを提出する入試担当者に主張が明確に伝わるような作品集をめざす。 【学びに向かう力、人間性等】長時間わたって丁寧な作業を持続することができる。	・指導事項 高校3年間に制作した作品を編集する。想像力豊かで個性的なポートフォリオをつくる・クリアホルダー、色画用紙。パワーポイントによる編集も可。	0		0	【知識及び技能】基礎的な表現力を身に着けていることを作品集に提示することができたか。 【思考力、判断力、表現力等】創造力豊かで個性的な創造性を発揮したか。 【主体的に学習に取り組む態度】大学オープキャンパスに積極的に参加し、大学教員の指導を仰ぐ。		0	0	6 合 計 70

# 東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 芸術 科目 視覚デザイン

教 科: 芸術 科 目:視覚デザイン 単位数:2 単位 対象学年組:第 3学年 A 組

使用教科書:(なし) 教科 芸術 の目標:

> 【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

#### 科目 視覚デザイン の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ビジュアルデザインの幅広い活動を通して、視覚的	社会におけるデザインの機能や効果、表現形式の特	主題に合った表現方法を創意工夫し、ビジュアル
な伝達効果について理解を深めるとともに、専門的	性などについて考え、目的や条件、美しさとともに個	デザインの可能性を追求する態度を養う。
な技能を身につけるようにする。	性豊かで創造的な表現の構想を練り、思考力、表現	
	力等を育成する。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	絵 彫	表現 デ	映	鑑賞	評価規準	知	思	能	配当時数
	・ガイダンス(1年間の目標) Fストップモーション・アニメの制作 【知識及び技能】スマホの画像編集 アプリを使いコマ撮りアニメをつく る。 【思考カ、判断力、表現力等】絵コ ンテをつくりストーリー展開を計画 的に発想する。 【学びに向かう力、人間性等】冒頭 アニメの名作を鑑賞しその動画技 術を参照する。	・ビジュアルデザインの概要 ・指導事項 まず画像を動かすことから始めよう。 ・スマホアブリを使って身の回りのものが動く様子を確認する。 ・アカデミー賞を受賞した「つみきの家」を鑑賞し作品制作に入る。	0	0			・ 【知識及び技能】アプリの基本動作を確認し使いこなしているかを評価する。 【思考力、判断力、表現力等】ストーリー性は確保したか。 【主体的に学習に取り組む態度】積極的にデザイン表現の創造活動に取り組もうとしている 完成後、上映会を実施し互いに感想を出し合う。	0	0	0	16
学	C キャラクターデザイン演習 【知識及び技能】キャラクターを設計するうえで必要な要素、伝達したい情報やイメージなどを捉えキャラクターをつくっていく。 【思考・判断・表現】人体比例やコスチュームデザイン、透視図法などを参照しながら創造性豊かに表現する。 【学びに向かう力、人間性等】キャラクターの性格設定や伝達効果について主体的に取り組む。	・指導事項 ディズニーキャラクターは どのようにしてつくられているか資料を参照する。 ・教材 鉛筆(基本的に2Bを使用)、アイデアスケッチ用紙+八つ切り画用紙、定規、コンパス、PC等。	0			0	【知識・技能】意図に応じて表現方法を工夫して画材の特性を生かして見通しをもって創造的に制作している。 【思考・判断・表現】キャラクターのコンセプト設定に必要な要素をもれなく実行しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】キャラクター表現の創造活動に創意工夫し積極的に取り組んだか。	0	0	0	12
	D配色の応用 【知識及び技能】色彩の性質をよく 理解し、色彩の様々な心理的効果 へとつなげる。 【思考力、判断力、表現力等】配色 の基本をベースに色彩調和への理 解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】現代 の生活空間における色彩計画の重 要性について関心を高める。	・指導事項 色彩の基本的性質と配色パターン ・教材 色彩検定3級問題集 配色カード(日本色研)。 ・アクリルガッシュ、鉛筆、定規、コンパス、ワークシート等。	0			0	【知識・技能】色彩の性質を理解し、創造的で個性的な表現世界へ展開することができたか。 【思考・判断・表現】色の組み合わせによって千変万化な効果を生むことに気づき、これを応用することができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】色彩への理解について意欲的に取り組むことができたか。	0	0	0	4

2	作 【知識及び技能】ポスターに関する	・指導事項 メッセージを伝えるポスターをつくろう。 鉛筆、メモ用紙、色鉛筆、水彩絵の 具、アクリルガッシュ、ケント紙、図書 資料。		0			【知識及び技能】タイポグラフィ、イラスト、全体構成(とくに色彩計画)はまとまったか。 【思考力、判断力、表現力等】アイデアスケッチから完成まであきらめず努力をつづけたか。 【主体的に学習に取り組む態度】このポスターがどこに貼られ、どのような人が見ることを想定していたか。	0	0	0	14
2 学期	Fジオラマの制作 【知識及び技能】縮小化された現実を構成するさまざまな要素を洗い出し製作する。 【思考力、判断力、表現力等】アイデアスケッチを多用しオリジナル空間を展開していく。 【学びに向かう力、人間性等】既成のドールハウスや鉄道ジオラマを鑑賞しその製作技術を参照しモチベーションを高める。	・指導事項 自分のオリジナル世界をつくる(私のもっとも落ち着くところ)。 ・プラモデルや鉄道模型の完成展示の背景としてつくられるジオラマ模型を積極的に美術作品として転用する。 ・教材 B4 スチレンボード、バルサシート、各種ジオラマスポンジ、芝生マット、水面シート、プラ角棒ほか。			0		【知識及び技能】様々な素材や道具の用途を確認し使いこなしているかを評価する。 【思考力、判断力、表現力等】その場所にまつわるさまざまな物語を創出しリアリティを追求したか。 【主体的に学習に取り組む態度】箱の中に置く舞台装置の小物を用意してくるなど意欲的に取り組んだか 完成後、それぞれの作品を撮影し批評し合う。	0	0	0	16
3	G 紙飛行機のデザイン 【知識及び技能】紙飛行機それ自体の美しさとともに空中を飛ぶという機能美も追及する。 【思考力、判断力、表現力等】造形性の制約のなかでどれだけ自由に個性的な表現ができるだろうか。 【学びに向かう力、人間性等】紙飛行機の種類や歴史などに関心を持ち優れた機体をつくる。	<ul> <li>・指導事項 ペーパーエアプレーンの制作。</li> <li>・教材 ペーパーエアプレーンのキット、アクリルガッシュなどによる着彩、カッターや接着剤などの工作用具。</li> </ul>	0	0		0	【知識及び技能】キットを組み立てながら機体の飛行性能を上げることに創意工夫したか。 【思考力、判断力、表現力等】空気抵抗や翼の断面形状など紙飛行機の構造について研究し、その成果を飛行性能に結びつけることができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】他の飛行機と差別化するためにカラーリングを工夫する。	0	0	0	4
期		・指導事項 アニメ作品の鑑賞 ・日本のアニメ作品が海外でも評価されるようになった要因について意見交換し互いに考察する。 ・教材 上映作品(スタジオジブリ作品)。	0				【知識及び技能】映像を見ながら製作上の創意工夫や映像技術に着目したか。 【思考力、判断力、表現力等】想像をめぐらし製作者の制作意図をどこまで理解し見方や感じ方を深めることができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】海外のアニメ作品の歴史や文化的価値を感じ取り、日本と比較し、その見方や感じ方を深めることができたか。	0	0	0	4 合 計 70

# 東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年) 教科 芸術 科目 工芸演習

教 科: 芸術 科 目: 工芸演習 単位数:2単位 対象学年組:第3学年A組

使用教科書:( なし )

教科 芸術 の目標:

【知 識 及 び 技 能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

#### 科目 工芸演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工芸の幅広い創造活動を通して、対象や事象を	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、	主体的に工芸の幅広い創造活動に取り組み、生
捉える造形的視点について理解を深めるととも	工芸の働きなどについて考え、思いや願いなどか	涯にわたり工芸を愛好する心情を育むととも
に、意図に応じて制作方法を創意工夫し創造的	ら心豊かに発想し構想を練ったり、価値意識をも	に、感性を高め、工芸の伝統と文化に親しみ、
に表すことができるようにする。	って工芸や工芸の伝統と文化に対する見方や感じ	生活や社会を心豊かにするために工夫する態度
	方を深めたりすることができるようにする。	を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	絵・彫	表現デ	映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
A オリエンテーション B 彫刻刀の基本的技法 【知識及び技能】 彫刻刀など木彫表現に必要な用具 や素材についての知識や技法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】素材 感を生かした表現力を発揮できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】参考 資料などの木彫作品を美しいと感 じ、自らの表現意欲に結びつけ、主 体的に取り組ませる。	<ul> <li>・指導事項 工芸とはなにか 伝統工芸と工業デザインの違い。</li> <li>・指導事項 彫刻刀を使いこなす</li> <li>・教材</li> <li>・彫刻刀(基本的に5本組を使用)、ICT端末、シナ合板、ワークシート等。</li> </ul>	0			0	【知識・技能】さまざまな工芸の表現方法、技法を創意工夫し、作品制作に生かしているか。 【思考・判断・表現】木彫技法の良さや美しさを感じ発想や構想の独自性と表現の工夫について多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】木という素材の材質や質感を味わいつつ創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	0	0	0	8
C さまざまな木彫技法① 【知識及び技能】彫刻刀による木彫表現を学び、イメージした形を実現する技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】平面では不可能な独特なレリーフ的空間表現を理解し実現する。 【学びに向かう力、人間性等】複合的に図形を組み合わせたデザインに積極的に取り組んだ。	・指導事項 彫刻刀のトレーニング (基本的な幾何図形を彫る)。 ・教材 シナ合板。 ・彫刻刀(基本的に5本組を用) ワークシート等。	0			0	【知識・技能】さまざまな工芸の表現方法、技法を創意工夫し、作品制作に生かしているか。 【思考・判断・表現】木彫技法の良さや美しさを感じ発想や構想の独自性と表現の工夫について多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】木という素材の素材感や質感を鑑賞する創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	0	0	0	12
D さまざまな木彫技法② 【知識及び技能】彫刻刀による木彫表現を学び、イメージした形を実現する技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】平面では不可能な独特なレリーフ的空間表現を理解し、実現する。 【学びに向かう力、人間性等】複合的に図形を組み合わせたデザインに積極的に取り組んだ。		0			0	【知識・技能】さまざまな工芸の表現方法、技法を創意工夫し、作品制作に生かしているか。 【思考・判断・表現】木彫技法の良さや美しさを感じ発想や構想の独自性と表現の工夫について多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】木という素材の素材感や質感を鑑賞する創造的な諸活動に主体的に取り組もうとしている。	0	0	0	16

2 学	E 陶芸の基礎 【知識及び技能】土の性質をよく理解し、作品を制作するプロセスのなかで、土の可能性を十分に引き出せるか。 【思考力、判断力、表現力等】造形性の制約の中でどれだけ自由に自己表現できるだろうか。 【学びに向かう力、人間性等】伝統文化にも関心を持てるか。	・指導事項 それぞれの作業を着実にこなしていくことで着実に技術を身に着けていく。 ・手ひねりのための用具一式、土・縄文、弥生、古墳時代の美術作品の画集や画像資料を提示。	0	1		【知識及び技能】各作業工程を着実にこなしたか。 【思考力、判断力、表現力等】土の性質を知ることに対し積極的であったか。 【主体的に学習に取り組む態度】土偶、埴輪など日本文化の原像にふれ、その感動を自らの作品に援用できたか。	0	0	0	16
期	Fさまざまな陶芸技法 陶芸:焼成と釉がけ 【知識及び技能】作品乾燥、高台削り、素焼き、撥水剤、釉がけ、それぞれの工程を理解し実践する。 【思考力、判断力、表現力等】釉薬の発色効果をよく検討し、自らの構想に合致するものを選ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】やきものに興味を持つことができたか。	・指導事項 焼成と釉がけでは予想 外の事態が発生することが多い。ど のような結果でも受け入れる姿勢が 必要だ。 焼成窯、釉薬一式、土。	0		0	【知識及び技能】それぞれの工程に集中力を 欠かさず注力したか。 【思考力、判断力、表現力等】個性的な創造 性を発揮したか。 【主体的に学習に取り組む態度】他の作品を 公平に評価できたか。	0	0	0	10
-	G 鑑賞 【知識及び技能】対象や事象をとらえる造形的な支店について理解を深めるとともに意図に応じて制作方法を創意工夫し創造的に表すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、工芸の働きについて考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に工芸の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり工芸を愛好する心情を育む。	・指導事項 ポートフォリオの制作 1 年間を振り返り作品資料を整理編集する 終了後、発表会を行い意見交換等行う。 ・工芸の幅広い創造活動を通して、造形的な見方、考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会のなかの工芸や工芸の伝統や文化と幅広く関わる資質・能力を身に着けることができたか。	0	1	0	【知識及び技能】主体的に工芸の創造的な活動に取り組み、生涯にわたり工芸を愛好する心情を育む。 【思考力、判断力、表現力等】造形的なよさや美しさを感じ取り感性を高めることができたか。 【主体的に学習に取り組む態度】工芸の創造活動に主体的に取り組んできたかまた生涯にわたり工芸を愛好する心情を育む。	0	0	0	8 合計 70

東京都立神津高等学校 令和 7 年度(3学年用) 教科 保健体育 科目 スポーツ演習

教 科:保健体育 科 目:スポーツ演習 単位数:2単位 対象学年組:第3学年A組

使用教科書:(現代高等保健体育 大修館書店)

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断 力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し 判断するとともに、他者に伝える力を養う

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

### 科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通し	生涯にわたって運動を豊かに継続する	運動における競争や協働の経験を通し
て,運動の楽しさや喜びを深く味わい,	ための課題を発見し、合理的、計画的	て,公正に取り組む,互いに協力する,
生涯にわたって運動を豊かに継続する	な解決に向けて思考し判断するととも	自己の責任を果たす、参画する、一人
ことができるようにするため、運動の多	に、自己や仲間の考えたことを他者に	一人の違いを大切にしようとするなど
様性や体力の必要性について理解する	伝える力を養う。	の意欲を育てるとともに, 健康・安全を
とともに、それらの技能を身に付けるよ		確保して、生涯にわたって継続して運
うにする。		動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	Aトレーング 【知識や別さい。さいは、 一二ング 「知識や関連にでいることでは、 一点に、 一点に、 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	・オン・トロック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・運動やスポーツの技能は、体力と相 互に関連しており、技能は、身長や体 重などの体格や巧みさなどの体力と の関連で発揮されることについて、理 解したことを言ったり書いたりしてい る。 ・運動やスポーツの技能を発揮する際	0	0	0	12

運動やスポーツの効果的な学	
仕方についての学習に主体的	
り組むことができるようにする。	段階及び自動化の段階の三つに分け
	る考え方があること, また, これらの段
	階に応じて、効果的に上達を図るため
	には、良い動きを参考として自己の課
	題を設定すること、課題解決のための
	自己に適した練習方法を選択するこ
	と、自己観察や他者観察を通して課
	題を発見し解決すること、上達に応じ
	て次の課題を設定することといった取
	り組み方が運動の継続に有効である
	ことについて、理解したことを言ったり
	書いたりしている。
	・技能の獲得には、一定の期間がか
	かることを踏まえ、解決すべき課題を
	意識した上で、繰り返し取り組むこと
	が安定した技能の定着につながること
	について、理解したことを言ったり書
	いたりしている。
	・運動やスポーツの技能は、体力と相
	互に関連しており、技能は、身長や体
	重などの体格や巧みさなどの体力と
	の関連で発揮されることについて、理
	解したことを言ったり書いたりしてい
	る。
	・運動やスポーツの技能を発揮する際
	には、個々の技能に関連した体力を
	高めることが必要になることや、期待
	される成果に応じた技能や体力の高
	め方があることについて、理解したこ
	め方がめることにういて、理解したこ
	・運動やスポーツを行う際、個人の体
	力に不適切で過度な負荷や一定部位
	への長期的な酷使は、けがや疾病の
	原因となる可能性があること、また、こ
	れらを予防することでスポーツが末永
	〈継続できることについて、理解したこ
	とを言ったり書いたりしている。
	・運動やスポーツを行う際は、気象条
	件の変化など様々な危険を予見し、
	回避することが求められること及び、
	気象条件や自然環境の変化など様々
	な危険を予見し回避するためには、け
	がや事故の防止のための対策、発生
	時の処置,回復期の対処などの各場
	面での適切な対応方法を想定しておく
	こと、けがや事故につながりそうな体
	験から行動や活動環境の修正を図る
	ことが有効であることについて、理解
	したことを言ったり書いたりしている。
	・運動やスポーツを行う際、個人の体
	力に不適切で過度な負荷や一定部位
	への長期的な酷使は、けがや疾病の
	原因となる可能性があること、また、こ
	れらを予防することでスポーツが末永
	く継続できることについて、理解したこ
	とを言ったり書いたりしている。
	【思考・判断・表現】
i i	10H 32504

		V22.1m1 t. 1	1			, ,
		・選択したトレーニングについて、他者 や自己の動きを分析して、良い点や 修正点を指摘している。				
		・体力や技能の程度, 性別等の違いを超えて, 仲間とともにトレーニングを楽しむための調整の仕方を見付けている。				
		・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について、習得した知識を基に、環境の異なる場所や変化を想定して、危険を予見し回避するための自己の提案を言葉や文章などを通して他者に伝えている。				
		【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に、主体的に取り組もうとしている。				
B球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様の名称ならい、技術の方は、技術の方は、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部で	・オリからう ハー・スゴル・アヤ という アイリン・次を でんした でんした でんした でんした でんした でんした でんした でんした	【知識・技能】 ・球技術の各種目のの場合では、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	0	0	0	12

	1		T .				
2	A トレーニング	・トレ <b>ー</b> ニング計画	の運動を生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】・・球技の学習に主体的に取り組もうしている。・フェアなプレイを大切にしようとしている。・作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。・一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとしている。・仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。 【知識・技能】				
2 学期	【知識やは、相対の表に、は、相対の表に、は、相対の表に、は、相対の表にと、をは、、期高荷原では、また、、期高荷原では、また、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・運動やスポーツの技能は、体力と相	0	0	0	12

- り組み方が運動の継続に有効である ことについて、理解したことを言ったり 書いたりしている。
- ・技能の獲得には、一定の期間がかかることを踏まえ、解決すべき課題を 意識した上で、繰り返し取り組むこと が安定した技能の定着につながること について、理解したことを言ったり書いたりしている。
- ・運動やスポーツの技能は、体力と相 互に関連しており、技能は、身長や体 重などの体格や巧みさなどの体力と の関連で発揮されることについて、理 解したことを言ったり書いたりしてい
- ・運動やスポーツの技能を発揮する際には、個々の技能に関連した体力を高めることが必要になることや、期待される成果に応じた技能や体力の高め方があることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。
- ・運動やスポーツを行う際、個人の体力に不適切で過度な負荷や一定部位への長期的な酷使は、けがや疾病の原因となる可能性があること、また、これらを予防することでスポーツが末永く継続できることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。
- ・運動やスポーツを行う際は、気象条件の変化など様々な危険を予見し、 回避することが求められること及び、 気象条件や自然環境の変化など様々 な危険を予見し回避するためには、けがや事故の防止のための対策、発生 時の処置、回復期の対処などの各場 面での適切な対応方法を想定しておく こと、けがや事故につながりそうな体 験から行動や活動環境の修正を図る ことが有効であることについて、理解 したことを言ったり書いたりしている。
- ・運動やスポーツを行う際、個人の体力に不適切で過度な負荷や一定部位への長期的な酷使は、けがや疾病の原因となる可能性があること、また、これらを予防することでスポーツが末永く継続できることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。

【思考·判断·表現】

- ・選択したトレーニングについて, 他者 や自己の動きを分析して, 良い点や 修正点を指摘している。
- ・体力や技能の程度、性別等の違いを 超えて、仲間とともにトレーニングを楽 しむための調整の仕方を見付けてい る。
- ・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について、習得した知識を基に、環境の異なる場所や変化を想定して、危険を予見し回避する

		ための自己の提案を言葉や文章など を通して他者に伝えている。				
		【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に、主体的に取り組もうとしている。				
B 球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な名称決の方法、技術力の高いででいた。 「大きないでは、本力の方法、競技会の世方ない。 「大きないでは、大きないでできる。」 「大きないでは、大きないではないでは、大きないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	・次を行が、	【知識・技能】 ・	0	0	0	12

3 学期	Aトレーニング 【知識やスポーツの技能と体力は、相互に関いること。体別では、対しているでは、があるな可能性性があった。をは、があるには、があるには、があるには、があるには、があるには、があるには、があるには、があるには、が、の後にはがあるに、のなが、のなけで、のなけが、のなけが、のなけが、のなけが、のないが、のないのでは、できると、単し、は、が、のでは、は、ないのでは、のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の	・トレーニング計画の作成・トレーニングの実践・トレーニング計画の実践・トリーニング計画の振り返り	重などのないます。 では、からなどのでででは、アのないというといったりしているできょいたりには、からなどのであるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあ	0	0	0	11
	ともに、他者に伝えることを理解できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの効果的な学習の 仕方についての学習に主体的に取		て変わり続けていること、特に現代では、テレビやインターネットなどのメディアの発達などによっても影響を受けていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・運動やスポーツの技能の上達過程を試行錯誤の段階、意図的な調整の段階及び自動化の段階の三つに分け				

- ・運動やスポーツの技能は、体力と相 互に関連しており、技能は、身長や体 重などの体格や巧みさなどの体力と の関連で発揮されることについて、理 解したことを言ったり書いたりしてい ス
- ・運動やスポーツの技能を発揮する際には、個々の技能に関連した体力を高めることが必要になることや、期待される成果に応じた技能や体力の高め方があることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。
- ・運動やスポーツを行う際、個人の体力に不適切で過度な負荷や一定部位への長期的な酷使は、けがや疾病の原因となる可能性があること、また、これらを予防することでスポーツが末永く継続できることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。
- ・運動やスポーツを行う際は、気象条件の変化など様々な危険を予見し、 回避することが求められること及び、 気象条件や自然環境の変化など様々な危険を予見し回避するためには、けがや事故の防止のための対策、発生時の処置、回復期の対処などの各場面での適切な対応方法を想定しておくこと、けがや事故につながりそうな体験から行動や活動環境の修正を図ることが有効であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・運動やスポーツを行う際、個人の体力に不適切で過度な負荷や一定部位
- とを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】
- ・選択したトレーニングについて,他者 や自己の動きを分析して,良い点や 修正点を指摘している。

への長期的な酷使は、けがや疾病の 原因となる可能性があること、また、これらを予防することでスポーツが末永 く継続できることについて、理解したこ

- ・体力や技能の程度, 性別等の違いを 超えて, 仲間とともにトレーニングを楽 しむための調整の仕方を見付けてい る。
- ・運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について、習得した知識を基に、環境の異なる場所や変化を想定して、危険を予見し回避するための自己の提案を言葉や文章などを通して他者に伝えている。
- 【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 ・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。

		・運動やスポーツの効果的な学習の 仕方についての学習に、主体的に取 り組もうとしている。				
B 球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりするなどの多様なの名称決したりするなどの多様なの名称、技術方方などの名称であるとともに、作りである。 解決の方法、競技会の仕方などに応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することをできるようにする。 【思考力、判断できるようにする。 【思方ともにのの手が表現力を発見したのの手ができる。 【思方ともにのの手が表現のできるとととをできるようにする。 【学びに向から力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、一人大切にしめ合まっとか、の違いにすること、一人大切にもあること、一人大切にもの違いにあることをできるようにする。	・次を行うにより、 ・次を行うにより、 ・次をでは、 ・次をでする。 ・次をでする。 ・次をでする。 ・次をでする。 ・次のでする。 ・次のでする。 ・次のでする。 ・次のでする。 ・次のでする。 ・次のでする。 ・ののででする。 ・ののでする。 ・ののでする。 ・ののでする。 ・ののでする。 ・ののででする。 ・ののででする。 ・ののでです。 ・ののででする。 ・ののでです。 ・ののででする。 ・ののでででででででででででででででででででででででででで	【知識・技に、いったのでは、いったのでは、いったのでは、いったのでは、いったのでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないでは、かけいないが、できないののでは、かけいないでは、かけいないが、できないののでは、かけいないでは、かけいないが、できないののでは、かけいないが、できないののでは、かけいないで、かけいないで、かけいないが、できないののでは、かけいないが、は、かけいないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、では、かけいないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、できないが、では、いかが、では、いかが、では、いかが、では、かけいが、できないいいが、できないいいが、できないいいが、できないいいが、できないいいが、できないいが、できないいが、できないいいが、できないいいが、できないいが、できないいが、できないが、でいいいが、でいいいが、でいいいが、でいいいが、でいいが、でいいが、でい	0	0	0	11 合計

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年) 教科 保健体育 科目 専門体育

教 科:保健体育 科 目:体育 単位数: 2単位 対象学年組:第3学年

使用教科書:(なし)

教科 の目標:

【知 識 及 び 技 能】様々な競技、種目を知り、取り組み方や練習方法を他者に伝える方法を知る。

【思考力、判断力、表現力等】自身の進路を考えそれに伴う必要な能力を見つけ、それに応じた課題を見つけ合理的に解決 していける力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自身の進路に必要な能力、知識を高めようとする態度を養う。

科目

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・様々な競技、種目を知り、内容を理解し	・必要な能力や課題を見つけ出し、合理	・自身の進路について、必要な能力を振
た上で知識や技能を向上させる力を養う	的解決に向けた練習方法を考え、課題	り返ったり、問題を解決しようとしたりしな
ことができる。	解決することができる。	がら、自身の能力を高めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
学	器械体操(マット運動) 【知識及び技能】 技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、 動観察の方法、体力の高か方などを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に工夫者のの考えたことを他えること。 【学びに向かう力、人間、といるに向から主めに伝えられる能力を養うこと。 【学びに向から立と。 【学びに向から主とに伝えられる能力を養うこと。 【学びに向から主とに伝表した課題には、様々な大切にし、様々な技ににし、健康・安全を確保すること。	・前方回転系 ・後方回転系 ・ほん天技	【知識・技能】 技能習得に加え、技を行った結果どのような力が養われるかを理解している。 【思考・判断・表現】 技の名称に応じた技能を行うことができ、改善点を考え練習メニューを考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に技に取り組み、自己や他人を分析できる方法に対して関心をもちながら取り組むことができている。	0	0	0	10
	B 単元 【知識及び技能】 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたこ	・体ほぐし運動 ・実生活に生かす運動の計 画	【知識・技能】 定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながることを理解している。 【思考・判断・表現】 課題に応じた強度や時間、回数、頻度を設定し、課題を解決するための運動計画を立てている。 【主体的に学習に取り組む態度】 体つくり運動の学習に自主的に取り組み、運動計画を立てるなどの話し合いに積極的に参加しようとしている。	0	0	0	8

とを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】体つくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、話合いに貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保できるようにする。						
陸上競技 「知知では、中間速でのののののでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	・ハードル走	【知識・技能】 記録向上につながる重要な動きや留意するべき点を理解しながら、技能を習得することができる。 【思考・判断・表現】 陸上競技の特性を踏まえて、動きなどの改善についてのポイントを発見したりし、練習メニューや助言を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技各種目の重点ポイントや注意すべき点を理解し、技能習得に可けた改善点について積極的に学ぼうとしている。	0	0	0	10
陸上競技 【知識及び技能】 技術の名称や行い方、その 運動に関連して高まる体力 などを理解するとともに、基 本的な動きや効率のよい動 きを身に付けることができる ようにする。 【思考力、判断力、表現力 等】 動きなどの自己の課題を発 見し、合理的な解決に向けて 運動の 取り組み方を工夫す るとともに、自己の考えたこと	<ul><li>・走り高跳び</li><li>・はさみ跳び</li><li>・背面跳び</li></ul>	【知識・技能】 技術の名称や「助走」「踏み切り」 「空中動作」における動きのポイントを 理解している。 【思考・判断・表現】 経験した練習方法から、自己の課題 に応じて動きの習得に適した練習方 法を選んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ルールやマナーを覚え、使用する用 具に対して安全に留意しながら活動し ている。	0	0	0	10

	解するとともに、自己の能力に適した切り返し系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の能力に適した課題を見付け、その解決の仕方を工夫したり、自己や仲間の考えたことを他者に伝えたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】	・開脚跳び ・かかえこみ跳び ・台上前転	【知識・技能】 技の名称を知り、切り返し系の基本的な技を安定して行うことができる。 【思考・判断・表現】 自分の能力に適した技を行い、課題を見つけ解決しようとしたり、思ったこと考えたことを他者に共有したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 跳び箱運動に積極的に取り組み、場や用具の安全に気を配りながら活動しようとしている。	0	0	0	10
	運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができるようにする。						
2 学期	武道(柔道) 【知識及び技能】 柔道の特性や成り立ち、伝統の動きな考え応じた理解動になるになるになるになるになるになるができまれて投げたり、防いでは、大変を理り、大変を見います。との違いに対し、ののは、ののは、ののののののののののののののののののののののののののののの	<ul><li>・柔道</li><li>・受け身</li><li>・投げ技</li><li>・抑え込み技</li></ul>	【知識・技能】 武道の技には名称があり、それぞれ の技を身に着けるためのポイントがあ ることを理解し、技をかけられる状態 をつくることができる。 【思考・判断・表現】 提示された練習方法から、自己の課 題に応じて動きの習得に適した練習 方法を選ぶことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 禁じ技や危険な動きをしないなど、 健康や安全に留意している。	0	0	0	6

	るための工夫や調整をできる						
	ようにする。						
	武道(剣道) 【知識及び技能】 剣道の技には名称があり、それぞれの技を身に付いがあることを開できるようにするとともる。 【思考】 攻し、動きともに伝えるのの的組己に伝えるのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・礼法 ・仕掛け技 ・応じ技	知識・技能】 剣道の技には名称があり、それぞれの技を身に着けるためのポイントがあることを理解し、技を仕掛けられる状態をつくることができる。 【思考・判断・表現】 提供された練習方法 から、自己の課題に応じた練習方法を選んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】禁じ技や危険な動きをしないなど、健康や安全に留意している。	0	0	0	6
3 学期	運動・スポーツの学び方 【知識及び技能】 健康の保持増進や疾病の予防の保持増進を使力を必に重要であるします。 医妻があるようにとをするとと、要がきまり、表現力を出ることができまり、表現力をはいがです。 (思考力、とののでは、大きなののでは、大きなののでは、大きなののでは、大きなのできれば、大きなのできれば、大きなのできない。というできるというできる。 「学でのできるという。」といることができる。 「学でのでは、たり、たらできるというできる。 「学でのでは、たり、ともも増生のでは、できるでは、大きも増生のでは、大きも増生をして、は、大きも増生をして、は、大きも増生をして、は、大きも増生をして、は、大きも増生をして、は、大きも増生をして、は、大きも増生をして、は、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大きをは、大き	原因	【知識・技能】 健康の保持増進やけがや事故の予防には、健康的な生活、効率の良い 運動行動など個人が取り組むことが あることを理解することができる。 【思考・判断・表現】 自己で考えたけがや事故の対処法 や、トレーニング方法を書き出したり、 他者に伝えたりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自他の健康に関心を持ち、生涯を通 じて健康の保持増進や回復を目指 す実践力を身に付ける学習に主体 的に取り組もうとしている。	0	0	0	10

に付ける学習に主体的に取り組むことができるようにす る。			
			合 計 70

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年) 教科 家庭 科目 家庭科演習

教 科: 家庭 科 目: 家庭科演習 単位数: 2 単位 対象学年組: 第3学年A組

使用教科書:(第一学習社『高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる』)

教科 の目標:

【知識及び技能】人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするととも に、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

## 科目 家庭科演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食	家庭や地域及び社会における生活の	様々な人々と協働し、よりよい社会の
住、消費生活・環境などについて、生活を	中から問題を見出し、課題を設定し、解	構築に向けて、地域社会に参画しようと
主体的に営むために必要な基礎的な理	決策を構想し、実践を評価・改善し、考察	するとともに、自分や家庭、地域の生活
解を図るとともに、それらに係る技能を身	したことを根拠に基づいて論理的に表現	の充実向上を図ろうとする実践的な態度
に付けるようにする。	するなど、生涯を見通して課題を解決す	を養う。

	単元の具体的な指導目 標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	単元: 調理実習応用 【知識及び技能】 栄養学、食生活の知識 を活かし調理はる (思考力、判断力、表現 力等】 効率的で、環境に負荷 が少ない調理活動を る 【学びに向かう力、人間 性等】 学んだことを実践する意 欲を高める	・栄養学 ・調理方法 ・食品、調理器具の取 り扱い ・基本的な調理技能 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 基礎的な栄養素や調理方法、食品の扱いについて理解している 【思考・判断・表現】 基本的な栄養学を用いて、 献立作成から調理まで、計画、実習できている 【主体的に学習に取り組む態度】 食生活理論で学んだことを 実技として取り組むまからいままたとがあり、実践している、また安全な調理活動のための準備・片付けができている	0	0	0	18
	単元:住生活をつくる 【知識及び技能】 自分の日常行為と生活を振りの日常行為と生活がりいて のの性について理解をしてである。 【思考力、、判断して理解をして、判断してのいてのの機能について明めてのでは、判断してのいてのでは、対している。 「一年のでは、大きないできる。」、人間では、大きないできる。 「一年のでは、大きないできる。」、人間では、大きないできる。」、人間では、大きないできる。」、人間には、大きないできる。」、人間には、大きないできる。」、「は、大きないでは、またないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	・住まいの機能 ・間取りの読み取り ・暮らしのシミュレーション ・年代別の居住条件 ・一人一台端末の活用	【知識・技能】 住まいの機能を十分理解 し、現代の住まいの特徴を 説明することができる 【思明・表現】 間取りや構造など、書面や 画像よりや要な情報を を を とができる 【主体的に学習に取り組む 態度】 住居学で学んだことを主ューション 生として生活る意欲があり、る はの費用やはに関する はので というの費用やれている	0	0	0	14

	ゼンテーション) として実 践する						
2 学期	単元:被服実習 【知識及び技能】 被服材料、管理の知識 を活かし被服制作を通 して、技能を身に付ける 【思考力、表現 力等】 効率的で、環境に負を が少ない制作工程を考 える 【学びに向かう力、人間 性等】 学んだ高める	・被服材料学 ・管理方法 ・製作手順と計画 ・基本な裁縫技能 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 基礎的な制作手順や縫製方法について理解している 【思考・判断・表現】 基本的な洋裁知識を用いて、制作の準備から完成まで、計画を立てて実習できている 【主体的に学習に取り組む態度】 被服整理理論で学んだことを実技として取り組む意欲があり、実践している、また安全な制作活動のための準備・片付けができている	0	0	0	14
	単元:次世代を表している。 という はいます という はいます という はいい という はいい という はいい という という という という という という という という という と	・子どもの権利 ・社会で見る生育環境 ・子育ての現状 ・地域、社会の取り組 み ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 生まれてくる新しい合いでは、 、く、社会のではないが はなないが としてしてある が表したしてもある。 を会ないる 「思力をである」という。 は会のないる 「思力をである」という。 は会のでいる 「思力をである」という。 は、いかとと をしていり、思想に をしていり、思考に をしていり、思考に をはいり、思考に をはいり、思考に をはいる。 は、いか、思考に をは、いか、思言と をは、いか、と をは、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、いか、と を は、で 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、	0	0	0	12
	単元:充実した生涯 【知識及び技能】 高齢者の身体的特徴を 理的特徴を理力、 、判断力、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判断力、 、判域のの 、以口ののの 、以口のから力、 、以一、 、社会、 、社会、 、社会、 、社会、 、社会、 、社会、 、社会、 、社	・高齢者の身体理解 ・高齢期を支える制度 ・共生社会の実現 ・一人一台端末の活用	【知識・技能】 高齢者の身体的機能の特 徴を理解し、社会参加に向けて自立を支援するためにはどうすればよいか考えることができる 【思考・判断・表現】 高齢者の気持ち・立場を理解し、さまな場面に適用できる 【主体的に学習に取り組む態度】 「だれでもやがて歳をとる」という視点から、高齢化を自分自身の問題としてとらえ、意欲的に取り組む態度が見られる	0	0	0	12
		1					合 計 70

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年) 教科 家庭 科目 専門家庭

教 科: 家庭 科 目: 専門家庭 単位数: 2 単位 対象学年組: 第3学年A組

使用教科書:(第一学習社『高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる』)

教科 の目標:

【知識及び技能】人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするととも に、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 専門家庭 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食	家庭や地域及び社会における生活の中	様々な人々と協働し、よりよい社会の構
住、消費生活・環境などについて、生活を	から問題を見出し、課題を設定し、解決	築に向けて、地域社会に参画しようとす
主体的に営むために必要な基礎的な理	策を構想し、実践を評価・改善し、考察し	るとともに、自分や家庭、地域の生活の
解を図るとともに、それらに係る技能を身	たことを根拠に基づいて論理的に表現す	充実向上を図ろうとする実践的な態度を
に付けるようにする。	るなど、生涯を見通して課題を解決する	養う。
	力を養う。	

			1				
	単元の具体的な指導目標	指導項目•内容	評価規準	知	思	態	配当
							時数
1 学 期		・人体計測 ・既製衣料サイズ ・管理方法 ・衣服の平面構成 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 人体計測に加え、動作や 着脱に影響される寸法や 形態、年齢による体型の 変化などに配慮する上で も、衣服を製作する上でい る 【思考・判断・表現】 既製を判断・ることができる 【思教を判断することができる 【主体的に学習に取り組む 態度】 主体的に学習に取り組む 態度】 主体的に、年齢や体力、 様々なケースに適合	0	0	0	数 10
	単元:製作の基礎 【知識及び技能】 採寸の手順、パターン、原型(成人女子原型・成人男子原型)を種類ごとに理解する 【思考力、判断力、表現力等】 布地の種類や性質を理解し、それぞれの特徴に合わ	・衣服の立体構成 ・身頃原型 ・布地の種類と性質 ・基本的な縫製 ・一人一台端末の活用	衣服に対して関心を持っている 【知識・技能】 洋服の構成やパターン、原型の種類、布地の性質など縫製の基礎を製作過程に実践するために理解している 【思考・判断・表現】計画した衣服を製作するために適切な布地や縫製を考え選択することができる	0	0	0	20

	せた地直しや断ち方、縫い方を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 洋服の種類に応じた適切な製作手順を身に付け、デザインを形にできる計画性と技術を向上させる		【主体的に学習に取り組む態度】 制作の準備として、基礎的知識と技術を積極的に学ぼうとしている、また、決定したデザインに沿って裁断・縫製を行い形としてつくりあげる一通りの製作過程を意欲的に計画している				
2 学期	単元:製作 【知識及び技能】 洋服の製作を通して立体構成な服についての理解を選め、基本的な知識・技術を習得する 【思考力、判断力、表現力等】 目的のデザインをイメーラの質感に材料に関する知識をでは上げるた深め、に対料に関する知識を対対をではながあったとである。 【学びに向かう力、人間性等】 完成に向けて意欲的に取り組んでいる	・原型の展開 ・材料選定 ・デザイン計画 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 パターンの展開や原型の 特徴など、洋服の種類に 応じている 【思考・判断・表現】 製作に必を自分の表現する ことができる 【主体的に学習に取り組む 態度】 目的にだた、計画的に実でしてい、計画的にませて、計画のにない、計画的にない。	0	0	0	12
	単元:テーブルコーディネート 【知識及び技能】 日本料理、西洋料理、中国 料理等それぞれの様式について食卓構成と作法について考力、判断力、表現力等】 和風・洋風・中国風トのコーディネーにのいて考える 【学びに向かう力、大について考える 【学びに向かう力、と問題に応じたテーブルコートに向かう力、といてできる 「学びに向からからかできる」ができるがに取り組んでいる。	・食卓構成と作法 ・テーブルコーディネ ート ・季節行事と行事食 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 様式別の食卓構成や食卓 構成やたい。 身にになる、ブルコーンできる 「思いなどになった、一 できる、「カーンできる」 「おいなどのできる」 「おいてできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいでできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいできる」 「おいできる」 「などにのいて、 「おいできる」 「おいできる」 「などにないできる」 「などにないできる」 「ないでいないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいない。 「ないでいる。 「ないでいる。 「ないでいる。 「ないでいる。 「ないでしない。 「ないでしない。 「ないでしない。 「ない。 「ない。 「ないでしない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「	0	0	0	6
	単元:調理実習 【知識及び技能】 栄養バランス、年齢、性、目 的を考慮した食事の献立に ついて、要点が理解でき、 日常食、行事食など用途に 適した献立を作成する 【思考力、判断力、表現力 等】 これまで身につけた知識を 調理にいかし、手際よくつく ることができるようにする 【学びに向かう力、人間性 等】	・栄養バランス ・献立作成 ・旬の食べ物 ・基本的な調理技能 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 目的に応じた献立作成、 献立に適した食品の選 択、食品の調理性を踏ま えた適切な調理について、 理解できる 【思考・判断・表現】 食事のテーマに応じた食 品材料の選択と調理、テーブルコーディネート実践 ができる 【主体的に学習に取り組む 態度】	0	0	0	22

基礎的な題材から始めて、 品数を増やすなど段階的に 調理技術の向上を図る	献.	事のテーマにふさわしい 立や食卓の整え方、周 の環境づくりを行おうと る意欲・関心が感じられ		
				合 計 70

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年) 教科 家庭 科目 保育演習

教 科: 家庭 科 目: 保育演習 単位数: 2 単位 対象学年組: 第3学年A組

使用教科書:( 実教出版『保育基礎』)

教科 の目標:

【知識及び技能】人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするととも に、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 保育演習 の目標:

•		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
保育に関する基礎的·基本的な技術を総	子どもの発達や保育に関わる現状につ	子どもの発達や保育への関心を持ち、意
合的に身につけている。子どもの発達の	いて理解を深めた上で課題を見つけ、そ	欲的に学習に取り組み、子どもの健やか
特性、生活と保育に関する知識を総合的	の解決をめざして思考を深め、適切に判	な発達や保育に寄与していこうとする実
に身につけている。	断し、工夫し創造する能力を身につけて	践的な態度を身につけている。
	いる。	

	単元の具体的な指導目 標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	単元: 大きななて 現 に 指がに を 間 環育 いななて 現 に 指がに か り く後 の 関	・子どもの発達 ・保育の意義 ・保育者の役割 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 発達時期の特性を考慮した 保育の工夫が必る 【思育・判断・表現】 保育のとを理解し、その資質ととのである。 【思育質や能力を身をを身にかる 、といるとをであるといる 、といるとのででは、でいる 、といるとのでででは、でいる 、といるができるといる。 、といるとのででででいる。 「実どもをするとない。」 、でいるとを理解し、でいる。 、でいるとのでででいる。 、でいるとのででいる。 、でいるとのででいる。 、でいるとのででいる。 、でいるとのでは、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいている。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいるには、でいる。 、でいる。 、でいるには、でいる。 、でい。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でい。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、でいる。 、 、 、 でいる。 、 でいる。 、 でいる。 、 でいる。 、 でいる。 、 、 でいる。 、 でいる。 、 でいる。 、 でい。 、 、 、 でいる。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	0	0	0	12
	単元:子どもの発達 【知識及び技能】 乳幼児期の共通性や個別性といった特性を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 心の発達の土台として重要な愛着関係の形関について学び、親子関係のひろがりについて考える	・乳幼児の身体的特徴 ・愛着形成 ・運動機能と認知機能 ・母体の健康 ・一人一台端末の活用	【知識・技能】 乳幼児の身体的特徴と生理 的特徴及びその変化に関す る知識を身につけている 【思考・判断・表現】 子どもの身体発育、運動機 能、認知機能などそれぞれ の発達の特性について理解 し、人間関係の広がりを考 察している 【主体的に学習に取り組む 態度】	0	0	0	14

	【学びに向かう力、人間性等】 知的発達、言葉の発達、社会性・情緒など様々な側面から、子どもの心の発達をとらえる		胎児の生育環境である母体 に対する関心と課題意識を 高め、出生後の発達につい て多角的にとらえている				
2 学期	単元:生活と福祉 【知識及び抗能】 子どもが心身の健康を 保つための保育の を身に力、、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	・子どもの食生活 ・子どもの衣生活 ・健康と事故防止 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 子どもの食生活や衣生活に ついて子どもの健康的な生 活を支える保育の基礎的な 技術を身につけている 【思考・判断・表現】 子どもにおこりやすい事故を 予測し、その対策を考えることができる 【主体的に学習に取り組む 態度】 子どもの生活に関心を持 ち、主体的に子どもの生活 を理解しようとしている	0	0	0	10
	単元:子どもの食事 【知識及び技能】 乳幼児期の栄養や食事 の特徴を理解する 【思考力、判断力、表現 力等】 子どもの発達に適した 食事を計画、調理できる	・子どもの食事 ・乳汁栄養 ・離乳食 ・調理計画 ・基本的な調理技能	【知識・技能】 乳汁栄養や離乳食について 学習し、その重要性や組み 合わせについて理解する 【思考・判断・表現】 子どもの補食を計画、調理 することができる	0	0		6
	単元:保育実習 【思考力、判断力、表現力等】 子どもと触れあう機会や 保育の様子の観察など を通じて、保育への理解 を深める 【学びに向かう力、人間 性等】 子どもとの適切な関わり 方などを実践から学ぶ 意欲を高める	・名札制作・保育実習・振り返りレポート	【思考・判断・表現】 保育実習において安全に配慮し、子どもと適切にかかわり、観察することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 保育実習の記録をまとめ、成果を発表することができる		0	0	18
	単元:子どもの文化 【知識及び技能】 児童文化財や児童館などの子どもの生活の一部が発達にどのようにかかわるか理解する 【思考力、判断力、表現力等】 遊びにおける保育者からの働きかけを考え、遊びの援助ができるようにする	・子どもの遊び ・児童文化財の在り方 ・共遊玩具 ・一人一台端末の活 用	【知識・技能】 遊びを通じて子どもが豊か に発達することについて理 解している 【思考・判断・表現】 子どもの文化の意義を理解 し、それらの役割や今後の 課題について考察すること ができる	0	0		10
	-				ı	1	合 計 70

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年) 教科:進路実現 科目:進路実現 A

使用教科書:なし 使用教材:なし

教科: 進路実現の目標:

【知識及び技能】希望する進路実現に向けて自分のキャリアプランや考えを多彩に表現するために必要な 専門的な語彙や教養を身につけ、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、文章作 成やプレゼンテーションすることができる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】希望する進路に応じて、専門分野に関わる社会問題など課題を設定し、思考を深め、 他者と協働し、話し合いながら情報を収集、整理する中で、課題解決に向け自分の考えを深めそれを 分かりやすく表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】進路や自分自身に関することについて興味を持ち、進路実現に向けて意欲的に活動に取り組み、志望校の願書などの提出書類を誤字脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げようとする。

### 科目 進路実現 A の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
希望する進路実現に向けて自分のキャリ	希望する進路に応じて、専門分野に関わ	進路や自分自身に関することについて興
アプランや考えを多彩に表現するために	る社会問題など課題を設定し、思考を深	味を持ち、進路実現に向けて意欲的に活
必要な専門的な語彙や教養を身につけ、	め、他者と協働し、話し合いながら情報を	動に取り組み、志望校の願書などの提出
適切な言葉遣いや表記に関する知識を	収集、整理する中で、課題解決に向け自	書類を誤字脱字なく読み手側の視点に
広げ、語感を磨き、文章作成やプレゼン	分の考えを深めそれを分かりやすく表現	なってきちんと書き上げようとする。
する技能を身に付けることができる。	することができる。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内 容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	A単元:志望校を確定に必要な情報を集める。 【知識及び技能】 志望校のオープンキャンパスの情報やアドミッションポリシやなどを読み、志望校の特徴を表し、表現力、表現力、表現力、の希望と照らるわせ、情報を表現する。 【思考力、の希望と照らる中で、りの大き変がある。 【学びに真現に向かう力、人間性等】 進取り組み、志可視点に設ってきちんと書き上げる。	<ul><li>・指型生評グク・キシリ・の 事自書相る一行 材トト人用 事のな互どワ・ク授 台等 のを互どワ・一業 端等</li></ul>	【知識・技能】   志望校のオープンキャンパスの情報やアドミッションポリシーなどを読み、志望校の特徴や求める人物像を理解する。 【思考・判断・表現】   自分の希望と照らし合わせ、情報を収集、整理するを分かりやすく表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】   進路実現に向けて意欲的に活動に取り組み、志望理は出み、志望理は出み、志望になってきちんと書き上げようとする。	0	0	0	7
	B 単元:小論文プレゼン対策1 【知識及び技能】 必要な専門的な語彙や教養を 身につけ、適切な言葉遣いや表 記に関する知識を広げ、語感を 磨き、文章作成する技能を身に 付ける。 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 生徒個々で 書いた小論文 を生徒相互で 批評するなど のグループワ ークを行う。	【知識・技能】 必要な専門的な語彙や教養 を身につけ、適切な言葉遣い や表記に関する知識を広げ、 語感を磨き、文章作成する技能 を身に付ける。 【思考・判断・表現】	0	0	0	7

進路に関わる社会問題など課題を設定し、思考を巡らし、他者と話し合いながら情報を収集、整理する中で、課題解決に向け自分の考えを深めそれを分かりやすく表現する。  【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に活動に取り組み、誤字脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げる。	・教材: ワーク シート、授業 リント ・一人1台端末 の活用 等	進路に関わる社会問題など 課題を設定し、思考を巡らし、 他者と話し合いながら情報を収 集、整理する中で、課題解決に 向け自分の考えを深めそれを 分かりやすく表現することがで きる。 【主体的に学習に取り組む態 度】 進路実現に向けて意欲的に 活動に取り組み、誤字脱字なく 読み手側の視点になってきち んと書き上げようとする。				
C 単元:小論文プレゼン対策2 【知識及び技能】 専門的な語彙や教養を使い、 語感を磨き、文章作成やプレゼンする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 進路に関わる社会問題など課題を設定し、思考を巡らし、他者と話し合いながら課題解決に向け自分の考えを深めそれを分かりやすく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に活動に取り組み、志望校の願書などの提出書類を誤字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げる。	<ul><li>・指生き立なプう・教ーンーの事個に従生評グクリンーの活性を評がりので、</li><li>・教ート人用ので小相るー行りで、</li><li>・教ーンーの活体をでいる。</li><li>・教ーンーの活体をでいる。</li><li>・教ーンーの活体をでいる。</li><li>・教ーンーの活体をでいる。</li></ul>	【知識・技能】 専門的な語彙や教養を使い、 語感を磨き、文章作成やプレゼンする技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 進路に関わる社会問題など 課題を設定し、思考を調題らし、他者と話し合いながら課題をはいとの考えを深めそれを分かりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に活動に取り組み、志望校の願書などの提出書なりによいます。 望校の願書などの提出書きになってきちんと書き上げようとする。	0	0	0	7
D単元:自身のキャリアプランを明確にし、それを文章表現できる力を身につけた上で志望校の出願に必要な書類を作成する。 【知識及び技能】 希望する進路実現に向けて適切な言葉遣いや表記で文章作成やプレゼンする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 希望する分野に応じて、情報を収集、整理する中で、自分の考えを深めそれを分かりやすく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に志望校の願書などの提出書類を誤字脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げようとする。	<ul><li>・指導事項</li><li>・教材: ワークシート</li><li>・一人 1 台端</li><li>の活用</li></ul>	【知識・技能】 希望する進路実現に向けて適切な言葉遣いや表記で文章作成やプレゼンする技能を身に付けることができる。 【思考・判断・表現】 希望する分野に応じて、情報を収集、整理する中で、自分の考えを深めそれを分かりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に志望校の願書などの提出書類を誤字脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げようとする。	0	0	0	7

		1					
2 学期	A 単元:出願準備 【知識及び技能】 希望する進路実現に向けて適 切な言葉遣いや表記で文章作成 やプレゼンする技能を身に付け る。 【思考力、判断力、表現力等】 希望する分野に応じて、情報 を収集、整理する中で、自分の 考えを深めそれを分かりやすく表 現する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に志望校の願書などの 提出書類を誤字脱字なく読み手 側の視点になってきちんと書き上 げる	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 希望する進路実現に向け て適切な言葉遣いや表記で文 章作成やプレゼンする技能を 身に付けることができる。 【思考・判断・表現】 希望する分野に応じて、情報 を収集、整理する中で、自分の 考えを深めそれを分かりやすく 表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態 度】 意欲的に志望校の願書など の提出書類を誤字脱ってきちんと 書き上げようとする。	0	0	0	7
	B単元:面接対策 【知識及び技能】 進路実現に向けて、自身のこれまでの経験と今後のキャリアプランをプレゼンテーションする技能および、面接官と適切なコミュニケーションができる力を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 希望する分野に応じて、関連する情報を収集、整理する中で、自分の考えを深めそれを他者に分かりやすく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に聞き手の視点になって自分の考えを伝える。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 進路実現に向けて、自身のこれまでの経験と今後のキャリアプランをプレゼンテーションする技能おび、面接官できる力を身につける。 【思考・判断・表現】 希望する分野に応じて、関連する情報を収集、整理する中で、自分の考えを探めそれを他者に分かりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に聞き手の視点になって自分の考えを伝えようとする。	0	0	0	10
	C 単元:専門分野の教養を身に付ける。 【知識及び技能】 希望する進路実現に向けて、 継続して粘り強く必要な知識を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 継続して粘り強く進路実現に向けて取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 希望する進路実現に向けて、継続して粘り強く必要な知識を身に付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 継続して粘り強く進路実現に向けて取り組むことができる。	0		0	7
3 学期	A 単元:進路講話の準備 【知識及び技能】 自身の進路活動を振り返り、必 要な情報を集め、整理し適切な 言葉遣いや表記で、文章作成や プレゼンテーションする技能を身 に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 自身の進路活動を振り返り、 必要な情報を集め、整理し適切 な言葉遣いや表記で、文章作 成やプレゼンテーションする技 能を身に付ける。 【思考・判断・表現】	0	0		8

自身の進路活動を振り返り、必要な情報を集め、整理し、他者分かりやすく自身の進路活動を説明する。  B単元:主体性のあるボランティア活動	<ul><li>・指導事項</li><li>クラス、学</li></ul>	自身の進路活動を振り返り、 必要な情報を集め、整理し、他 者分かりやすく自身の進路活動を説明する。 【知識・技能】 クラスや学校、地域社会の現			
【知識及び技能】 クラスや学校、地域社会の現 状を理解し、計画的にボランティ ア活動を実行 する。 【学びに向かう力、人間性等】 地域社会、学校の集団の構成 員として、意欲的にボランティア 活動に参加する。	校、知文 校、にない 大のは 大のは 大のでは ででいい ででいい ででいい ででいい ででいる でする でする がしまる がいまる。 がいまる がしる がいまる がしる がしる がしる がしる がしる がしる がしる がし	状を理解し、計画的にボランティア活動を実行することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 地域社会、学校の集団の構成員として、意欲的にボランティア活動に参加することができる。	0	0	10
					合 計 70

東京都立神津高等学校 令和7年度(3学年) 教科: 進路実現 科目: 進路実現 B 使用教科書:なし 使用教材:

教科: 進路実現 A の目標:

- 【知識及び技能】希望する進路実現に向けて自分のキャリアプランや考えを多彩に表現するために必要な専門的な語彙や教養を身につけ、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、文章作成やプレゼンテーションすることができる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】希望する進路に応じて、専門分野に関わる社会問題など課題を設定し、思考を深め、他者と協働し、話し合いながら情報を収集、整理する中で、課題解決に向け自分の考えを深めそれを分かりやすく表現することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】進路や自分自身に関することについて興味を持ち、進路実現に向けて意欲的に活動に取り組み、志望校の願書などの提出書類を誤字脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げようとする。

#### 科目 進路実現 B の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
希望する進路実現に向けて自分のキ	希望する進路に応じて、専門分野に関	進路や自分自身に関することについて
ャリアプランや考えを多彩に表現するた	わる社会問題など課題を設定し、思考を	興味を持ち、進路実現に向けて意欲的に
めに必要な専門的な語彙や教養を身に	深め、他者と協働し、話し合いながら情	活動に取り組み、志望校の願書などの提
つけ、適切な言葉遣いや表記に関する知	報を収集、整理する中で、課題解決に向	出書類を誤字脱字なく読み手側の視点
識を広げ、語感を磨き、文章作成やプレ	け自分の考えを深めそれを分かりやすく	になってきちんと書き上げようとする。
ゼンする技能を身に付けることができる。	表現することができる。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目·內 容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	A 単元:志望校を確定に必要な情報を集める。 【知識及び技能】 志望校のオープンキャンパスの情報やアドミッションポリシーなどを読み、志望校の特徴や求める人物像を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の希望と照らし合わせ、情報を収集、整理する中で、自分の考望と照らし合わせ、情報を深めそれを分かりやすく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 進路実現に向けて意欲的に活動に取り組み、志望理由書を誤字脱字なく読み手の視点になってきちんと書き上げる。	<ul><li>・指各 理生評ル行・教ト、 事のなどでどっクット・</li><li>・教ト、 人用 の活用 が は は は から から</li></ul>	【知識・技能】 志望校のオープンキャンパス の情報やアドミッションポリシーな どを読み、志望校の特徴や る人物像を理解する。 【思考・判断・表現】 自分の希望と照らし合わせ、情報を収集、整理する中で、自分の考望を深めそれを分かりやすく表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 進路実現に向けて意欲的に活動に取り組み、志望理由書を誤字なく読み手の視点になってきちんと書き上げようとする。	0	0	0	7
	B 単元:小論文プレゼン対策1 【知識及び技能】 必要な専門的な語彙や教養を身につけ、適切な言葉遣いや表記に 関する知識を広げ、語感を磨き、文章作成する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 生徒個々で 書いた小論で を生徒相互で 批評するなど のグループワ ークを行う。	【知識・技能】 必要な専門的な語彙や教養を 身につけ、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を 磨き、文章作成する技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】	0	0	0	7

	進路に関わる社会問題など課題を設定し、思考を巡らし、他者と話し合いながら情報を収集、整理する中で、課題解決に向け自分の考えを深めそれを分かりやすく表現する。  【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に活動に取り組み、誤字 脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げる。	・教材:ワークシ ート、授業プリ ント ・一人1台端末 の活用 等	進路に関わる社会問題など課題を設定し、思考を巡らし、他者と話し合いながら情報を収集、整理する中で、課題解決に向け自分の考えを深めそれを分かりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 進路実現に向けて意欲的に活動に取り組み、誤字脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げようとする。				
	C 単元:小論文プレゼン対策2 【知識及び技能】 専門的な語彙や教養を使い、語感を磨き、文章作成やプレゼンする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 進路に関わる社会問題など課題を設定し、思考を巡らし、他者とごはながら課題解決に向け自分の考えを深めそれを分かりやすく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に活動に取り組み、志望校の願書などの提出書類を誤字脱字なく読み手側の視点になってきたんと書きまた。	<ul> <li>・指導を 書きない</li> <li>・指生と上を までのから</li> <li>・数・大・・・</li> <li>・数・ト・・・</li> <li>・数・ト・・・</li> <li>・数・ト・・・</li> <li>・数・ト・・・</li> <li>・数・ト・・・</li> <li>・数・ト・・・</li> <li>・数・ト・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・</li> <li>・数・・</li> <li>・数・・</li> <li>・数・・</li> <li>・数・・・</li> <li>・数・・</li> <li>・数・・ <li>・数・・</li> <li>・数・</li> <li>・数・・</li> <li>・数・・</li> <li>・数</li></li></ul>	【知識・技能】 専門的な語彙や教養を使い、語感を磨き、文章作成やプレゼンする技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 進路に関わる社会問題など課題を設定し、思考を巡らし、他者と話し合いながら課題解決に向け自分の考えを深めそれを分かりやすく表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】意欲的に活動に取り組み、志望校の願書などの提出書類を誤ってきちんと書き上げようとする。	0	0	0	7
	D単元:自身のキャリアプランを明確にし、それを文章表現できる力を身につけた上で志望校の出願に必要な書類を作成する。 【知識及び技能】 希望する進路実現に向けて適切な言葉遣いや表記で文章作成やる。 【思考力、判断力、表現力等】 希望する分野に応じて、情報を収集、整理する中で、自分の考える。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に志望校の願書などの提出書類を誤字脱字なく読み手側の視点になってきちんと書き上げようとする。	・指導事項 ・教材:ワークシ ート、授 ント ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 希望する進路実現に向けて適 切な言葉遣いや表記で文章作成 やプレゼンする技能を身に付ける ことができる。 【思考・判断・表現】 希望する分野に応じて、情報を 収集、整理する中で、自分の考え を深めかりやすく表現す ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に志望校の願書などの 提出書類を知ってきちんと書き上 げようとする。	0	0	0	7
2 学期	A 単元:出願準備 【知識及び技能】 希望する進路実現に向けて適切 な言葉遣いや表記で文章作成やプ レゼンする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 希望する分野に応じて、情報を 収集、整理する中で、自分の考え	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】  希望する進路実現に向けて適切な言葉遣いや表記で文章作成やプレゼンする技能を身に付けることができる。 【思考・判断・表現】  希望する分野に応じて、情報を収集、整理する中で、自分の考え	0	0	0	7

	ナットナントリルナノナット		ナ畑はフレナハルロは土ノナヤト				
	を深めそれを分かりやすく表現す る。		を深めそれを分かりやすく表現することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に志望校の願書などの提 出書類を誤字脱字なく読み手側の 視点になってきちんと書き上げる		【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に志望校の願書などの 提出書類を誤字脱字なく読み手 側の視点になってきちんと書き上 げようとする。				
	B単元:面接対策 【知識及び技能】 進路実現に向けて、自身のこれまでの経験と今後のキャリアプランをプレゼンテーションする技能および、面接官と適切なコミュニケーションができる力を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 希望する分野に応じて、関連する情報を収集、整理する中で、自分の考えを深めそれを他者に分かりやすく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に聞き手の視点になって	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 進路実現に向けて、自身のこれ までの経験と今後のキャリアプラ ンをプレゼンテーションする技能 および、面接官と適切なコミュニ ケーションができる力を身につけ る。 【思考・判断・表現】 希望する分野に応じて、関連 する情報を収集、整理する中で、 自分の考えを深めそれを他者に 分かりやすく表現することができ る。 【主体的に学習に取り組む態度】	0	0	0	10
	自分の考えを伝える。		意欲的に聞き手の視点になって自分の考えを伝えようとする。				
	C 単元: 専門分野の教養を身に付ける。 【知識及び技能】 希望する進路実現に向けて、継続して粘り強く必要な知識を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 継続して粘り強く進路実現に向けて取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 希望する進路実現に向けて、 継続して粘り強く必要な知識を身に付けることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 継続して粘り強く進路実現に向けて取り組むことができる。	0		0	7
3 学期	A 単元:進路講話の準備 【知識及び技能】 自身の進路活動を振り返り、必要 な情報を集め、整理し適切な言葉 遣いや表記で、文章作成やプレゼ ンテーションする技能を身に付け る。 【思考力、判断力、表現力等】 自身の進路活動を振り返り、必要 な情報を集め、整理し、他者分かり やすく自身の進路活動を説明す る。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	【知識・技能】 自身の進路活動を振り返り、必要な情報を集め、整理し適切な言葉遣いや表記で、文章作成やプレゼンテーションする技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 自身の進路活動を振り返り、必要な情報を集め、整理し、他者分かりやすく自身の進路活動を説明する。	0	0		8
	B 単元:主体性のあるボランティア 活動 【知識及び技能】 クラスや学校、地域社会の現状 を理解し、計画的にボランティア活 動を実行 する。	・指導事項 クラス、学校、 地域を対象に 卒業前に主体 的に計画し目 的意識をもちボ	【知識・技能】 クラスや学校、地域社会の現状 を理解し、計画的にボランティア 活動を実行することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】	0		0	10

【学びに向かう力、人間性等】 地域社会、学校の集団の構成員 として、意欲的にボランティア活動 に参加する。	ランティア活動 を実施する。 ・教材 ・一人1台端末 の活用 等	地域社会、学校の集団の構成 員として、意欲的にボランティア 活動に参加することができる。		
				合 計
				70